令和元年度

久慈の教育

久慈市教育委員会

令和元年度

久慈の教育

久慈市教育委員会

久慈市の概要

自然的条件

久慈市は、岩手県北東部に位置しています。東側は、太平洋に面した海岸段丘が連なり、小袖海岸など三陸復興国立公園の代表的な景勝地を有しており、西側は、遠島山など標高 1,000 m以上の山嶺を有する北上高地の北端部にあたります。また、東流する久慈川・長内川等の河川が北上高地を開析し、急峻な渓谷を形成しながら太平洋に注いでいます。

総面積 624㎢のうち森林面積が全体の 86％（536㎢）を占めており、平庭高原の白樺林や久慈渓流は久慈平庭県立自然公園に指定されています。

気象は、太平洋に面していることもあり、海洋性気候と内陸性気候の両方の気象状態を併せ持ち、夏季にはヤマセ（偏東風）の影響を受けることが多く、比較的冷涼な気候です。

また、冬季は比較的温暖ですが、北西の季節風が強く、春先にはフェーン現象も見られます。

降水量は、年間平均 1,000 から 1,200mm 程度と県内でも比較的少なく、積雪量も比較的少ない地域ですが、西側山間部では多雪地区もあり、春先の大雪や晩霜による農作物への被害を受けることがあります。

歴史的沿革

久慈市の起源は、埋蔵文化財調査等により出土した石器や土器、遺跡等から１万年以上前の石器時代に遡るものと推定されています。

また、古くから琥珀の産地として知られ、遠く奈良の都まで運ばれて装飾品の一部や貴石として扱われていたほか、江戸時代には砂鉄、馬、海産物の主要な産地として栄えました。明治に入ると、九戸県、八戸県、江刺県、盛岡県と変遷し、明治５年に岩手県所属となりました。

明治 11 年に九戸郡が分割され、現在の久慈市の大半は南九戸郡に所属することとなりました。

明治 22 年４月には「町村制」が施行され、これに伴い小規模の村々が合併することとなり、南九戸郡に所属する久慈町（４村が合併）、長内村（２村）、大川目村（２村）、夏井村（６村）、山根村（６村）、宇部村（１村）、山形村（７村）と、北九戸郡に所属する侍浜村（３村が合併）が誕生しました。

明治 29 年には、南九戸郡と北九戸郡が九戸郡に統合されました。

この後、昭和の大合併の時代に入り、昭和 29 年には、２町５村が合併し久慈市が誕生しました。

平成 18 年３月６日に、旧久慈市と旧山形村が合併し、現在の久慈市が誕生しました。

目　　次

久慈市の概要

教 育 行 政

１　教育委員会

教育委員会の構成 …… 1

歴代教育委員長 …… 2

歴代教育長 …… 2

歴代教育委員 …… 3

教育委員会機構図 …… 5

教育委員会の職員構成 …… 6

２　教育行政方針 …… 7

３　教育財政

市の財政と教育費予算 …… 11

教育費予算の概要 …… 12

小・中学校校舎、屋内運動場の建築年一覧 …… 13

学 校 教 育

１　学校教育行政

学校教育行政方針 …… 15

学校教育行政の体系 …… 17

２　学校

小・中学校のあゆみ …… 18

小・中学校一覧 …… 20

児童・生徒数と学級数の変遷 …… 22

学校紹介 …… 23

３　学校保健

学校医等一覧表 …… 34

児童・生徒の体位 …… 35

４　学校給食

学校給食センター運営方針 …… 36

学校給食センター運営委員会委員 …… 37

学校給食センター事業計画 …… 38

久慈市学校給食センターの概要 …… 39

山形地区学校給食センターの概要 …… 41

５　関係機関等

教育研究所 …… 43

就学支援委員会 …… 44

生徒指導の組織 …… 44

生 涯 学 習

１　社会教育行政

社会教育行政方針 …… 45

社会教育行政体系 …… 50

社会教育関係主要事業計画 …… 51

２　市民センター

市民センター運営方針及び体系 …… 57

各市民センター重点目標 …… 59

各市民センター活動事業計画 …… 60

公民館類似施設 …… 81

３　図書館

図書館運営方針及び体系 …… 82

図書館事業計画 …… 83

４　スポーツ振興

社会体育行政方針 …… 85

社会体育行政の体系 …… 87

社会体育事業計画 …… 88

５　芸術文化

文化財保護事業計画 …… 96

指定等文化財一覧 …… 97

６　各種団体等

社会教育関係委員名簿 …… 99

社会教育関係団体一覧 …… 102

スポーツ少年団登録一覧 …… 110

社会教育等施設一覧 …… 112

三船十段記念館

三船十段記念館運営方針 …… 115

三船十段記念館の概要 …… 116

三船久蔵十段遺品所蔵一覧（抜粋）…… 117

教育関係の主な出来事

教育関係の主な出来事 …… 119

本冊子の記載内容：令和元年６月１日現在

教　育　行　政

1　教育委員会

○ 教育委員会の構成

教育長　後　　忠　美

委員　成　田　不　美
（教育長職務代理者）

委員　宇　部　京　子

委員　齊　藤　　豊

委員　平　谷　　靖

職　　名	氏　　名	任　　期
教　育　長	後　　忠　美	自　平成 30 年 4 月 28 日 至　令和 3 年 4 月 27 日
委　　員 （教育長職務代理者）	成　田　不　美	自　平成 29 年 4 月 28 日 至　令和 3 年 4 月 27 日
委　　員	宇　部　京　子	自　平成 31 年 4 月 28 日 至　令和 5 年 4 月 27 日
委　　員	齊　藤　　豊	自　平成 30 年 4 月 18 日 至　令和 2 年 4 月 27 日
委　　員	平　谷　　靖	自　平成 30 年 4 月 28 日 至　令和 4 年 4 月 27 日

○ 歴代教育委員長

○旧久慈市

氏　名	就任期間
横　山　清太郎	昭29.11. 3～昭30. 4.29
三　上　正　喜	昭30. 4.30～昭31. 9.30
長　内　正太郎	昭31.10. 1～昭34. 3. 8
岡　田　喜　作	昭34. 4. 7～昭43. 9.30
中　野　定　一	昭43.10.14～昭45. 9.27
晴　山　福一郎	昭45. 9.28～昭46. 3 .7
中　野　定　一	昭46. 5.28～昭49. 6.15
藤　原　圓　海	昭49. 7.30～昭52. 7.19
三　浦　芳　定	昭52. 7.19～昭54. 5.20
村　田　忠　雄	昭54. 5.21～昭55. 3.31
三　浦　芳　定	昭55. 4. 1～昭56. 3.31
中　野　繁　美	昭56. 4. 1～昭56. 9.30
久　慈　正　巳	昭56.10. 2～昭59. 9.30
岩　城　末　三	昭59.10. 1～平 1. 9.30
久　慈　文　雄	平 1.10. 6～平 7. 6.10
外　舘　清　幸	平 7. 6.12～平 8. 6.11
久　慈　文　雄	平 8. 6.12～平 9. 6.11
大　澤　正　夫	平 9. 6.12～平16. 3.31
稲　田　泰　山	平16. 4. 1～平17. 9.30
岩　城　紀　元	平17.10. 3～平18. 3. 5

○新久慈市

氏　名	就任期間
岩　城　紀　元	平18. 3. 6～平21. 4.27
鹿　糠　敏　文	平21. 5. 9～平27. 3.31
成　田　不　美	平27. 4. 1～平30. 4.27

○旧山形村

氏　名	就任期間
二ッ神　啓　造	昭27.11. 1～昭35. 9.30
清水頭　忠　志	昭35.10. 1～昭38. 9.30
小笠原　武　夫	昭38.10. 1～昭41. 3. 2
滝　山　美智男	昭41. 3.20～昭42. 3.31
鈴木　利右衛門	昭43. 3.18～昭45. 6.23
蒲　野　冨　蔵	昭46. 6.26～昭50. 9.30
中　野　龍　雄	昭50.10. 8～昭52. 3.23
二　又　幸四郎	昭52. 3.24～昭58. 9.30
皆　川　喜久造	昭58.10. 1～昭59. 9.30
皆　川　　勉	昭59.10. 1～昭60. 9.30
嵯　峨　留三郎	昭60.10. 1～平 5. 9.30
石　渡　高　雄	平 5.10. 1～平 7. 3.30
皆　川　鬼一郎	平 7. 6.30～平 9. 1.27
日　影　豊美智	平 9. 3.13～平12. 9.30
橋　本　助　一	平13. 1. 1～平18. 3. 5

○ 歴代教育長

○旧久慈市

氏　名	就任期間
下　町　七之蔵	昭29.11. 3～昭31. 6.30
三　上　正　喜	昭31.10. 1～昭34. 5.17
畑　田　長　吉	昭34.11. 4～昭39. 9.30
砂　子　由次郎	昭39.12.12～昭50. 2.17
島　川　一　雄	昭50. 2.18～昭50.10. 6
横澤田　喜代治	昭50.12.22～昭61. 2.28
長　内　俊　雄	昭61. 6.16～平 8.12.11
目　黒　政　男	平 8.12.16～平11. 5.31
外　舘　　弘	平11. 6. 7～平17. 3.31
鹿　糠　芳　夫	平17. 4. 1～平18. 3. 5

○新久慈市

氏　名	就任期間
鹿　糠　芳　夫	平18. 3. 6～平19.10.21
末　﨑　順　一	平20. 3.18～平22. 4.27
亀　田　公　明	平22. 4.28～平26. 4.27
加　藤　春　男	平26. 4.28～平30. 4.27
後　　忠　美	平30. 4.28～

○旧山形村

氏　名	就任期間
橋　本　文　蔵	昭27.11. 1～昭28. 3.31
川　村　一　男	昭28. 4. 1～昭30. 3.31
佐々木　武　司	昭30. 9.10～昭32. 3.31
松　生　利　直	昭32. 7. 1～昭43. 9.30
大鹿糠　倉　松	昭43.10. 1～昭52. 3.31
中　野　龍　雄	昭52. 4. 1～昭59.12.29
大　沢　正　夫	昭60. 4. 1～平 2. 3.31
朝　岡　清　吉	平 2. 4. 2～平10. 3.31
柴　田　孝　夫	平10. 4. 1～平13. 3.31
青　柳　一　義	平13. 4. 1～平16. 3.31
松　川　　孝	平16. 4. 1～平18. 3. 5

○ 歴代教育委員

○旧久慈市

氏　名	就任年月日	退任年月日
下　町　七之蔵	昭29.11. 3	昭31. 6.30
横　山　清太郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29
晴　山　福一郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29
	昭34. 3.18	昭36. 9.30
	昭36.10. 1	昭40. 9.30
	昭40.10. 1	昭44. 9.30
	昭44.10. 1	昭48. 9.30
五日市　謙二郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29
久　慈　孝　郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29
岡　田　喜　作	昭29.11. 3	昭30. 4.29
	昭30. 4.30	昭31. 9.30
	昭31.10. 1	昭35. 9.30
	昭35.10. 1	昭39. 9.30
	昭39.10. 1	昭43. 9.30
	昭43.10. 1	昭44.10.20
久　慈　　巌	昭29.11. 3	昭30. 4.29
	昭43.10. 1	昭46. 3.31
八　幡　捨　男	昭29.11. 3	昭30. 4.29
中　野　省一郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29
三　上　正　喜	昭30. 4.30	昭31. 9.30
	昭31.10. 1	昭34. 5.17
久　慈　清　一	昭30. 4.30	昭31. 9.30
	昭31.10. 1	昭34. 9.30
	昭34.10. 1	昭38. 9.30
長　内　正太郎	昭30. 4.30	昭31. 9.30
	昭31.10. 1	昭32. 9.30
	昭32.10. 1	昭34. 3. 8
山　田　　正	昭30. 4.30	昭31. 9.30
	昭31.10. 1	昭33. 9.30
中　野　永太郎	昭34. 3.18	昭38. 3.17
	昭38. 3.18	昭42. 3.17
畑　田　長　吉	昭34.10. 1	昭35. 9.30
	昭35.10. 1	昭39. 9.30
宇　部　秀　雄	昭39. 3.13	昭43. 3.12
	昭43. 3.13	昭43. 8. 7
砂　子　由次郎	昭39.12.12	昭43.12.11
	昭43.12.12	昭47.12.11
	昭47.12.12	昭50. 2.17
中　野　定　一	昭42. 5.17	昭46. 5.16
	昭46. 5.17	昭49. 6.15
藤　原　圓　海	昭45. 2.26	昭47. 9.30
	昭47.10. 1	昭51. 9.30
	昭51.10. 1	昭52. 7.19
森　岩　春　吉	昭46. 5.18	昭47. 3.12
大　橋　松五郎	昭47. 3.13	昭51. 3.12
中　野　繁　美	昭48.10. 1	昭52. 9.30
	昭52.10. 1	昭56. 9.30

氏　名	就任年月日	退任年月日
三　浦　芳　定	昭49. 7.26	昭50. 5.19
	昭50. 5.21	昭54. 5.20
	昭54. 5.21	昭58. 5.20
	昭58. 5.31	昭62. 5.30
島　川　一　雄	昭50. 2.18	昭50.10. 6
横澤田　喜代治	昭50.12.22	昭51.12.11
	昭51.12.12	昭55.12.11
	昭55.12.12	昭59.12.11
	昭59.12.12	昭61. 2.28
村　田　忠　雄	昭51. 4. 1	昭55. 3.31
久　慈　正　巳	昭52. 9. 6	昭55. 9.30
	昭55.10. 1	昭59. 9.30
	昭59.10. 1	昭61. 9.30
掘　畑　與一郎	昭55. 4. 1	昭59. 3.31
	昭59. 4. 1	昭61.11.30
岩　城　末　三	昭56.10. 1	昭60. 9.30
	昭60.10. 1	平 1. 9.30
長　内　俊　雄	昭61. 6.16	昭63.12.11
	昭63.12.12	平 4.12.11
	平 4.12.12	平 8.12.11
髙　谷　淳　子	昭61.12. 8	昭63. 3.31
	昭63. 4. 1	平 4. 3.31
外　舘　清　幸	昭61.12. 8	昭63. 9.30
	昭63.10. 1	平 4. 9.30
	平 4.10. 1	平 8. 9.30
久　慈　文　雄	昭62. 6.11	平 3. 6.10
	平 3. 6.11	平 7. 6.10
	平 7. 6.11	平11. 6.10
高　見　吉　郎	平 1.10. 1	平 5. 9.30
播　磨　千　代	平 4. 4. 1	平 8. 3.31
佐々木　六　郎	平 5.10. 1	平 6. 9.30
稲　田　泰　山	平 6.10. 1	平 9. 9.30
	平 9.10. 1	平13. 9.30
	平13.10. 1	平17. 9.30
大　澤　正　夫	平 8. 4. 1	平12. 3.31
	平12. 4. 1	平16. 3.31
下　舘　洋　一	平 8.10. 1	平12. 9.30
	平12.10. 1	平16. 9.30
	平16.10. 1	平18. 3. 5
目　黒　政　男	平 8.12.16	平11. 5.31
外　舘　　弘	平11. 6. 7	平12.12.15
	平12.12.16	平16.12.15
	平16.12.16	平17. 3.31
田　髙　春　男	平11. 6.11	平15. 6.10
	平15. 6.11	平18. 3. 5
岩　城　紀　元	平16. 4. 1	平18. 3. 5
鹿　糠　芳　夫	平17. 4. 1	平18. 3. 5
亀　田　サチ子	平17.10. 1	平18. 3. 5

○旧山形村

氏　名	就任年月日	退任年月日	氏　名	就任年月日	退任年月日
佐々木　武　司	昭27.11. 1	昭32. 3.31	久　保　定　蔵	昭52. 6.16	昭54. 4.14
二ッ神　啓　造	昭27.11. 1	昭35. 9.30	小笠原　　寛	昭52.12.24	昭58. 1.12
清水頭　忠　志	昭27.11. 1	昭38. 9.30	田　口　　譲	昭54. 6.25	昭57. 3.27
漆久保　清　三	昭31.10. 1	昭34. 4. 1	柿　木　和　子	昭58. 5.11	平 8. 9.30
山　崎　ノ　ブ	昭31.10. 1	昭49. 9.30	石　渡　高　雄	昭58.10. 1	平 7. 3.30
松　生　利　直	昭32. 7. 3	昭43.10. 1	皆　川　　勉	昭59.10. 1	昭63. 9.30
滝　山　集　栄	昭34. 5.12	昭40. 9.30	大　沢　正　夫	昭60. 4. 1	平 2. 3.31
小笠原　武　夫	昭35.10. 1	昭41. 3. 2	嵯　峨　留三郎	昭60.10. 1	平 5. 9.30
清　水　邦　雄	昭38.10. 1	昭39. 9.24	日　影　豊美智	昭63.10. 1	平12. 9.30
	昭58. 5.12	昭60. 5. 7	朝　岡　清　吉	平 2. 4. 2	平10. 3.31
蒲　田　米　吉	昭39.10. 1	昭42.12.23	皆　川　惣　司	平 5.10. 1	平 7. 3.30
滝　山　美智男	昭40.12.23	昭42. 3.31	金　子　浩　治	平 7. 6.30	平 9. 9.30
皆　川　喜久造	昭41. 3.18	昭59. 9.30	皆　川　鬼一郎	平 7. 6.30	平 9. 1.27
滝　山　栄　男	昭42. 9.21	昭46. 4.17	中屋敷　幸　男	平 8.10. 1	平18. 3. 5
鈴木　利右衛門	昭43. 3.18	昭45. 6.23	下　舘　志　子	平 9. 3.10	平18. 3. 5
大鹿糠　倉　松	昭43.10. 1	昭52. 3.31	二　又　久　人	平 9.12.25	平18. 3. 5
蒲　野　冨　蔵	昭45.10. 1	昭50. 9.30	柴　田　孝　夫	平10. 4. 1	平13. 3.31
石　渡　清　吉	昭46. 6.25	昭52.12.23	橋　本　助　一	平13. 1. 1	平18. 3. 5
二　又　幸四郎	昭50.10. 1	昭58. 9.30	青　柳　一　義	平13. 4. 1	平16. 3.31
中　野　龍　雄	昭49.10. 1	昭59.12.29	松　川　　孝	平16. 4. 1	平18. 3. 5

※　山形村については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」施行後の昭和31年10月以降の委員等を掲載した。

○新久慈市

氏　名	就任年月日	退任年月日
岩　城　紀　元	平18. 3. 6	平22. 4.27
松　川　　孝	平18. 3. 6	平21. 4.27
下　舘　洋　一	平18. 3. 6	平19. 4.27
亀　田　サチ子	平18. 3. 6	平20. 4.27
鹿　糠　芳　夫	平18. 3. 6	平19.10.21
河　野　貫　治	平19. 4.28	平23. 4.27
	平23. 4.28	平27. 4.27
末　﨑　順　一	平20. 3.18	平22. 4.27
柴　田　恵　子	平20. 4.28	平24. 4.27
鹿　糠　敏　文	平21. 4.28	平25. 4.27
	平25. 4.28	平27. 3.31
佐々木　　明	平22. 4.28	平26. 4.27
	平26. 4.28	平30. 4.27
亀　田　公　明	平22. 4.28	平26. 4.27
吉　田　祥　子	平24. 4.28	平28. 4.27
加　藤　春　男	平26. 4.28	平30. 4.27
成　田　不　美	平27. 4. 1	平29. 4.27
	平29. 4.28	
宇　部　京　子	平27. 4.28	平31. 4.27
	平31. 4.28	
野　場　秀　輝	平28. 4.28	平29.12.29
齊　藤　　豊	平30. 4.18	
平　谷　　靖	平30. 4.28	

○ 教育委員会機構図

- 教育委員会
  - 教育長
    - 教育部長
      - 事務局
        - 教育総務課
          - 総務係
          - 施設管理係
          - 学校事務係
        - 学校教育課
          - 指導係
        - 生涯学習課
          - 社会教育係
          - 社会体育係
        - 文化課
          - 総務管理係
          - 企画事業係
          - 郷土文化係
        - 山形教育室
          - 庶務係
      - 教育機関
        - 市立学校
          - 小学校　14 校
          - 中学校　8 校
        - 教育研究所
        - 学校給食センター
          - 業務係
        - 山形地区学校給食センター
          - 業務係
        - 図書館
          - 図書係
        - 山形図書館
          - 図書係
      - 補助執行施設
        - 文化会館
          - 久慈市文化会館（アンバーホール）
          - 久慈市山村文化交流センター（おらほーる）
        - 体育施設
          - 市民体育館
          - 第二体育館
          - 市民柔剣道場
          - 市民弓道場
          - 市民庭球場
          - 総合運動場
          - 市民相撲場
          - 侍浜マレットゴルフ場
          - 宇部マレットゴルフ場
          - 屋内ゲートボール場
          - 山形B&G海洋センター
          - 市民総合プール
          - 侍浜地区プール
          - 小久慈地区プール
          - 大川目地区プール
          - 宇部地区プール
          - 夏井地区プール
          - 市営野球場
        - 三船十段記念館
          - 企画事業係

○ 教育委員会の職員構成

（平成 31 年 4 月 1 日）

組織＼職種		部長	課・館・所・室長	係長	主査	主任	主事	社教主事	調理師	用務員	指導主事	定数外職員 駐在	定数外職員 非常勤	合計	
事務局		1												1	
	教育総務課		1	3	1	2	1							8	
	学校教育課		1	1			1				1	(2)	(5)	4	(7)
	生涯学習課		1	2	2	1	2						(1)	8	(1)
	文化課		1	3	2	2	2							10	
	山形教育室			1	1								(1)	2	(1)
	計	1	4	10	6	5	6				1	(2)	(7)	33	(9)
教育機関及び補助執行施設	教育研究所												(2)		(2)
	学校給食センター		1	1	1							(3)		3	(3)
	山形地区学校給食センター					1						(1)		1	(1)
	図書館		1	1	1								(4)	3	(4)
	山形図書館												(2)		(2)
	三船十段記念館			1									(1)	1	(1)
	計		2	3	2	1						(4)	(9)	8	(13)
学校	小学校									3				3	
	中学校									2				2	
	計									5				5	
合計		1	6	13	8	6	6			5	1	(6)	(16)	46	(22)

※（　）は定数外職員

２　教育行政方針

今議会において、平成 31 年度一般会計予算案をご審議いただくにあたり、教育行政に係る主要な施策についてご説明申し上げ、議員各位のご理解とご協力を賜わりたいと存じます。

社会を取り巻く状況は、少子高齢化、人口の減少に拍車がかかり、高度情報化や国際化が急速に進み、教育環境においても様々な影響が生じております。

学校教育におきましては、少子化に伴う学校の小規模化への対応が求められるほか、児童生徒の学力向上対策、情報活用能力の育成や情報モラル教育の充実、いじめ問題に対する細やかな対応、小学校の英語教育・道徳の教科化への対応、教職員の多忙化、施設の老朽化など、様々な課題がございます。

また、市民の社会教育活動を支援するための生涯学習環境の充実や、市民がスポーツに親しむ機会を増やすためのスポーツ環境の整備につきましても、教育行政の重要な責務であり、課題であるととらえているところであります。

教育委員会といたしましては、これら諸課題の解決のため、以下の教育行政施策を積極的に推進し、久慈市の目指す将来像「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の具現化に向けて、学校教育、生涯学習、芸術・文化、生涯スポーツの一層の充実に努めてまいります。

第１に、「学校教育の充実」について申し上げます。

はじめに、「生きる力の育成」についてでありますが、「生きる力」の育成を理念として掲げている学習指導要領の趣旨を踏まえ、「学び考える力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」を目指し、引き続き、これまでの指導・支援を継続して学校教育の充実を図ってまいります。併せて、１年後、２年後の新学習指導要領の本格実施に向けて、趣旨や改訂のポイントの周知徹底を図ってまいります。

まず、「学び考える力の育成」についてでありますが、国や県が実施する諸調査に加え、「ＣＲＴ標準学力検査」を実施し、その分析結果に基づいて、授業改善のための教育研究を行うとともに、各校における学力保障の取組や研修等に対する支援を行ってまいります。

また、少子化による複式学級の増加を踏まえ、指導の充実のために、昨年度から始めた「複式授業研修会」を継続し、研修体制の充実と教員の資質向上を図り、児童生徒の学力保障に努めてまいります。

加えて、児童生徒へのきめ細やかな指導が行えるよう、少人数学級や複式学級、少人数指導の充実のために教員等の配置を進めるなど、教育環境の整備に努めてまいります。

次に、「豊かな心の育成」についてでありますが、「特別の教科」として今年度から小学校で、来年度から中学校で実施される道徳教育の充実を目指し、道徳価値を自分のこととして理解し、多面的・多角的に深く考えたり議論したりする道徳教育の推進が図られるよう、各校への支援を行ってまいります。特に、多様な人々と互いを尊重し合いながら、社会の一員として求められるルールやマナーを学び、規範意識を高めるとともに、自らの生き方について考えを深められるよう努めてまいります。

また、学校・地域・家庭との連携・協働による、地域への愛着心を育む教育の推進に努めるとともに、生徒指導に関わる教職員の研修の実施や、「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」の活用及び適応指導教室「あすなろ塾」の開設、心理検査を継続実施するなど、学校不適応や不登校、いじめの早期発見・早期対応に努めてまいります。

加えて、山形地区小学校の「集合学習」を継続実施し、多くの交流体験から社会性を育むとともに、「音楽発表会」の開催等を通して、感性を高める機会の確保に努めてまいります。

さらには、未来を創造していく子どもたちを育成するため、復興教育と防災教育の充実に努めてまいります。

次に、「健やかな体の育成」についてでありますが、児童生徒がたくましく生きていくための知識・体力を身につけるため、体力向上、健康の保持増進、安全に対する意識高揚を図り、学校体育や健康教育、安全教育、食育の充実に努めてまいります。

また、登下校の安全対策については、通学路交通安全プログラムに基づきスクールガードや関係機関と連携し、安全確保に取り組んでまいります。

次に、「国際理解教育の充実」についてでありますが、外国語指導助手の小・中学校への派遣による英語教育の充実に努めるとともに、生きた英語や異文化に直接触れる機会となる中高生海外派遣事業を通し、国際感覚を豊かにし、国際化社会の中で、広い視野で総合的に物事を考えることができるグローバル人材の育成に努めてまいります。

次に、「特別支援教育の充実」についてでありますが、「共に学び、共に育つ」インクルーシブ教育を推進するとともに、児童生徒個々の教育的ニーズに応じた効果的な指導の充実に努めてまいります。そのために、「くじかがやきプラン」による特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行うとともに、就学支援コーディネーターを中心として関係部局と連携し、就学支援を充実させてまいります。

次に、「情報教育の充実」についてでありますが、複雑化・高度化する情報化社会の進展に対応するため、児童生徒への情報モラル教育の充実に努めるとともに、情報通信技術を効果的に活用した授業を推進し、児童生徒の情報活用能力を育成してまいります。

次に、「キャリア教育の充実」についてでありますが、４つの基礎的・汎用的能力として「人間関係形成・社会形成能力」「課題対応能力」「自己理解・自己管理能力」「キャリアプランニング能力」を育成すべく、これまで推進してまいりました復興教育や教科教育、学級活

動と関連付けたキャリア教育を教育課程に位置付け、充実させてまいります。そのために久慈市キャリア教育推進協議会と連携し、これまで中学校ごとに行っていた職業講演会や職場体験学習を地域全体の取り組みとして市内全中学校が一斉に実施できるよう整備してまいります。

次に、「学習環境の充実」についてでありますが、遠距離通学となる児童・生徒に対し、スクールバス等の運行など通学区域に応じた支援を実施してまいります。また、経済的な理由により就学困難な児童・生徒に対し、就学援助事業を実施するなど、学習環境の向上に努めてまいります。

小中学校の適正配置につきましては、「小中学校の適正配置に関する基本方針」に基づき、保護者や地域住民の理解を得ながら、計画的に取り組んでまいります。

次に、「学校施設の充実」についてでありますが、まず、久慈湊小学校の移転改築について、地域の皆様と連携し、建設構想の策定に着手してまいります。また、施設の計画的な改修、改築、保全管理等につきましては、久慈市公共施設等総合管理計画等との整合を図り、施設の状況を把握しながら、児童・生徒が快適で、安心・安全な学校生活をおくれるよう環境の整備に努めてまいります。

次に、「学校給食の充実」についてでありますが、安全で安心な給食を提供するとともに、児童・生徒が心身ともにすこやかに成長していけるよう、学校と連携し、食に関する正しい理解と、望ましい食習慣の形成について、成長過程に応じた指導に努めてまいります。

また、地域の食文化に対する理解を図るとともに、学校給食への地場産物の利用による地産地消及び食育の推進に努めてまいります。

第２に、「生涯学習の充実」について申し上げます。

はじめに、「生涯学習の充実」についてでありますが、市民の学習意欲に応じた多様な学習機会の提供や学習環境の整備・支援に努めるとともに、その学習成果を地域の活性化や社会参画活動に生かすことができるよう関係団体と連携・協働して進めてまいります。

また、子育て期における家庭での教育を支援するとともに、放課後子ども教室や学校支援地域本部事業の実施を通して学校・家庭・地域の連携を促進し、地域全体で子どもを育む環境を整備してまいります。

次に、「文化施設の連携と芸術文化活動の充実」についてでありますが、芸術文化活動の拠点となる「アンバーホール」及び「おらほーる」の連携を図りながら、効果的な管理・運営に努めてまいります。

また、市民の芸術文化に対する幅広いニーズに応えるため、多様なジャンルの事業提供や情報発信を行うとともに、芸術文化団体や学校等と連携しながら、市民の参画と協働による芸術文化活動の推進に努めてまいります。

「図書館機能の充実」についてでありますが、市民が待ち望む新図書館の開館に向け、市民の学習意欲を支え、多くの方に利用いただける施設を目指し、蔵書の充実や利便性の高いサービスを研究するなど、市民はもとより訪れる誰もが親しむ空間、集いの場となるような環境整備に取り組んでまいります。

また、将来を担う子供たちの読書活動の推進や子育て世代を応援する事業を継続して実施し、地域における子育て環境、読書環境の充実を図ってまいります。

次に、「地域の歴史と文化の継承と発信」についてでありますが、地域に伝わる貴重な文化遺産の継承を図るため、各種文化財や史跡等の調査・保存に引き続き取り組むとともに、収蔵資料等を有効に活用し、地域の歴史・文化を積極的に内外に発信してまいります。

第３に、「生涯スポーツの振興」について申し上げます。

はじめに、「生涯スポーツの充実」についてでありますが、市民誰もが楽しくスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するため、久慈あまちゃんマラソン大会をはじめとした、様々な世代の市民が参加できるスポーツイベント等の充実を図るとともに、いつでも気軽に健康増進と体力づくりができる環境の整備に取り組んでまいります。

競技スポーツの振興につきましては、一般社団法人久慈市体育協会をはじめ関係団体と連携を図り、高いレベルでの指導者養成、選手強化に努め、競技力の向上を図ってまいります。

次に、「体育施設の有効活用」についてでありますが、利用率の向上を図り、より多くの市民が利用できるように、市民のニーズを踏まえたサービスの提供に努めるとともに、指定管理者と連携し、久慈市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な施設の改修を進め、適正な管理運営と利用促進を目指してまいります。

次に、「柔道のまちづくりの推進」についてでありますが、市内で開催される県レベルの各種柔道大会や柔道教室において、三船十段生誕の地である「柔道のまち久慈」と柔道の魅力を発信し、柔道を「する人」だけではなく、「観る人」「応援する人」を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めてまいります。

以上、平成 31 年度の教育行政施策の大要について申し上げましたが、本市の豊かな自然環境や先人が育んでまいりました歴史や伝統・文化、地域の資源を生かし、社会の多様な場で活躍する人材を育てるまちづくりを推進するため、学校・家庭・地域と一体となって、教育行政を積極的に推進してまいる所存であります。

議員各位におかれましては、深いご理解と一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、教育行政方針演述を終わります。

（平成 31 年 2 月 22 日　第 26 回久慈市議会定例会議教育委員会委員長演述）

3　教育財政

○ 市の財政と教育費予算

令和元年度の久慈市一般会計の予算総額は 201 億 3,300 万円で、前年度予算と比較すると 4 億 4,300 万円の減となっています。このうち教育費の予算額は 19 億 1,606 万 7,000 円であり、一般会計予算に占める割合は約 9.5％となっています。

また、教育費の予算額を前年度と比較すると 3 億 1,537 万 8,000 円の増となっています。これは主に、文化会館改修事業費と久慈湊小学校移転改築事業費など事業費の増によるものです。

一般会計予算の概要（令和元年度当初予算）

○　歳　入

（単位：千円）

款	本年度予算額Ａ	前年度予算額Ｂ	比較増減 A−B
1　市　　税	3,881,907	3,789,994	91,913
2　地方譲与税	213,062	219,416	△ 6,354
3　利子割交付金	5,030	5,081	△ 51
4　配当割交付金	9,049	9,526	△ 477
5　株式等譲渡所得割交付金	5,901	5,943	△ 42
6　地方消費税交付金	708,828	694,930	13,898
7　自動車取得税交付金	17,963	37,818	△ 19,855
8　環境性能割交付金	17,963	0	17,963
9　地方特例交付金	66,336	10,818	55,518
10　地方交付税	7,446,252	6,693,865	752,387
11　交通安全対策特別交付金	3,563	3,636	△ 73
12　分担金及び負担金	104,799	184,162	△ 79,363
13　使用料及び手数料	80,082	79,652	430
14　国庫支出金	2,703,176	3,825,353	△ 1,122,177
15　県 支 出 金	1,679,462	1,558,945	120,517
16　財 産 収 入	36,368	36,519	△ 151
17　寄　附　金	204,000	204,000	0
18　繰　入　金	679,486	392,926	286,560
19　繰　越　金	100,000	100,000	0
20　諸　収　入	664,216	693,361	△ 29,145
21　市　　債	1,505,557	2,030,055	△ 524,498
歳　入　計	20,133,000	20,576,000	△ 443,000

○　歳　出

単位：千円

款	本年度予算額Ａ	前年度予算額Ｂ	比較増減 A−B
1　議　会　費	224,630	226,240	△ 1,610
2　総　務　費	2,298,894	2,114,432	184,462
3　民　生　費	6,042,890	6,268,868	△ 225,978
4　衛　生　費	1,049,022	1,182,887	△ 133,865
5　労　働　費	53,987	79,642	△ 25,655
6　農林水産業費	1,126,585	1,393,225	△ 266,640
7　商　工　費	1,626,700	1,363,389	263,311
8　土　木　費	2,565,923	3,197,520	△ 631,597
9　消　防　費	892,169	906,058	△ 13,889
10　教　育　費	1,581,896	1,806,645	△ 224,749
11　災害復旧費	2,188,115	19,080	2,169,035
12　公　債　費	2,919,640	2,914,714	4,926
13　諸 支 出 金	1	20,300	△ 20,299
14　予　備　費	15,000	15,000	0
歳　出　計	22,585,452	21,508,000	1,077,452

○ 教育費予算の概要

（単位：千円）

項　　目	予　算　額	説　　明	
教育総務費	206,469	職員給与費	104,954
		くじかがやきプラン事業費	33,441
		児童生徒教職員健康診断経費	11,572
		派遣指導主事経費	10,664
		教育研究所運営費	6,392
		中高生海外派遣事業費補助金	4,200
		教育委員会事務局経費	2,988
		教育委員報酬	2,688
		○その他経費	29,570
小学校費	294,042	学校管理経費	97,468
		学校維持補修経費	37,672
		要保護及び準要保護児童援助費	30,941
		情報処理教育振興事業費	52,432
		職員給与費	23,884
		遠距離通学支援事業費〔債務負担〕	6,289
		教育活動費	10,967
		遠距離通学支援事業費	6,289
		○その他経費	28,100
中学校費	249,153	学校管理経費	61,776
		情報処理教育振興事業費	30,843
		職員給与費	15,523
		学校維持補修経費	61,776
		要保護及び準要保護生徒援助費	24,859
		遠距離通学支援事業費	21,932
		外国語指導助手招へい事業費	14,534
		教育活動費	9,655
		○その他経費	8,255
社会教育費	616,031	文化会館運営管理費	126,781
		職員給与費（社会教育総務費）	133,232
		文化会館自主事業費	30,000
		図書館運営管理費	19,117
		学校・家庭・地域の連携協力推進事業費	14,219
		三船十段記念館運営管理費	11,126
		職員給与費（三船十段記念館費）	9,348
		社会教育指導員経費	5,125
		○その他経費	267,083
保健体育費	550,372	学校給食センター運営管理費	344,401
		体育施設指定管理費〔債務負担〕	98,310
		職員給与費（保健体育総務費）	38,023
		職員給与費（学校給食費）	34,243
		体育施設維持管理費	13,180
		久慈市体育協会補助金	6,132
		あまちゃんマラソン負担金〔地方創生〕	2,500
		学校体育施設開放事業費	3,193
		○その他経費	10,390
計	1,916,067		

○ 小・中学校校舎、屋内運動場の建築年一覧

令和元年５月１日現在

区分 学校名	校地面積（㎡）		建物面積（㎡）					教室数		
		屋　外 運動場		校舎	建築年	屋　内 運動場	建築年		普通 教室	特別 教室
久 慈 小	23,243	8,693	8,480	6,696	H25	1,784	H26	38	24	14
久慈湊小	11,437	5,010	3,509	2,799	S37	710	S42	17	8	9
長 内 小	20,137	10,583	4,685	3,851	S48	834	S50	24	15	9
小久慈小	12,336	6,055	4,937	3,800	H 9	1,137	H10	23	13	10
大川目小	13,981	5,880	4,099	3,391	S60(S52)	708	S60	17	7	10
夏 井 小	9,908	4,001	2,119	1,512	H12	607	H13	13	3	10
平 山 小	10,197	4,208	2,742	2,034	S59	708	S61	12	6	6
侍 浜 小	29,853	13,727	3,844	3,136	S58	708	S59	17	8	9
宇 部 小	17,437	7,106	3,053	2,433	S49	620	S52	15	8	7
久 喜 小	13,259	7,187	2,422	1,848	S54	574	S55	12	5	7
小 袖 小	12,000	7,620	2,208	1,608	S63	600	S63	10	4	6
山 形 小	9,044	6,454	1,902	1,512	S47	390	S48	12	8	4
霜 畑 小	5,151	3,736	1,899	1,149	S39	750	H14	8	3	5
来 内 小	14,516	6,947	1,254	869	H19	385	S57	8	4	4
計	202,499	97,207	47,153	36,638		10,515		226	116	110
久 慈 中	26,060	14,840	7,641	6,368	S53(S37)	1,273	S43	36	19	17
長 内 中	51,079	22,728	5,819	4,735	S55	1,084	S55	28	11	17
大川目中	23,354	14,792	3,191	2,377	S50	814	S46	15	5	10
夏 井 中	15,730	11,539	3,252	2,452	S57	800	H 6	14	4	10
侍 浜 中	20,991	10,473	3,118	2,409	S56	709	S56	16	5	11
宇 部 中	18,320	12,240	2,885	2,176	S56	709	S56	13	4	9
三 崎 中	13,395	7,930	2,766	2,114	S51	652	S55	12	3	9
山 形 中	28,445	19,320	3,909	2,701	S57	1,208	S58	16	3	13
計	197,374	113,862	32,581	25,332		7,249		150	54	96
旧侍浜小学校角柄分校	10,534	4,133	1,210	610	S60	600	H 6			
旧山根小	9,651	6,512	2,072	1,634	S47	438	S49			
旧 繋 小	8,395	2,378	1,175	1,175	H13					
旧日野沢小	10,089	6,679	1,403	853	S61	550	S61			
旧小国小	11,519	6,685	1,357	807	H 3	550	H 3			
計	50,188	26,387	7,217	5,079		2,138				
合　計	450,061	237,456	86,951	67,049		19,902		376	170	206

注（　）内は本校舎の改築前からの既設棟の建築年を示す。

学　校　教　育

1　学校教育行政

○学校教育行政方針

「総合力豊かな人材を育てるまちづくり」

私たちは、教育の目的として、社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な人間の育成を目指します。

そのために、「知・徳・体」の調和のとれた児童・生徒の育成を目指し、学習指導要領に示された内容の確実な定着に努め、社会人になっていくために必要な総合的な力を身につけさせること、すなわち、「生きる力」の育成を目指します。

1　基本方針

「いわて県民計画」と「岩手の教育振興」及び「久慈市総合計画」を踏まえ、久慈市教育行政方針に則り、学校教育の方針を次のように定める。

○　**学び考える力の育成**
○　**豊かな心の育成**
○　**健やかな体の育成**

2　指導の重点

学校教育の充実

(1) 学び考える力の育成

－「学びの総合力」の育成－

①　授業改善の推進
　教育研究所の充実 (授業研究・研究発表)、指導主事訪問指導

②　確かな学力の定着
　教務主任研修会、各種調査結果の活用、学びのサポート学習塾

③　教科指導の充実
　ＯＪＴの充実、グループ研究等による同僚性の構築

④　特別支援教育の充実
　特別支援教育研修、就学支援コーディネーター配置
　くじかがやきプラン特別支援教育支援員配置
　（久喜小、霜畑小、来内小、夏井中を除く全校）

⑤　教育課題への対応
　教育研究校指定
　　平成 30・令和元：侍浜小（算数）、山形中（道徳）
　　令和元・令和２：小久慈小（算数）、三崎中（教育課程一般）
　指導主事の学校訪問及び校内研究会等への派遣、各種研修会の実施、学力調査、広報活動、複式授業研修会

(2) 豊かな心の育成

－「適切に判断・行動する実践力」の育成－

① 感性を磨く教育の充実
小・中学校音楽発表会、道徳教育の推進等支援、山形地区集合学習

② キャリア教育の推進
職場体験支援、情報資料提供、キャリア教育推進事業

③ 情報教育の推進
ICT 活用の推進、情報モラルの教育推進

④ 国際理解教育の推進
小学校外国語活動指導主事訪問、ALT 招へい事業の継続、小・中学校への派遣、中高生海外派遣・報告会、中学校英語弁論大会

⑤ 生徒指導の充実
久慈市小中高生徒指導連絡協議会支援・連携、生徒指導研修会、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper ‐ QU）の実施

⑥ 適応指導の充実
「あすなろ塾」による登校支援・指導の充実、教育相談体制の充実、スクールカウンセラー配置、スクールソーシャルワーカー配置、集合学習・小中連携推進

(3) 健やかな体の育成

－「明るく豊かな生活を営む態度」の育成－

① 健康教育の充実
学校保健委員会支援、各種健康診断の実施、AED 設置、関係機関・家庭連携

② 安全教育の充実
復興・防災教育の充実、スクールガード推進、災害共済給付

③ 食育の推進
栄養教諭・学校栄養職員派遣、地産地消給食

④ 体力運動能力の向上
体力・運動能力調査、６０運動の推奨

⑤ 体育活動の推進
体育活動推進事業、大会参加支援、校外施設学習支援

⑥ 健康課題への対応
健康課題対策、食物アレルギー対策

○学校教育行政の体系

岩手県教育委員会「学校教育指導指針」

1 岩手で、世界で活躍する人材の育成
2 確かな学力の育成
3 豊かな心の育成
4 豊かな体の育成
5 特別支援教育の充実
6 いじめ・不登校対策への確かな対応
7 学びの基盤づくり

久慈市総合計画（～ 2025）「子どもたちに誇れる笑顔日本一のまち 久慈」

○ いつまでも住み続けたいと思うまち づくり
○ 共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり
○ 総合力豊かな人材を育てるまちづくり
○ 資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

県北教育事務所「行政方針」（重点課題）

1 学校経営の充実と使命感の醸成
2 地域に貢献する人材・確かな学力・豊かな心の育成
3 体力の向上と心身の健康の保持増進
4 多様な学びを通した地域コミュニティの活性化
5 学校事務職員の人材育成の推進

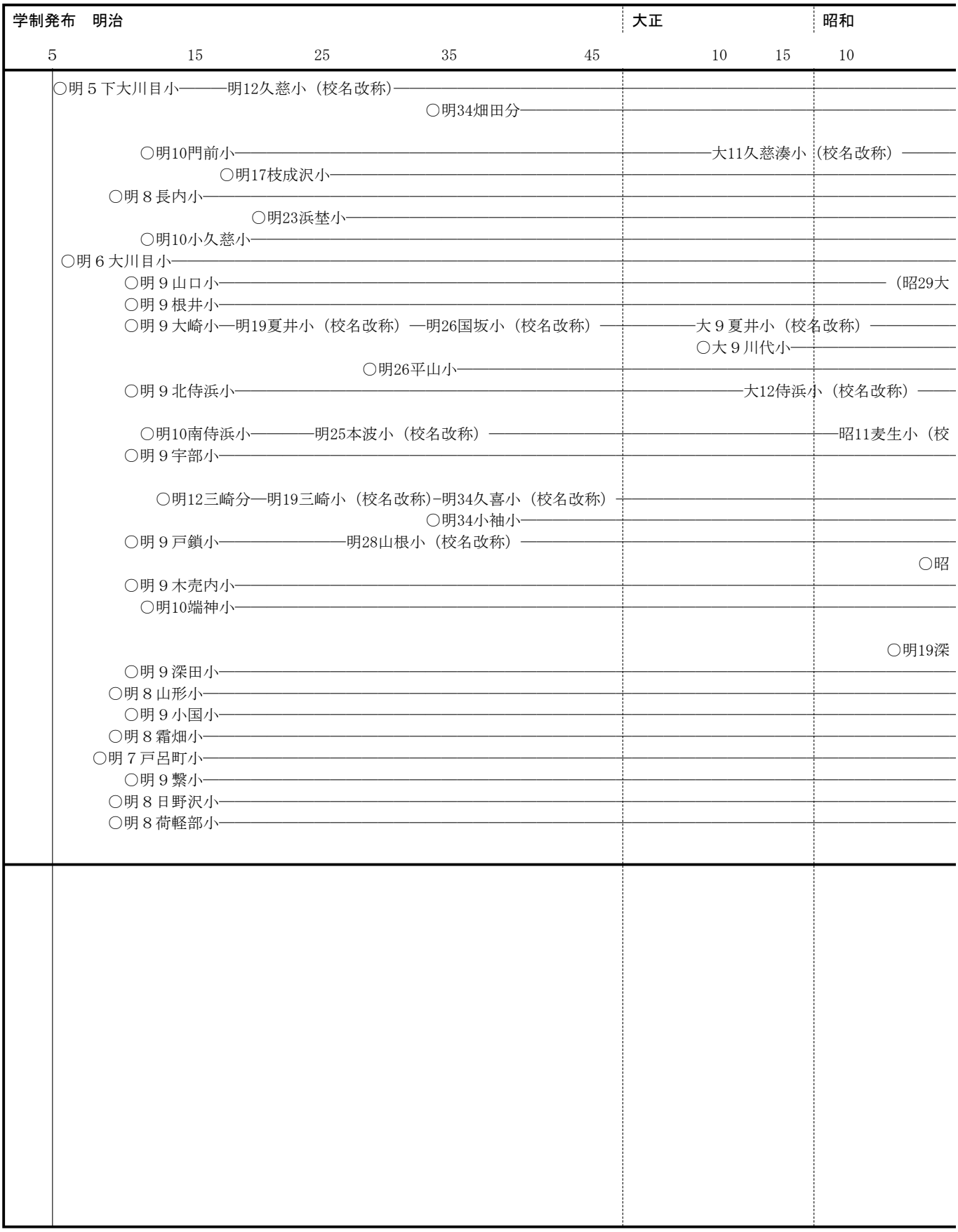
文部科学省「教育振興基本計画（基本的な方針）」

1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する。
2 社会の持続的な発展を牽引するための 多様な力を育成する。
3 生涯学び、活躍できる環境を整える。
4 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティーネットを構築する。
5 教育政策推進のための基盤を整備する。

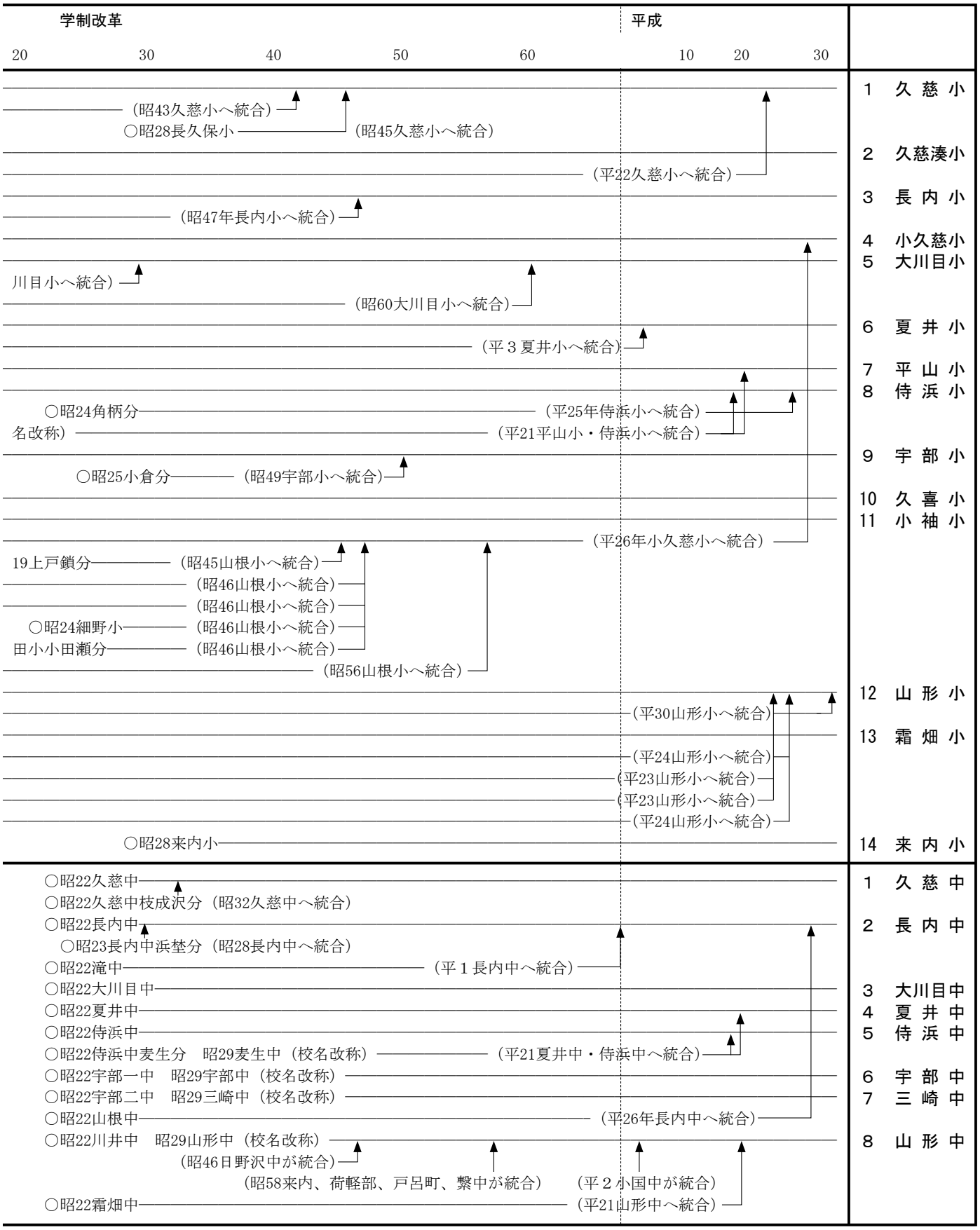
＜指導の重点＞	＜重点事項＞	＜重点事業・関連事業＞
学び考える力の育成	**Ⅰ　授業改善の推進** 「わかる・できる」授業のための教材研究と実態に応じた指導の工夫改善 各種検査（CRT、全国・県学力・生徒理解等）の結果を活かした指導の充実	● 教育研究所（授業研究・発表等） 授業改善研修、算数・数学、外国語活動・英語指導主事訪問 校内研究充実資料 教務主任研修会 各種調査結果活用 学びのサポート学習塾
	Ⅱ　確かな学力の定着 組織的取組の推進（共通理解）、授業評価、家庭学習の取り組み方についての指導改善	
	Ⅲ　教科指導の充実 OJT の充実、グループ研究等による同僚性の構築	
	Ⅳ　特別支援教育の充実 個別の指導計画を活用した個に応じた指導の充実	● 特別支援教育研修 くじかがやきプラン支援員配置 就学支援コーディネーター配置
	Ⅴ　教育課題への対応 小規模・複式教育の充実、スタートカリキュラムの作成（小学校）	● 指定公開、学校訪問、学力調査 各種研修会、広報活動
豊かな心の育成	**Ⅰ　感性を磨く教育の充実** 体験的な活動を中心とする道徳教育、復興教育の推進と充実	● 小・中音楽発表会 総合学習等支援
	Ⅱ　キャリア教育の推進 勤労観、職業観教育の充実、職場体験等推進、地域人材交流等	● 職場体験支援（総合学習） 情報資料提供
	Ⅲ　情報教育の推進 ICT 機器（電子黒板等）の積極的な活用と社会の状況に対応した情報モラル教育推進	● ICT 活用推進、情報モラル教育推進
	Ⅳ　国際理解教育の推進 小学校外国語活動の推進と ALT（外国語指導助手）の効果的な活用	● ALT 小中派遣、中学校英語弁論大会 中高生海外派遣・報告会
	Ⅴ　生徒指導の充実 学級経営・児童生徒理解・生徒指導体制充実と規範意識向上	● 生徒指導研修会 市地域生指協支援・連携 諸検査の実施
	Ⅵ　適応指導の充実 小中等連携 (情報共有・授業参観・交流) と教育相談体制充実	● 適応指導事業（あすなろ塾） 小中連携推進 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置
健やかな体の育成	**Ⅰ　健康教育の充実** 個に応じた健康教育の推進と関係機関との連携	● 学校保健委員会支援 関係機関・家庭連携、各種健康診断実施 AED 設置
	Ⅱ　安全教育の充実 実態に応じた安全教育の推進と防災教育を含めた地域連携の強化	● 復興・防災教育の充実、スクールガード推進
	Ⅲ　食育の推進 食育における全体・年間計画の改善と推進、関係機関との連携	● 栄養教諭等職員派遣、地産地消給食
	Ⅳ　体力運動能力の向上 体力・運動能力向上対策の推進 （６０運動の積極的取組）	● 体力・運動能力調査
	Ⅴ　体育活動の推進 体育・保健体育等の授業改善と児童生徒の体力向上を図る日常活動の推進	● 体育活動推進事業、各種大会参加支援、校外施設学習支援
	Ⅵ　健康課題への対応 健康学習の充実 (生活習慣病、心身成長等) と個別相談の充実	● 健康課題対策、食物アレルギー対策

2　学　　校

○小・中学校のあゆみ



○は開校年、↑は統合年


学制改革
平成
20
30
40
50
60
10
20
30
1 久慈小
（昭43久慈小へ統合）
○昭28長久保小
（昭45久慈小へ統合）
2 久慈湊小
（平22久慈小へ統合）
3 長内小
（昭47年長内小へ統合）
4 小久慈小
5 大川目小
川目小へ統合）
（昭60大川目小へ統合）
6 夏井小
（平３夏井小へ統合）
7 平山小
8 侍浜小
○昭24角柄分
（平25年侍浜小へ統合）
名改称）
（平21平山小・侍浜小へ統合）
9 宇部小
○昭25小倉分
（昭49宇部小へ統合）
10 久喜小
11 小袖小
（平26年小久慈小へ統合）
19上戸鎖分
（昭45山根小へ統合）
（昭46山根小へ統合）
（昭46山根小へ統合）
○昭24細野小
（昭46山根小へ統合）
田小小田瀬分
（昭46山根小へ統合）
（昭56山根小へ統合）
12 山形小
（平30山形小へ統合）
13 霜畑小
（平24山形小へ統合）
（平23山形小へ統合）
（平23山形小へ統合）
（平24山形小へ統合）
○昭28来内小
14 来内小
○昭22久慈中
1 久慈中
○昭22久慈中枝成沢分（昭32久慈中へ統合）
○昭22長内中
2 長内中
○昭23長内中浜埜分（昭28長内中へ統合）
○昭22滝中
（平１長内中へ統合）
○昭22大川目中
3 大川目中
○昭22夏井中
4 夏井中
○昭22侍浜中
5 侍浜中
○昭22侍浜中麦生分　昭29麦生中（校名改称）
（平21夏井中・侍浜中へ統合）
○昭22宇部一中　昭29宇部中（校名改称）
6 宇部中
○昭22宇部二中　昭29三崎中（校名改称）
7 三崎中
○昭22山根中
（平26年長内中へ統合）
○昭22川井中　昭29山形中（校名改称）
8 山形中
（昭46日野沢中が統合）
（昭58来内、荷軽部、戸呂町、繋中が統合）
（平２小国中が統合）
○昭22霜畑中
（平21山形中へ統合）

○小・中学校一覧

学校名	校長名	副校長名	教職員数 校長	副校長	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務用務	支援員他	計	合計 男	女	計	学級	
○ 久慈小 △ (53 − 4361)	坂川 孝志	鈴木 義幸	1	1	1	《31》	1		4	4	6	49	(12) 321	(10) 315	(22) 636	(5) 25	
○ 久慈湊小 (53 − 2374)	工藤 靖夫	小室 好司	1	1		9	1		1	2	2	17	(3) 88	(1) 70	(4) 158	(2) 8	1
○ 長内小 (52 − 3801)	山口 勇雄	菅野 信	1	1		14	1		5	2	4	28	(2) 124	(5) 123	(7) 247	(3) 13	
○ 小久慈小 △ (59 − 3555)	山下 秋雄	高橋眞喜子	1	1		14	1		2	2	4	25	(10) 117	(3) 115	(13) 232	(3) 12	
○ 大川目小 (55 − 3254)	花輪 直之	髙橋 純子	1	1		7	1			2	1	13	(1) 47	(1) 37	(2) 84	(1) 7	7
夏井小 (53 − 3715)	舩渡 正勝	德田 克幸	1	1		3	1			(1) 2	1	(1) 9	9	9	18	3	
○ 平山小 (53 − 4379)	髙橋 正浩	佐々木慎一	1	1		6	1			2	2	13	(1) 34	22	(1) 56	(1) 6	7
○ 侍浜小 (58 − 2233)	高橋 昌士	古山 昌幸	1	1		8	1			2	1	14	(3) 43	31	(3) 74	(2) 8	8
○ 宇部小 (56 − 2033)	佐藤 浩司	阿部 智子	1	1		7	1		2	2	1	15	(4) 34	30	(4) 64	(2) 8	
久喜小 (54 − 2010)	菊池千賀子	菊池 仁	1	1		4	1		1	2		10	17	(1) 13	(1) 30	(1) 4	2
小袖小 (54 − 2211)	加藤 泰郎	坂川 良子	1	1		3	1		1	2	1	10	16	13	29	4	
○ 山形小 (72 − 2001)	西條 剛志	大澤 滋	1	1		7	1	1	2	2	1	16	(4) 24	(1) 30	(5) 54	(2) 8	2
霜畑小 (75 − 2001)	髙橋 昌克	菊池 和恵	1	1		2	1		1	(1) 2		(1) 8	6	7	13	3	
来内小 (72 − 2964)	柴田 智子	波田野 誠		1		2	1		1	(1) 2		(1) 8	6	1	7	3	
小学校計	14 人	14 人	14	14	1	117	14	1	20	(3) 30	24	(3) 235	(40) 886	(22) 816	(62) 1,702	(22) 112	
○ 久慈中 △ (53 − 4331)	菊地 理	鈴木 雅孝	1	1	1	27	2		3	3	4	42	(5) 225	(1) 194	(6) 419	(2) 15	
○ 長内中 (53 − 3143)	小橋 敏	佐々木敏之	1	1	1	14	1	3	6	3	2	32	(5) 127	(2) 112	(7) 239	(2) 11	
○ 大川目中 (55 − 3054)	関上 康	高橋 敦	1	1		8	1			2	3	16	(3) 22	19	(3) 41	(2) 5	4
夏井中 (53 − 3755)	柏舘 秀一	渡邊 工	1	1		7	1			2	2	14	(1) 28	23	(1) 51	(1) 4	7
○ 侍浜中 (58 − 2120)	大久保士郎	山舘 和博	1	1		7	1			2	2	14	27	(1) 17	(1) 44	(1) 4	6
○ 宇部中 (56 − 2322)	松本 隆	畠山 和彦	1	1		6	1		1	2	3	15	(1) 16	15	(1) 31	(1) 4	
○ 三崎中 (54 − 2323)	松村 厳寿	外舘 邦博	1	1		6	1			2	3	14	16	20	36	3	4
○ 山形中 (72 − 2050)	佐々木律夫	杉下奈津子	1	1		7	1			3	2	15	25	24	49	3	8
中学校計	8 人	8 人	8	8	2	82	9	3	10	19	21	162	(15) 486	(4) 424	(19) 910	(9) 49	
合計	22 人	22 人	22	22	3	199	23	4	30	(3) 49	45	(3) 397	(55) 1,372	(26) 1,240	(81) 2,612	(31) 161	

令和元年５月１日現在

児　童・生　徒・学　級　数

1年				2年				3年				4年				5年				6年			
男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級
(2) 61	(2) 47	(4) 108	3	(3) 52	58	(3) 110	4	(2) 54	(2) 47	(4) 101	3	(2) 51	(1) 62	(3) 113	4	(1) 50	(2) 51	(3) 101	3	(2) 53	(3) 50	(5) 103	3
(1) 18	10	(1) 28	1	(1) 7	7	(1) 14	1	(1) 17	14	(1) 31	1	15	15	30	1	11	(1) 10	(1) 21	1	20	14	34	1
20	18	38	2	(1) 22	(1) 28	(2) 50	2	17	16	33	1	22	(1) 21	(1) 43	2	(1) 18	(2) 20	(3) 38	1	25	(1) 20	(1) 45	2
14	15	29	1	(5) 16	20	(5) 36	1	(1) 19	(2) 26	(3) 45	2	(1) 25	20	(1) 45	2	(2) 22	20	(2) 42	2	(1) 21	(1) 14	(2) 35	1
7	4	11	1	7	6	13	1	(1) 8	2	(1) 10	1	7	(1) 11	(1) 18	1	9	7	16	1	9	7	16	1
2	1	3	2年生と複式1		2	2	1年生と複式	2	2	4	4年生と複式1	2	2	4	3年生と複式	2		2	6年生と複式1	1	2	3	5年生と複式
7	2	9	1	(1) 5	6	(1) 11	1	4	2	6	4年生と複式1	3	5	8	3年生と複式	6	5	11	1	9	2	11	1
(1) 8	6	(1) 14	1	8	7	15	1	5	6	11	1	7	4	11	1	5	4	9	1	(2) 10	4	(2) 14	1
(1) 8	1	(1) 9	1	4	7	11	1	(1) 6	6	(1) 12	1	4	5	9	1	(1) 3	7	(1) 10	1	(1) 9	4	(1) 13	1
2	2	4	2年生と複式1	2	2	4	1年生と複式	5	(1) 4	(1) 9	4年生と複式1	2	2	4	3年生と複式	2	1	3	6年生と複式1	4	2	6	5年生と複式
4	2	6	1	5	2	7	1	1	2	3	4年生と複式1	2	3	5	3年生と複式	2	1	3	6年生と複式1	2	3	5	5年生と複式
2	1	3	1	1	8	9	1	(1) 7	(1) 7	(2) 14	1	(2) 5	4	(2) 9	1	5	7	12	1	(1) 4	3	(1) 7	1
				2	1	3	1	1	1	2	4年生と複式1		2	2	3年生と複式		3	3	6年生と複式1	3		3	5年生と複式
1		1	2年生と複式1	1		1	1年生と複式					1		1	1	2	1	3	6年生と複式1	1		1	5年生と複式
(5) 154	(2) 109	(7) 263	16	(11) 132	(1) 154	(12) 286	15	(7) 146	(6) 135	(13) 281	16	(5) 146	(3) 156	(8) 302	14	(5) 137	(5) 137	(10) 274	17	(7) 171	(5) 125	(12) 296	12
(1) 76	(1) 61	(2) 137	4	(3) 68	65	(3) 133	4	(1) 81	68	(1) 149	5												
(2) 50	(1) 39	(3) 89	3	(2) 40	(1) 34	(3) 74	3	(1) 37	39	(1) 76	3												
4	9	13	1	(2) 9	4	(2) 13	1	(1) 9	6	(1) 15	1												
(1) 7	9	(1) 16	1	7	7	14	1	14	7	21	1												
6	8	14	1	5	4	9	1	16	(1) 5	(1) 21	1												
(1) 5	5	(1) 10	1	5	5	10	1	6	5	11	1												
4	1	5	1	10	13	23	1	2	6	8	1												
8	7	15	1	7	11	18	1	10	6	16	1												
(5) 160	(2) 139	(7) 299	13	(7) 151	(1) 143	(8) 294	13	(3) 175	(1) 142	(4) 317	14												

[へき地学校]…県人事委員会規則「へき地手当等に関する規則」による

1　級　地　夏井小、侍浜小、久喜小、小袖小、山形小
　　侍浜中、三崎中、山形中

2　級　地　霜畑小、来内小

準へき地　夏井中

[特別支援学級設置校]…学校名欄に〇印で表示

小　学　校　久慈小、久慈湊小、長内小、小久慈小、大川目小
　　平山小、侍浜小、宇部小、久喜小、山形小

中　学　校　久慈中、長内中、大川目中、夏井中
　　侍浜中、宇部中

[通級指導教室設置校]…学校名欄に△印で表示

小　学　校　久慈小、小久慈小　//　中　学　校　久慈中

※児童・生徒・学級数欄の上段の数値等は、特別支援学級の再掲である。

※各学年の学級数の計の数値は、特別支援学級の数は含まない。

※教職員数欄の上段の数値は、兼任・兼務等の再掲である。（支援員他を除く）

※講師欄は、産・育休補充、期限付等の常勤の講師等の数値である。

※支援員欄は、非常勤講師、支援員等の数値である。

※《》欄には、在外教育施設派遣、組合専従を含める。

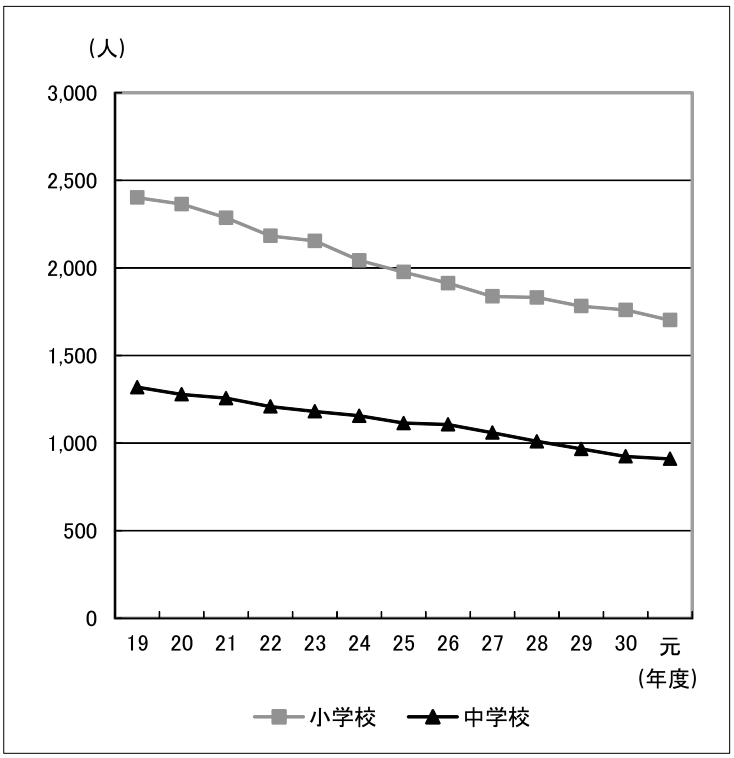
調整…久慈市教育委員会　　TEL　0194-52-2111　内線（435）・（442）

○児童・生徒数と学級数の変遷

(1) 児童生徒数

（人）

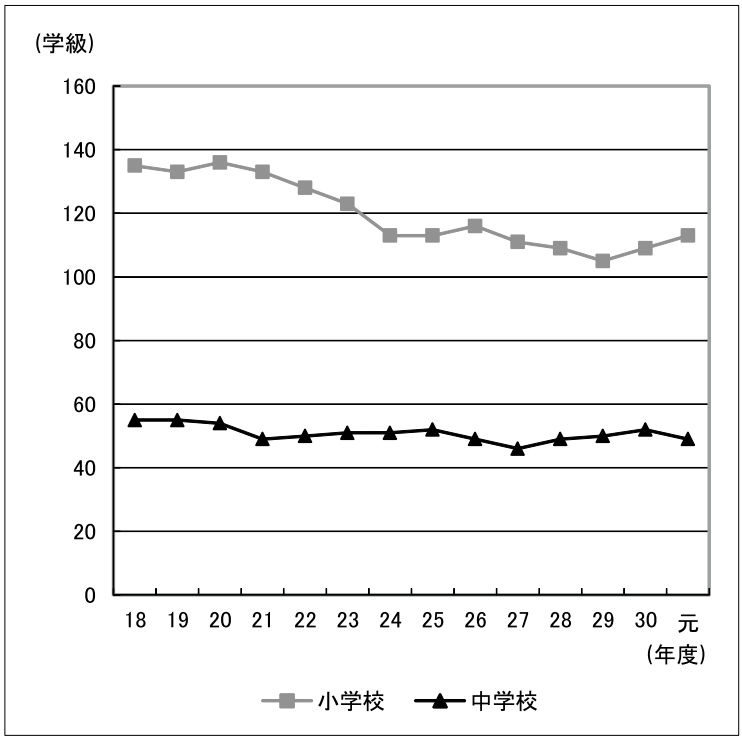
年度	小学校	中学校	計
18	2,523	1,332	3,855
19	2,402	1,319	3,721
20	2,364	1,278	3,642
21	2,286	1,256	3,542
22	2,183	1,209	3,392
23	2,154	1,181	3,335
24	2,043	1,156	3,199
25	1,976	1,114	3,090
26	1,913	1,106	3,019
27	1,837	1,059	2,896
28	1,831	1,010	2,841
29	1,782	966	2,748
30	1,760	924	2,684
元	1,702	910	2,612



(2) 学級数

（学級）

年度	小学校	中学校	計
18	135	55	190
19	133	55	188
20	136	54	190
21	133	49	182
22	128	50	178
23	123	51	174
24	113	51	164
25	113	52	165
26	116	49	165
27	111	46	157
28	109	49	158
29	105	50	155
30	109	52	161
元	113	49	162



○学校紹介

久 慈 小 学 校

明治５年４月　創立

〒028－0024　久慈市栄町31－149
TEL 0194-53-4361　FAX 0194-53-4368
E-mail　kujisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　坂　川　孝　志
副校長　　鈴　木　義　幸

●教職員数　　50 人
●児 童 数　636 人
●学 級 数　　25 学級

教育目標
○総括目標「たくましく歩む　心豊かな子ども」
◇具体目標
・たくましい子(体)　・自ら学ぶ子(知)　・思いやりのある子(徳)

研究主題
○研究主題「子供に力を付ける授業の探究」
～　主体的・対話的で深い学びの実現を通して　～
◇授業を通して付けたい力
・知識や技能を活用し、思考・判断・表現しながら課題解決を図る力
・他者の考えや思いを理解し、共に学び合いながら考えを広げたり深めたりする力
・自己や集団の学びを振り返り、その成果や課題を次の学びに生かしていく態度
□研究推進
・国語科、算数科、体育科、特別支援教育の３教科１領域
・学年（横）とチーム（縦）の組織で同僚性を高め、各チームの授業力を高める実践を積み重ねる。

学校経営の重点
健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現（たくましい子）
ア　全教育活動及び家庭との連携による「早寝・早起き・朝ごはん」等、健康的な基本的生活習慣の形成
イ　自らの健康についての自覚を高める学級活動や健康教育等による健康保持増進のための実践力の育成
ウ　業間運動及び体育科授業を中心とした目標を持った活動による運動能力・体力向上のための実践力の育成
エ　安全教育や復興・防災教育等を通した危険予知・危機対応能力の向上と判断実践力の育成
オ　給食指導や食に関する学級活動、教科指導等を通した健全な食生活を営む態度の育成
基礎的・基本的な知識や技能の習得と思考力・表現力・判断力の育成（自ら学ぶ子）
ア　調査活用・「授業づくり３つの視点」を踏まえた授業による基礎・基本の確実な習得と思考力、表現力等の育成
イ　学習準備及び学習規律の徹底と温かい人間関係のある学級づくりによる学びの安心感と学習意欲の醸成
ウ　心を動かす授業づくり（教材研究）やメリハリ・テンポ・ユーモアのある授業による学ぶ楽しさの醸成
エ　朝学習及び授業に結びつく家庭学習の工夫による基礎・基本の習得と学習習慣の育成
オ　読書活動の推進による読解力・豊かな心の育成及び掲示環境の工夫による学習意欲の向上と学びの補充・深化
豊かな心や創造性を涵養する道徳教育と体験活動の推進（思いやりのある子）
ア　生徒指導の三機能を生かした学級経営の充実による人間関係、規範意識、集団意識の醸成と個性伸長
イ　心の内面と向き合う道徳の時間の充実と心を耕す教育活動による豊かな心の育成
ウ　児童会活動や係活動等、諸活動への取り組みを通した責任感や根気強さ、奉仕の心や自立心、集団意識の醸成
エ　異年齢交流、地域・外国の方などとのふれあいや自然・社会体験等を通した、協力・思いやりの心やコミュニケーション能力の育成及び共生・共助の考え方や豊かな感性の醸成
オ　体験活動や教科指導等における自己の生き方を考えるキャリア教育の推進による勤労観や職業観の育成

久 慈 湊 小 学 校

明治10年５月10日創立

〒028－0011　久慈市湊町15－10－１
TEL 0194-53-2374　FAX 0194-53-2396
E-mail　minatosyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　工　藤　靖　夫
副校長　　小　室　好　司

●教職員数　　17 人
●児 童 数　158 人
●学 級 数　　8 学級

教育目標
笑顔いっぱい あいさついっぱい やさしさいっぱい 楽しい学校

よく見　よく聞き　よく考える子
友達を大切にする　　やさしい子
すすんできたえる　たくましい子

研究主題
学び続ける子どもの育成
―各教科・領域における学習活動の工夫・改善を通して―

学校経営の重点
1　学習規律の徹底とわかる授業の日常的な実践、及び、子どもたちが主体的に学ぶ授業の創造。＜知＞

2　教育活動（特に体験的な活動）と道徳教育の充実を図り、「思いやりの心」「協調性」「感謝の心」等の豊かな人間性の育成を図る。＜徳＞

3　体育の授業や体育的な活動を中心に、体力や運動能力の向上を図るとともに、家庭と連携して望ましい生活習慣の確立を図る。＜体＞

4　規律ある文化と信頼関係に基づく学級経営の推進＜学級経営＞

5　教職員の組織的な協働により、生徒指導の充実を図る。＜生徒指導＞

6　地域の教育力を活用し、連携を大切に「開かれた学校」「特色ある学校」を目指す。＜地域連携＞

長内小学校

明治８年８月10日創立

〒028－0041　久慈市長内町25－41
TEL 0194-52-3801　FAX 0194-52-3848
E-mail　osanaisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　山口勇雄
副校長　　菅野　　信

●教職員数　　28 人
●児 童 数　247 人
●学 級 数　　13 学級

教育目標

校訓

明るく　元気で　がんばる子

教育目標

1　心豊かで思いやりのある子ども
2　進んで勉強する子ども
3　健康でねばり強い子ども

研究主題

「わかる・できる」をめざす全員参加・理解の授業づくり
～「算数科」の問題解決的な学習過程における
指導の工夫を通して～

学校経営方針

1　知・徳・体の調和のとれた児童の育成
　いわての復興教育の理念、今日の教育的課題を共有し、未来を切り開く児童の育成に取り組む。
2　全教職員による「まなびフェスト」達成に向けての継続指導
　全職員参画、家庭との目標共有により効果的な教育活動を推進する。
3　新学習指導要領の実施に向けた教育活動の推進
　改訂の趣旨をふまえて授業力の向上に努め、学力向上、学習基盤の確立を図る。
4　個を伸ばす指導の工夫
　的確な実態把握ときめ細やかな指導・支援に努める。特別支援教育の充実を図る。
5　家庭・地域との連携を図った教育の推進
　安全・安心な登下校・学校生活の維持、学びの習慣化などに向け連携を深める。

小久慈小学校

明治10年10月10日創立

〒028－0071　久慈市小久慈町24－51
TEL 0194-59-3555　FAX 0194-59-3077
E-mail　kokujisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　山下秋雄
副校長　　高橋眞喜子

●教職員数　　27 人
●児 童 数　232 人
●学 級 数　　12 学級

教育目標

「心豊かで　たくましい　小久慈っ子」
子どもたちが　通いたい学校
保護者が　通わせたい学校
職員が　自分の子どもを通わせたい学校
1　思いやりのある子ども　　2　進んで学習する子ども
3　体をきたえる子ども

研究主題

「わかる」「できる」を実感する授業のあり方
～自己課題に基づく算数科の授業改善を通して～

学校経営方針

①　子どもたち一人一人のためにある学校経営
・一人一人をかけがえのない存在として尊重し、心の成長と可能性の開発に努める。
②　学校の歴史・地域の願いを踏まえた学校経営
・歴史や伝統を尊重し、地域の願いに応える学校づくりに努める。
・郷土を理解し大切にする心情を育成する。
・復興教育を推進する。
③　組織的・協働的な学校経営
・教育活動の意義を共有し一致してあたる。
・互いに敬意を払い同僚性に基づいて教育活動にあたる。

学校経営の重点

①「自ら考え自ら判断する力」をつながりの中で育成
・自分（自分達）で考え判断する場づくり（学習、生活）
・つながりの場づくり
②　よりよい生活をめざす集団づくり
・自治的活動の推進（問題を解決する経験、異学年交流）
・学級・学年経営の充実
・教育相談の充実
・表現の場づくり（つながりたい気持ち、受け止める気持ち）
・ボランティア活動の推進
（計画に則った活動、自己選択・自己決定）
③　学習指導の充実
・指導法の改善（各種調査の活用）
・学習習慣・学びの方の指導（小久慈っ子 BASIC の確認・徹底）
・基礎・基本の定着、意欲の向上
・学習環境の整備
（個に応じた指導・支援体制、教室環境、掲示）
④　学習・生活の土台づくり
・礼儀（あいさつ、返事）・規律の指導
・そうじ
・道徳教育（自分を見つめる、ゆめをもつ、努力する、我慢する、正直）
・命を大切にする指導（自他尊重、性指導、安全・生活習慣、体力・健康）
⑤　読書の推進
・朝読書の継続、隙間読書への発展
・読書量の確保
⑥　復興教育の推進
・安全防災教育
・地域学習（参加、見学、訪問）
⑦　三校連携の推進
・三校共通の目標の精査

大川目小学校

明治６年８月15日創立

〒028－0091　久慈市大川目町14－45－1
TEL 0194-55-3254　FAX 0194-63-1026
E-mail　ookawamesyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　花　輪　直　之
副校長　　髙　橋　純　子

●教職員数　　14 人
●児 童 数　　84 人
●学 級 数　　7 学級

教育目標

徳・知・体の調和のとれた、心豊かで実践力のある子どもを育てる。
やさしく　　かしこく　　たくましく

研究主題

ともに学び　ともに高まる子どもの育成
～算数科におけるどの子もわかる授業づくりを通して～

学校経営方針

学校の担うべき役割や保護者・地域住民の願いを使命として自覚し、主体的にめざす学校像をかかげ、その実現に向けて努力する。

⑴　教育活動を展開するにあたっては、教育資源として学校の資源（物）・機能・人材だけでなく家庭・地域にも広くそれを求め、有効に活用するように努力する。
⑵　職員が児童と向き合う時間的・精神的なゆとりを確保できるよう、校務の整理・簡素化に向けて努力する。
⑶　社会の知識基盤社会化、グローバル化等による学校が担うべき役割・社会からの要請等の変化に、職員は主体的に対応しつつ自ら成長できるよう努力する。
⑷　達成目標は達成状況が評価できるよう、また、家庭・地域の方々にも理解していただけるよう具体性のあるものとし、まなびフェストに掲げて達成への協力をよびかける。
⑸　「いわての復興教育」に示された３つの教育的価値「いきる」「かかわる」「そなえる」を子どもたちに身に付けさせるよう努力する。

夏井小学校

明治９年11月27日創立

〒028－0001　久慈市夏井町夏井3－57－1
TEL 0194-53-3715　FAX 0194-53-3734
E-mail　natuisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　舩　渡　正　勝
副校長　　徳　田　克　幸

●教職員数　　9 人
●児 童 数　　18 人
●学 級 数　　3 学級

教育目標

1　よく考え学び続ける子ども
2　強くたくましい子ども
3　心豊かで思いやりのある子ども

研究主題

主体的に判断し、他者と共によりよく生きる子どもの育成
～「多面的・多角的な考え」を引き出す指導法の在り方～

学校経営方針

1　教育目標の具現化を図るために、いわて型コミュニティ・スクールの趣旨をふまえ、まなびフェストを活用した教育活動を保護者・地域と連携して推進する。

2　学習指導要領の主旨を踏まえた教育課程を編成し、教育活動の展開をするとともに、授業改善に努め、学力の向上を図る。

3　家庭・地域との連携を図り、小規模校の特性や地域の特色・学校の実態を踏まえて「特色ある学校」・「開かれた学校」づくりを推進する。

4　校舎内外の教育環境の維持改善に努め、教育環境・教育資源の効果的・計画的な活用を図る。

5　郷土を愛し、その復興・発展を支える人材育成を目的とする「いわて復興教育」を地域・保護者と連携して推進していく。

平 山 小 学 校

明治26年４月創立

〒028－0001　久慈市夏井町早坂14－51－7
TEL 0194-53-4379　FAX 0194-53-4381
E-mail　taiyamasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　髙　橋　正　浩
副校長　　佐々木　慎　一

●教職員数　　13 人
●児 童 数　　56 人
●学 級 数　　6 学級

教育目標

心身ともにたくましく、人間性豊かな児童の育成
1　進んで学び続ける子
2　思いやりを持ち、助け合う子
3　健康でたくましい子

研究主題

言葉をつなぎ、ともに問題解決を図る児童の育成
～考えの広がりや深まりが実感できる
交流場面の展開の工夫を通して～

学校経営方針

1　「知」「徳」「体」それぞれの能力向上に向けて、学校生活全般を通して取り組み、バランスのとれた児童の育成に努める。
2　新学習指導要領の本格実施に向け、授業改善を図る。
3　「わかる」、「できる」を目指した授業の実践と基礎・基本の確実な定着を図る。
4　明るく生き生きとした学校生活を送るための特別活動、生徒指導の充実を図る。
5　個に応じた特別支援教育・複式学級経営の充実を図る。
6　道徳教育や防災・復興教育の充実を図り、心身の健やかな育成と安全保持能力の向上をめざす。
7　保護者、地域と目標を共有した教育活動・健康教育の充実を図る。
8　教育機関、関係諸機関との連携をより一層図る。

侍 浜 小 学 校

明治９年８月１日創立

〒028－7801　久慈市侍浜町保土沢8－27－1
TEL 0194-58-2233　FAX 0194-58-2236
E-mail　samuraihamasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　髙　橋　昌　士
副校長　　古　山　昌　幸

●教職員数　　14 人
●児 童 数　　74 人
●学 級 数　　8 学級

教育目標

侍小の子は、心と体をきたえます

1　よく考え進んで学習する子
2　心豊かで思いやりのある子
3　明るく元気でたくましい子

研究主題

「わかる」「できる」を実感できる児童の育成をめざして
－ 評価問題を活用した交流活動を通して －

学校経営方針

1　「できる」「わかる」「認められる」喜びのある授業をめざし、指導法等の工夫・改善等を図るとともに、「集団」におけるかかわりの中で、考えを深めていく教育活動の充実
2　豊かな情操を養うとともに、「集団」におけるかかわり合いのよさを生かす教育活動の充実
3　自分の体と健康について理解し、自ら健康管理や体力向上の取り組みができるような継続的な教育活動の充実
4　共感的な児童理解をもとにした自尊感情を育む教育活動の充実
5　いわての復興を支える「ひとづくり」をめざした復興教育の推進
6　学校・家庭・地域の協働による「まなびフェスト」具現化のための工夫・改善
7　教師の指導力向上のための研修の充実
8　「目標の共有」「情報の共有」「行動の共有」「成果の共有」を大切にした学校運営の推進

宇部小学校

明治9年9月29日創立

〒028－8111　久慈市宇部町5－132－8
TEL 0194-56-2033　FAX 0194-56-2047
E-mail　ubesyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　佐藤浩司
副校長　　阿部智子

●教職員数　　14人
●児童数　　68人
●学級数　　8学級

教育目標

「自分の考えをもち　心豊かでたくましい子どもの育成」
◇意欲的に学ぶ子ども　（知）
◇みんなと仲良くできる子ども　（徳）
◇健康でたくましい子ども　（体）

研究主題

「主体的に学ぶ子どもの育成」
～各教科における振り返りの工夫を通して～

学校経営方針

⑴　全教職員の協力と創意による経営
宇部小学校の子ども一人一人をかけがいのない存在として尊重し、豊かなふれあいのある充実した学校生活の中で教育目標の具現化が図られるよう、創意ある教育営為を着実に進める。また、運営組織における役割と責任を明確にし、教職員個々の長所と英知を生かしながら、教職員全員が積極的に学校経営に参画して、学校の特色を生かした創意ある教育課程の編成に努める。

⑵　確かな学力の定着と豊かな人間性を育てる経営
一人一人の子どもへの共感的理解を深め、子どもと子ども、子どもと教師の望ましい人間関係を確立し、確かな学力の定着と豊かな人間性の育成に努める。また、教職員がそれぞれの特性を発揮するとともに互いに研修に励み、専門職としての資質や能力の向上に努める。

⑶　家庭や地域との連携を密にする経営
家庭や地域社会及び関係機関との連携を深め、相互の信頼と協力によって開かれた学校づくりに努める。また、子ども一人一人に、地域を愛し、地域に生きる喜びを感じる心を育てるとともに、社会の中で自らの役割と責任を果たそうとする態度の育成に努める。

久喜小学校

明治12年10月30日創立

〒028－8111　久慈市宇部町19－192－1
TEL 0194-54-2010　FAX 0194-54-2013
E-mail　kukisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　菊池千賀子
副校長　　菊池　　仁

●教職員数　　9人
●児童数　　30人
●学級数　　4学級

教育目標

自ら進んで学び、心豊かなたくましい子どもの育成
よく考え　進んで学習する子　「勉強大好き」
心豊かで　思いやりのある子　「友達大好き」
健康で　たくましい子　「運動大好き」

研究主題

「確かに読み取る力」を育てるための国語指導のあり方
～ 言葉を大切にした指導を通して ～

学校経営方針

1　「いわて型コミュニティ・スクール構想」の理念に基づき、学校や地域の実態に即した適切な教育課程を編成し、全職員の協働による目標達成型の学校経営に取り組む。
具体的な目標として「まなびフェスト」を掲げ、学校と家庭、地域の連携を図りながら清新で創造的な経営に努める。

2　教育活動全体を「いわての復興教育」の掲げる３つの教育的価値と具体の視点から見直し、道徳教育を要として、総合的な学習の時間を中心に展開される「海づくり少年団活動」等との体験活動と関連付けながら、「郷土を愛し、その復興・発展を支える『ひとづくり』」を推進する。

小袖小学校

明治34年４月１日創立

〒028－8111　久慈市宇部町23－128－3
TEL 0194-54-2211　FAX 0194-54-2213
E-mail　kosodesyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　加　藤　泰　郎
副校長　　坂　川　良　子

●教職員数　　10 人
●児 童 数　　29 人
●学 級 数　　4 学級

教育目標

統括目標　「心豊かでたくましく、創造性と実践力のある小袖っ子」
具体目標　1　明るく　　思いやりのある子
　　2　よく考え　工夫する子
　　3　健康で　　たくましい子

研究主題

考えを伝え共に学び合う子どもの育成
～算数科における効果的な指導の工夫を通して～

学校経営方針

1　郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人づくりを目指し教育活動を推進する。
2　一人一人の児童の実態把握と共感的な児童理解に努め、全職員で情報の共有化と共通理解を図り、組織体として教育活動を推進する。
3　教職員一人一人が学校経営への参画意識をもち、協働と連携を図りながら教育活動を推進する。
4　教育活動全体で道徳教育の充実を図り、心豊かな人間性を育むようにする。
5　家庭、地域、関係機関との連携を密にし、信頼関係のもと目標を共有した教育活動を推進する。

山形小学校

明治８年創立

〒028－8602　久慈市山形町川井10－13－1
TEL 0194-72-2001　FAX 0194-72-3129
E-mail　yamagatasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　西　條　剛　志
副校長　　大　澤　　滋

●教職員数　　16 人
●児 童 数　　54 人
●学 級 数　　8 学級

教育目標

「かしこく、やさしく、たくましく生きる子どもの育成」
　学び高め合う子　心豊かな子　強くたくましい子

研究主題

自ら考え、ともに学び合う児童の育成
　～各教科における対話的な学びの充実を通して～

学校経営方針

1　新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程を編成し、児童の学習意欲を高めるとともに学力の向上に努める。
2　教育活動全体を通して教職員の創意工夫を生かし、連携と協働をしながら目標達成型の学校経営に努める。
3　児童一人ひとりに温かく丁寧に接し、安心と安全の中で個々の可能性を伸ばす教育に努める。
4　学力を支える活力ある児童の育成を図るため、健康体力の維持、増強に努める。
5　地域の自然環境や地域の人々との交流を生かした特色ある学校教育の推進と地域や保護者との連携をより一層密にした開かれた学校づくりに努める。
6　「いわての復興教育」推進を通し、郷土を愛しその復興・発展を支える人材育成に努める。

霜 畑 小 学 校

明治８年９月創立

〒028－8713　久慈市山形町霜畑7－44
TEL 0194-75-2001　FAX 0194-75-2013
E-mail　simohatasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　髙　橋　昌　克
副校長　　菊　池　和　恵

●教職員数　　８人
●児 童 数　　13人
●学 級 数　　３学級

教育目標

◎　進んで学習する子ども（確かな学力）
◎　仲よく助け合う子ども（豊かな心）
◎　健康でたくましい子ども（たくましい体）

研究主題

自分の言葉で生き生きと交流する子どもの育成
～国語科における複式指導の充実を通して～

めざす子ども像

○　進んで学習する子ども（確かな学力）
・相手の話をしっかり聞いて考える子
・自分の考えを大事にし、分りやすく表現する子
・粘り強く学習を続ける子
○　仲良く助け合う子ども（豊かな心）
・素直で思いやりのある子
・友達と仲良く協力して活動する子
・生命を大切にする子
○　健康でたくましい子ども（たくましい体）
・進んであいさつをする子
・元気に運動し、心と体を鍛える子
・健康や安全に気をつける子

めざす学校像

○　感動があり、児童が学ぶ喜びを感じる学校
○　児童・教師・地域の心のつながりがある学校
○　教職員が学びあい、高めあう学校

めざす教師像

○　子どもを愛し、自らを高めようとする教師
・広い教養と心豊かな人間性に満ちた教師
・愛情と厳しさを持つ教師
・研修に努め、指導力のある教師
・児童、保護者の信頼に応える教師

来 内 小 学 校

昭和28年４月創立

〒028－8605　久慈市山形町来内22－49－1
TEL 0194-72-2964　FAX 0194-72-3089
E-mail　rainaisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　柴　田　智　子
副校長　　波田野　　誠

●教職員数　　８人
●児 童 数　　７人
●学 級 数　　３学級

教育目標

○健康で　たくましい　子ども
○明るく　思いやりのある　子ども
○自分で考え　やりぬく　子ども

研究主題

学ぶ楽しさを味わい、確かな学力が身に付く学習づくり
－算数科における、表現する活動を位置付けた
授業づくりを通して－

学校経営方針

1　目標達成型経営を目指し、「まなびフェスト」の設定により、具現化を図る。
2　復興教育の視点に基づき、３つの教育的価値「いきる」「かかわる」「そなえる」力を育てる教育活動を進める。
3　児童の学習活動の充実によって個々の能力伸長を図るために、家庭・地域との連携を深め、積極的に協力を得る。
4　めざす子ども像・学校像・教職員像の実現に向け、工夫改善を図りながら具体的な実践を進める。

久 慈 中 学 校

昭和22年４月１日創立

〒028－0024　久慈市栄町32－88－5
TEL 0194-53-4331　FAX 0194-61-1206
E-mail　kujityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　菊　地　　理
副校長　　鈴　木　雅　孝

●教職員数　　40 人
●生 徒 数　419 人
●学 級 数　　15 学級

【校訓と学校教育目標】

＜　校　　訓　＞「正義」「明朗」
＜学校教育目標＞　1　知性豊かな生徒
　　2　心豊かな生徒
　　3　活力に満ちた生徒

【目指す生徒像】

郷土を愛し、久慈の未来を担う、総合力豊かで調和のとれた生徒の育成

○　夢と目標をもち、実現しようと自ら求めて学ぶ生徒　【知】
○　思いやりをもち、人として誠実に生きる生徒　【徳】
○　互いのよさを知り、心身を鍛え合いたくましく生きる生徒　【体】

【目指す学校像】

明るく、活力があり、文化のあふれる学校

○　笑顔であいさつがかわされる学校
○　綺麗に掃除された学校
○　歌声が響き、文化の薫る学校
○　生徒会活動が活発な学校
○　わかる喜びや学びの楽しさを感じ、部活動に燃え、仲間と高め合いながら成長できる学校
○　家庭や地域と連携し、信頼される学校

【目指す教師像】

○　教師としての自覚と仕事に対する責任を持つ教師　（使命感）
○　教育目標の具現化・実践化に積極的な教師　（実践力）
○　絶えず研修をし、指導力の向上に努める教師　（専門性）
○　人への思いやりを持ち、組織的・協調的で明朗な教師　（人間性）
○　教育公務員としての自覚を常に備えた教師　（自　覚）

＜４大文化・伝統＞　「合唱」「応援」「部活動」「自治活動」
＜２活動２運動＞　「清掃活動」「ボランティア活動」「挨拶運動」「いじめ撲滅運動」

長 内 中 学 校

昭和22年４月１日創立

〒028－0071　久慈市小久慈町39－2－2
TEL 0194-53-3143　FAX 0194-53-3144
E-mail　osanaityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　小　橋　　敏
副校長　　佐々木　敏　之

●教職員数　　33 人
●生 徒 数　239 人
●学 級 数　　11 学級

教育目標

1　学習や仕事に打ち込める生徒　（自律）
2　思いやりを持ち、互いに認め合える生徒　（誠実）
3　心も体も共にたくましい生徒　（協働）
4　郷土の復興・発展に尽くせる生徒　（復興）

目指す学校像

生徒の目が輝き、清新で活力に満ちた学校

学校経営方針

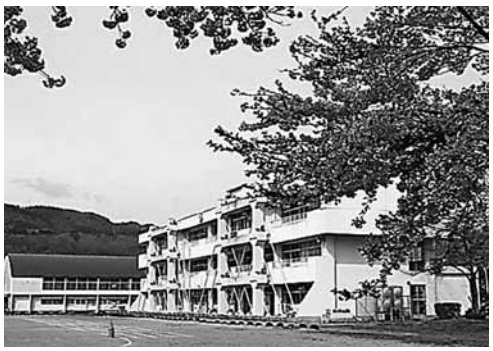
1　学び考える力を身に付ける生徒
　知識や技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育み、主体的な学習態度の育成を目指す。
2　豊かな心を持つ生徒
　思いやりの心や感性豊かな心を育むとともに、生徒理解を基盤とした教師と生徒、生徒同士の信頼関係の構築に努め、自己肯定感の高まりを目指す。
3　健全な発達を遂げる生徒
　健康や安全に対する知識や技能を育み、健康の保持増進と体力の向上に取り組む態度を養うとともに安全意識を高め、「明るく豊かな生活を営む態度」の育成を目指す。
4　地域に愛着を感じる生徒
　復興教育の推進を図るとともに、郷土を愛し、誇りを持って将来生活できることを目指し、未来への発展に向かって努力する態度の育成を目指す。
5　総合的な力を身に付ける生徒
　社会でよりよく生き抜くために必要な「自ら考え、自ら判断し、自ら決定し、自ら行動する」資質を育むことを目指し、学校の役割を確実に果たす。

大川目中学校
昭和22年4月1日創立

〒028－0091　久慈市大川目町13－105
TEL 0194-55-3054　FAX 0194-55-2284
E-mail　ookawametyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　関　上　　康
副校長　　高　橋　　敦

●教職員数　　13 人
●生 徒 数　　41 人
●学 級 数　　5 学級



教育目標
1　自ら学ぶ生徒（自学）
2　心豊かな生徒（誠実）
3　体を鍛える生徒（練磨）

研究主題
「夢や目標に向かって学び続ける生徒の育成」
～見通しと振り返りを位置づけた授業改善～

学校経営方針
教育基本法では、教育の目的である「人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた人間の育成」、学習指導要領では、引き続き「生きる力」の育成を図ることが求められている。また、岩手県教育委員会の学校教育指導指針では「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた社会に適応する人間形成を、久慈市では「総合力豊かな人材」を育てることを重点としている。
以上のことを念頭に置き、本校の「学校の教育目標」の達成を図るために次の３つの方針を基盤として推進し、今年度のキーワードを設定した。
⑴　一人ひとりが生き生きと楽しく、わかる学びを創造する
　【自学】　→　家庭学習
⑵　心を育て、生き生きとした自主・自律活動を創造する
　【誠実】　→　ボランティア
⑶　仲間とともに心と体を鍛える活動を創造する
　【練磨】→　あいさつ

夏 井 中 学 校
昭和22年４月１日創立

〒028－0001　久慈市夏井町早坂3－20
TEL 0194-53-3755　FAX 0194-53-3761
E-mail　natuityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　柏　舘　秀　一
副校長　　渡　邊　　工

●教職員数　　14 人
●生 徒 数　　51 人
●学 級 数　　4 学級

教育目標
よく学び　心温かく　たくましい　生徒の育成
1　学び続け、知性を深める生徒【知】
2　自他を尊重する豊かな情操の生徒【徳】
3　強い体力と強い意志を持つ生徒【体】
4　夏井のさわやかな風となり、地域に元気を発信する生徒【地域】

研究主題
生徒一人ひとりの学力を保障し、豊かな人間性を育む指導法の改善
－ユニバーサルデザインの手法を活用して－

学校経営方針
⑴　今年度の重点
①　夏井の未来を担う人材を育む特色ある教育活動の推進
②　確かな学力の保障
③　心豊かな生徒を育む教育活動の推進
④　ヘルスプロモーションに基づいた健康・体力づくりの推進
⑤　復興教育の充実
⑥　感動と充実感、誇りを持たせる教育活動の推進
⑦　小学校及び保護者・地域との連携推進（開かれた学校づくり）
⑵　目指す学校像
①　学びの楽しさを感じ、諸活動に燃え、仲間と高め合いながら成長できる学校
②　明るく爽やかなあいさつ、笑顔と思いやりのある学校
③　清潔で美しく、教育環境が整備された学校
④　合唱や演劇、郷土芸能活動など、文化の香り高い学校
⑤　家庭や地域と連携し、地域に元気を与える学校

侍浜中学校

昭和22年４月１日創立

〒028－7801　久慈市侍浜町本町９－152
TEL 0194-58-2120　FAX 0194-58-2132
E-mail　samuraihamatyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　大久保　士　郎
副校長　　山　舘　和　博

●教職員数　　14 人
●生 徒 数　　44 人
●学 級 数　　４学級

教育目標

さわやかなあいさつができ
文武両道と地域貢献に真摯に取り組む生徒の育成

〈めざす生徒像〉

⑴　将来の夢や目標をもって、進んで学習する生徒【知】
⑵　温かい心をもって、励まし合う生徒【徳】
⑶　たくましい身体をもって、はつらつと行動する生徒【体】
⑷　地域の一員としての自覚をもって、
地域に積極的にかかわり合う生徒【絆・つながり】

研究主題

意欲をもち、自ら学ぼうとする生徒の育成
～教科一般の学習指導における「つかみ」「使い」「つなげる」学習サイクルの実践～

学校経営方針

⑴　全職員の共通理解のもとで、有効性が十分検討されたCAPDによる教育課程の編成の立案と適切な実施により、学校教育目標の具現化をめざす。
⑵　学校、家庭、生徒、地域が課題を共有し、協同して課題解決に臨む体制づくりに努める。
⑶　基本的生活習慣の確立を図るとともに、規律と社会規範を遵守する態度の育成に努める。
⑷　生徒が安心して安全な学校生活を送れるよう、危機管理意識を高め、教育環境の整備に努める。
⑸　生徒の人権を尊重し、その思いや願いを理解し、人格形成に寄り添いながら確かな成長を促す。
⑹　生徒一人一人の確かな学びと活躍の場を確保し、学力の着実な向上を図る。
⑺　生徒一人一人の実態に応じた特別支援教育の充実を図る。
⑻　積極的な情報発信により、成果と課題の共有に努め、家庭や地域との連携と交流の活性化を図る。
⑼　教職員の学校経営への参画意識の高揚を図る。

宇部中学校

昭和22年４月１日創立

〒028－8111　久慈市宇部町６－133－13
TEL 0194-56-2322　FAX 0194-56-2348
E-mail　ubetyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　松　本　　隆
副校長　　畠　山　和　彦

●教職員数　　17 人
●生 徒 数　　31 人
●学 級 数　　４学級

教育目標

○　知・徳・体をみがき、自己実現を果たす生徒の育成

研究主題

「学ぶ力を高める指導」
～個に応じた活力ある学習活動を通して～

学校経営方針

岩手県教育委員会行政方針、久慈市教育委員会行政方針の重点を踏まえ、知・徳・体の調和のとれた人格の形成を目指し、生徒が輝き、保護者・地域に誇れる学校づくりを推進する。

1　生徒一人ひとりを生かした教育課程の編成・実践・評価・改善を図る。
2　基本的生活習慣を身に付け、思いやりのある温かい心を大切にする生徒を育成するため指導の充実に努める。
3　生徒のコミュニケーション能力を育成する。
4　社会、地域に貢献できる生徒を育成する。
5　地域に開かれた学校づくりを推進する。
6　復興教育の推進に努める。
7　健康を尊重する態度の育成と体力づくりの推進。

三 崎 中 学 校

昭和22年10月31日創立

〒028－8111　久慈市宇部町 22－961
TEL 0194-54-2323　FAX 0194-54-2324
E-mail　misakityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　松　村　厳　寿
副校長　　外　舘　邦　博

●教職員数　　14 人
●生 徒 数　　36 人
●学 級 数　　3 学級

教育目標
「夢を持って、仲間と協力し合い、創造的で心豊かに逞しく生きる人間の育成」

研究主題
「確かな学びを支える授業の創造」～学習の連続性の構築を通して～

学校経営方針

1　重点目標
「課題と目標を明確に持ち、確かな力を身に着けるために努力し続ける生徒を育てる」

2　経営の方針
⑴　新学習指導要領の改訂の方針を踏まえ、「生きる力」を身につけた「主体的に学び、心豊かに逞しく活動する生徒」を育てるために教職員の英知を結集し目標と成果を明確にした教科指導と教育活動を推進する。
⑵　あらゆる機会と場を捉えて生徒一人ひとりの特性と課題の把握に努め、個々に対応した支援と指導を展開するために、情報の共有と共通理解、指導の統一性を図りながら組織として機能する教育活動を推進する。
⑶　保護者と地域の願いを把握し、地域や関係機関と連携した教育活動の充実を図り、目標達成型マネジメントサイクルの定着した学校・学級・教科経営を推進する。

3　経営の重点
⑴　創造的に生きる生徒
①　新学習指導要領と社会の変化、生徒の特性に対応した教育課程の編成と実施による「生きる力」の育成
②　生徒の理解や定着状況に沿った指導の工夫と生徒自らが考え能動的に学習する態度の育成
③　「課題の吟味‐展開の工夫‐振り返り」を工夫し、確かな学力をつけるためのＰＤＣＡサイクルの確立した授業実践
④　学習意欲の向上と学習習慣の確立を目指した自主学習課題の提示
⑵　心豊かに生きる生徒
①　郷土を愛し、地域の発展に寄与する人材を育成する「いわての復興教育」の推進
②　地域への貢献とより良い学校生活を目指したボランティア活動による「豊かな人間性」の育成
③　支援を必要とする生徒と家庭に寄り添い、個性や状況に応じた支援の充実
④　生徒一人ひとりの心身の状態や特性、家庭環境を理解し、個に対応した教育活動の推進
⑶　逞しく生きる生徒
①　体力と競技力の向上を目指したトレーニングの継続による心身の鍛錬
②　自らの健康と安全を意識した学校生活の維持と望ましい生活習慣・食習慣の定着
③　勤労体験学習と郷土学習を関連付けたキャリア教育の推進
④　行事と連携させた主体的で自治的な生徒会活動の推進
⑷　職員の資質向上と教育環境整備
①　教職員としての専門性と実践的指導力を向上させる研修への積極的参加
②　学習指導要領の改訂に沿った教材と教具の整備と指導法の改善
③　指導の方針や意図を周知し、家庭や地域の協力と支援を受けるための積極的な情報発信と情報共有
④　効率的な校務処理を行うための業務改善と適切な校務分担の推進
⑤　教育活動に対する自己評価及び他者評価を有効に活用した学校経営
⑥　施設設備の更新や修繕、環境美化活動による安全な教育環境の維持

山 形 中 学 校

昭和58年４月１日創立

〒028－8602　久慈市山形町川井10－87－11
TEL 0194-72-2050　FAX 0194-72-3109
E-mail　yamagatatyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校　長　　佐々木　律　夫
副校長　　杉　下　奈津子

●教職員数　　14 人
●生 徒 数　　49 人
●学 級 数　　3 学級

教育目標
1　自主・・主体的に学び、考え、行動する生徒
2　創造・・生活を見つめ、協力して新しい文化を創る生徒
3　躍進・・気力・体力を鍛え、ともに高めあう生徒
4　敬愛・・自他を敬愛し、思いやりと感謝の心を持つ生徒

研究主題
自己を見つめ、他者との関わりを通して
考えを深める道徳の授業のあり方
～　問題解決的な学習を通して　～

学校経営方針
学校は、憲法・教育基本法の理念及び学校教育法に基づいて、地域社会・生徒実態を踏まえた学校教育目標の達成を目指して協働する組織体です。
本校では、生徒が「この学校に入ってよかったと思える学校」をめざし、岩手県教育委員会学校教育指導指針並びに久慈市教育委員会学校教育行政方針をふまえ、次の点に力を入れていきます。
ア　個性尊重の原則に立って豊かな心とふれあいのある教室をつくります。また、「生徒指導」と「心の教育」を基盤にし、生徒相互、教師と生徒の心のふれあいを大切にした教育を心がけます。
イ　基礎的基本的内容の定着を図り、確かな学力を習得できる生徒を中心とした授業を展開します。授業においては生徒を中心に据え、わからない事を聴き合うことのできる雰囲気を醸成することで意欲を高め、心を育てます。
ウ　自己の課題に向き合い、困難を克服して自己実現を目指す生徒の育成に努めます。「キャリア教育」「復興教育」「道徳教育」に力を入れ、自己を見つめ、他者や社会との関わりを考え、お互いに思いやり支え合いながら努力する生徒を育てます。
エ　「地域の学校」との自覚を持ち、学区内各小学校との連携を緊密にするとともに、保護者・地域との協働を推進して学校運営にあたります。

3　学校保健

○ 学校医等一覧表

No	学校名	学校医・学校歯科医・薬剤師名				
		内　科	耳鼻科	眼　科	歯　科	薬剤師
1	久慈小学校	千田　　修	小野寺　耕	圓佛　誠基	岩本　一夫 岩城　大介	古橋　　崇
2	久慈湊小学校	前田　章子	小野寺　耕	圓佛　誠基	関合　正行	鳥谷　恵子
3	長内小学校	大澤　一嘉	小野寺　耕	圓佛　誠基	吉田　清範	小向　　毅
4	小久慈小学校	関上　　勇	小野寺　耕	圓佛　誠基	吉田　清範	新淵　　宏
5	大川目小学校	鳥谷　宗正	小野寺　耕	圓佛　誠基	小柳壽美子	佐々木美代
6	夏井小学校	鳥谷　宗正	小野寺　耕	圓佛　誠基	鳥谷　恭右	細田　稔男
7	平山小学校	竹下　敏光	小野寺　耕	圓佛　誠基	夘城　敏隆	久世　康文
8	侍浜小学校	大澤　一嘉	小野寺　耕	圓佛　誠基	長内　宏夫	新淵　光子
9	宇部小学校	斎藤　　裕	小野寺　耕	圓佛　誠基	小林　直人	新渕　純司
10	久喜小学校	関上　　勇	小野寺　耕	圓佛　誠基	山口　一徳	日向　利明
11	小袖小学校	関上　　勇	小野寺　耕	圓佛　誠基	大澤輝見子	日向　利明
12	山形小学校	吉田　弘之	小野寺　耕	圓佛　誠基	田口　淳	下畑　直美
13	霜畑小学校	吉田　弘之	小野寺　耕	圓佛　誠基	田口　淳	及川　圭士
14	来内小学校	吉田　弘之	小野寺　耕	圓佛　誠基	田口　淳	中野　清良
15	久慈中学校	市川　　宏	小野寺　耕	圓佛　誠基	八重樫育男	細田　稔男
16	長内中学校	白戸　隆洋	小野寺　耕	圓佛　誠基	吉田　清範	藤崎　秀紀
17	大川目中学校	鳥谷　宗正	小野寺　耕	圓佛　誠基	小柳壽美子	及川　圭士
18	夏井中学校	鳥谷　宗正	小野寺　耕	圓佛　誠基	長内　宏夫	福本　優悟
19	侍浜中学校	大澤　一嘉	小野寺　耕	圓佛　誠基	山口　一徳	久慈みどり
20	宇部中学校	斎藤　　裕	小野寺　耕	圓佛　誠基	村田　昌明	藤崎　秀紀
21	三崎中学校	白戸　隆洋	小野寺　耕	圓佛　誠基	岩本　一夫	日向　利明
22	山形中学校	吉田　弘之	小野寺　耕	圓佛　誠基	田口　　淳	下畑　直美

○ 児童・生徒の体位

（30 年度測定値）

⑴ 身　長　（cm）

学校別	性別	男						女					
	学年別	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
小	久慈市平均（平成 30 年度）	116.7	122.6	127.4	133.4	140.0	145.0	115.8	121.7	127.2	133.8	140.0	146.5
	久慈市平均（平成 29 年度）	116.6	122.6	128.0	134.5	138.8	144.3	115.8	122.1	128.0	133.5	139.8	144.3
	差	0.1	0.0	▲ 0.6	▲ 1.1	1.2	0.7	0.0	▲ 0.4	▲ 0.8	0.3	0.2	2.2
	岩手県平均（平成 30 年度）	116.8	122.9	128.8	133.9	139.7	146.6	115.9	122.7	127.7	133.8	141.3	147.4
	差	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 0.5	0.3	▲ 1.6	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 0.5	0.0	▲ 1.3	▲ 0.9
	全国平均（平成 30 年度）	116.5	122.5	128.1	133.7	138.8	145.2	115.6	121.5	127.3	133.4	140.1	146.8
	差	0.2	0.1	▲ 0.7	▲ 0.3	1.2	▲ 0.2	0.2	0.2	▲ 0.1	0.4	▲ 0.1	▲ 0.3
中	久慈市平均（平成 30 年度）	152.1	159.9	165.2				151.3	154.9	156.3			
	久慈市平均（平成 29 年度）	152.3	160.3	164.9				151.8	154.9	155.5			
	差	▲ 0.2	▲ 0.4	0.3				▲ 0.5	0.0	0.8			
	岩手県平均（平成 30 年度）	153.4	160.7	164.4				152.2	154.9	156.3			
	差	▲ 1.3	▲ 0.8	0.8				▲ 0.9	0.0	0.0			
	全国平均（平成 30 年度）	152.7	159.8	165.3				151.9	154.9	156.6			
	差	▲ 0.6	0.1	▲ 0.1				▲ 0.6	0.0	▲ 0.3			

⑵ 体　重　（kg）

学校別	性別	男						女					
	学年別	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
小	久慈市平均（平成 30 年度）	22.1	24.4	28.2	32.7	38.0	38.8	21.1	24.1	28.1	31.2	35.4	40.4
	久慈市平均（平成 29 年度）	21.7	24.7	28.7	33.7	34.9	40.5	21.2	25.1	27.4	31.0	35.5	40.3
	差	0.4	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 1.0	3.1	▲ 1.7	▲ 0.1	▲ 1.0	0.7	0.2	▲ 0.1	0.1
	岩手県平均（平成 30 年度）	22.0	24.7	28.4	31.6	35.7	40.7	21.6	24.7	27.4	31.4	35.6	40.4
	差	0.1	▲ 0.3	▲ 0.2	1.1	2.3	▲ 1.9	▲ 0.5	▲ 0.6	0.7	▲ 0.2	▲ 0.2	0.0
	全国平均（平成 30 年度）	21.4	24.1	27.2	30.7	34.1	38.4	20.9	23.5	26.4	30.0	34.1	39.1
	差	0.7	0.3	1.0	2.0	3.9	0.4	0.2	0.6	1.7	1.2	1.3	1.3
中	久慈市平均（平成 30 年度）	46.0	49.7	56.1				44.6	47.6	54.4			
	久慈市平均（平成 29 年度）	45.6	51.0	55.2				44.2	51.5	50.9			
	差	0.4	▲ 1.3	0.9				0.4	▲ 3.9	3.5			
	岩手県平均（平成 30 年度）	46.2	50.4	54.1				45.1	48.1	50.8			
	差	▲ 0.2	▲ 0.7	2.0				▲ 0.5	▲ 0.5	3.6			
	全国平均（平成 30 年度）	44.0	48.8	54.0				43.7	47.2	49.9			
	差	2.0	0.9	2.1				0.9	0.4	4.5			

※各項目の「差」欄は、平成 30 年度久慈市平均と各項目との差

4　学校給食

○ 学校給食センター運営方針

1　学校給食の目標…（学校給食法第２条）

学校給食を実施するに当たっては、義務教育諸学校における教育の目的を実現するために、次に掲げる目標が達成されるよう努めなければならない。

⑴　適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。

⑵　日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。

⑶　学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。

⑷　食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。

⑸　食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。

⑹　我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。

⑺　食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

2　学校給食の運営方針

児童生徒を取り巻く食生活の状況を見ると、ビタミンやカルシウム等栄養素の摂取不足、肥満、偏食、朝食欠食による食生活の乱れ、食物アレルギーなどの問題が指摘されている。

このような中、学校給食は、健康の増進、体位の向上を図るという食事本来の意義だけでなく、生涯にわたる健康で充実した生活を送るための健康教育の一環として、自らが主体的に望ましい食生活を営んでいく力を身につけることや食事を通じて好ましい人間関係を育て、豊かな心を育むという教育的意義をも有することから、学校、家庭、地域及び学校給食センターの連携を密にしながら、地場産品を活用した親しみのある給食づくりを推進するため、次の重点目標を掲げ運営する。

［重点目標］

⑴　児童生徒の肥満、偏食、食生活の乱れなどが指摘されることから、日常生活において正しい食育を行い、自己の健康管理が自主的にできるよう導く。

⑵　教諭、栄養教諭等の適切な指導の下に、食事を通して、礼儀作法、生活規律等を体得させるとともに、友情を培い、協同協調の精神などを育むことにより、豊かな人間性を育成する。

⑶　先人たちが長い歴史の中で築いてきた日本固有の食文化を大切にしながら、食生活環境の改善に努めるとともに、生活習慣病等を視野に入れた栄養の改善を図り「安全で安心な」給食づくりを目指す。

⑷　地場産品を取り入れながら、「郷土料理」など親しみのある給食づくりを推進するとともに、食料の生産、流通過程、消費など社会の仕組みについても学習できるよう導く。

○ 学校給食センター運営委員会委員

1　運営委員会の構成（10 名）

⑴　市立学校の校長　　4 名
⑵　市立学校の PTA 会長　　1 名
⑶　見識を有する者　　5 名

（任期　平成 30 年 5 月 1 日～令和 2 年 4 月 30 日）

役　職	氏　　名	所属団体及び役職名	備　考
委　員　長	壽松木　　亨	久慈小学校ＰＴＡ会長	
副 委 員 長	工　藤　靖　夫	久慈湊小学校長	
委　　員	髙　橋　昌　克	霜畑小学校長	
委　　員	松　本　　隆	宇部中学校長	
委　　員	松　村　厳　寿	三崎中学校長	
委　　員	小　上　純　子	久慈小学校ＰＴＡ母親委員	
委　　員	大　﨑　美　穂	久慈中学校ＰＴＡ母親委員	
委　　員	江　本　厚　子	久慈市食生活改善推進員協議会 山形地区理事	
委　　員	川　村　裕　二	県北広域振興局保健福祉環境部 環境衛生課長	
委　　員	見年代　由　司	一般社団法人久慈学校給食会長	

○ 学校給食センター事業計画

事　業　名	ね　ら　い	事業の内容	時　　期	対　　象
学校給食センター運営委員会	学校給食の円滑な運営を図る。	学校給食の運営に関する重要事項を審議する。	６月、９月、10月	委員
給食コーナーの開設	児童生徒及び保護者等見学の際の自主的研修を支援する。	食事模型、給食風景及び児童生徒からの学校給食の感想等を展示または掲示する。	通年	児童生徒 及び保護者等
食に関する指導	栄養教諭の指導により、正しい食習慣及び食に関する知識を身につけさせる。	栄養教諭による食に関する授業を行う。	５月～12月	児童生徒
地産地消ふれあい給食の日	地元食材を活用した給食を通じて、農林水産物に対する理解と地産地消及び食育の推進を図る。	久慈市を代表する食材を活用した給食と生産者を派遣した食育出前教室を行う。	10月～２月	児童生徒
子ども料理教室	料理体験を通して、料理の楽しさ及び料理の基本技術を習得するとともに、食に関する意識の醸成を図る。	栄養教諭が指導者となり、子ども及び保護者を対象にした料理教室を開催する。	８月	児童生徒 及び保護者
郷土料理給食	年に数回、地域の伝統食や郷土料理を学校給食で提供し、子どもたちに郷土に伝わる伝統食を伝えていく。	まめぶ、ひっつみ等を給食で提供する。	通年	児童生徒

○ 久慈市学校給食センターの概要

1　学校給食施設の概要

⑴　位　　置　　久慈市小久慈町第 39 地割２番地２
⑵　敷　　地　　7,994.82㎡
⑶　建　　物　　2,771.47㎡　（１F　2,120.88㎡　２F　650.59㎡）
　○共同調理場　　2,683.49㎡
　　構　　造　　鉄骨２階建
　　建 築 年　　平成 21 年度（改築）
　　総事業費　　1,478,265 千円　　（文部科学省の「安全・安心な学校づくり交付金事業」と合併特例債を活用して整備）

2　学校給食の開始

昭和 46 年８月 25 日　　給食調理能力　7,000 食
平成 21 年８月 20 日（改築）　　給食調理能力　4,000 食

3　学校給食の形態

完全給食　週５日

4　学校給食の日数

区分＼内訳	年間給食日数			1週間平均回数		
	パン	米飯	計	パン	米飯	計
小・中学校	17 日	158 日	175 日	月１～２回	５回	５回

※　米飯給食は、月～金曜日の週５回。（パン給食の日を除く。）
※　パン給食は、第２・４火曜日の月１～２回。

5　米飯給食の推移

昭和49年６月１日　　１週間に米飯持参１回
昭和53年４月１日　　１週間に委託米飯１回、米飯持参１回
昭和55年４月１日　　１週間に委託米飯２回、米飯持参１回
平成21年８月（２学期）　１週間にセンター炊飯３回
平成29年10月（２学期）　１週間にセンター炊飯５回（パン給食の日を除く。）

6　学校給食費の推移

（１食当たり単価）

区分＼年度	46	48	49	50	51	53	54	55	57	平成元	4	9	10～
小学校	60円	72円	104円	130円	145円	163円	173円	187円	194円	199円	233円	237円	243円
中学校	68円	85円	122円	150円	167円	187円	198円	215円	223円	229円	268円	273円	280円

7　学校給食費

学校給食に要する経費のうち、食材料費は保護者負担の給食費として、５月から翌年の１月までの９期に分けて徴収している。

区分＼給食費	１食当たり単価	基準日数（年間）	年　　額	各期納入額	
				１期～８期	９期
小学校	243円	175日	42,525円	4,800円	4,125円
中学校	280円	175日	49,000円	5,500円	5,000円

8　学校給食対象校等及び人数

（令和元年５月１日現在）

小学校			中学校			給食センター		合計			
校　数	児童数	職員数	校　数	生徒数	職員数	施設数	職員数	施設数	人数		
									計	児童生徒数	職員数
11	1,628	203	7	861	147	1	38	19	2,877	2,489	388

9　施設の特徴について

・　衛生面では、ハセップ（HACCP）の概念に基づいたドライシステムとオール電化厨房システムを導入、そして調理食材や室温等を一元管理する集中温度管理システムを採用している。

・　環境の面では、深夜電力を使用したオール電化によるCO_2排出削減など行い、氷の蓄熱を使用した空調システム（エコ・アイス）

　地中熱を取り入れた空調システム（クールヒートトレンチ）

　外気の熱を利用した給湯システム（エコキュート）

　夜間電力蓄熱式蒸気発生器（蒸気源）などを導入している。

・　新たな調理器具としては、米飯給食対応のために電気式連続炊飯システムやスチームコンベクションオーブンなどを導入している。

○ 山形地区学校給食センターの概要

1　学校給食施設の概要

⑴　位　　置　　久慈市山形町川井第 13 地割 20 番地 1
⑵　敷　　地　　4,805.79㎡
⑶　建　　物　　404.25㎡
　○共同調理場　　384.00㎡
　　構　　造　　鉄骨２階建
　　建 築 年　　平成 14 年度（改築）
　　総事業費　　217,350 千円

2 学校給食の開始

昭和 44 年８月 22 日
平成 14 年４月 10 日（改築）　　給食調理能力　500 食

3　学校給食の形態

完全給食　週５日

4　学校給食の日数

区分＼内訳	年間給食日数			1週間平均回数		
	パン	米飯	計	パン	米飯	計
小・中学校	35 日	140 日	175 日	1 回	4 回	5 回

※　米飯給食は、月曜日・火曜日・木曜日・金曜日の週４回。
※　パン給食は、水曜日の週１回。

5　学校給食費の推移

（１食当たり単価）

区分＼年度	55	56	57	元	5	9	10	11～
小学校	190 円	195 円	200 円	206 円	232 円	242 円	249 円	259 円
中学校	210 円	215 円	220 円	226 円	263 円	273 円	281 円	291 円

6　学校給食費

学校給食に要する経費のうち、食材料費は保護者負担の給食費として、５月から翌年の１月までの９期に分けて徴収している。

区分＼給食費	１食当たり単価	基準日数（年間）	年　　額	各期納入額	
				１期～８期	９　期
小　学　校	259 円	175 日	45,325 円	5,100 円	4,525 円
中　学　校	291 円	175 日	50,925 円	5,700 円	5,325 円
保育所・児童館	180 円	175 日	31,500 円	3,500 円	3,500 円

7　学校給食対象校等及び人数

（令和元年５月１日現在）

保育所・児童館			小学校			中学校			給食センター	
施設数	児童数	職員数	校数	児童数	職員数	校数	生徒数	職員数	施設数	職員数
3	26	8	3	74	32	1	49	15	1	11

合　　計			
施設数	人　　数		
	計	児童生徒数	職員数
8	215	149	66

8　施設の特徴について

・　衛生面では、ハセップ（HACCP）の概念に基づいたドライシステムとオール電化厨房システムを導入している。

・　環境の面では、深夜電力を使用したオール電化による CO_2 排出削減など行い、氷の蓄熱を使用した空調システム（エコ・アイス）
　大型電気温水器などを導入している。

・　新たな調理器具としては、米飯給食対応のために炊飯器やスチームコンベクションオーブンなどを導入している。

5　関係機関等

○ 教育研究所

1　運営体制

○　所　　長　　寺澤　幸昌（学校教育課長）

○　運営委員会

【委 員 長】　菊地　　理

【副委員長】　菊池　千賀子

【委　　員】　髙橋　純子　　佐々木　敏之　　波田野　誠
高橋　　敦　　高橋　眞喜子　　大澤　　滋
宇部　紀江

2　主な事業

研究委員会	主　な　事　業　内　容
・国語科委員会 ・算数科･数学科委員会 ・理科委員会 ・外国語活動･外国語科委員会 ・保健体育科委員会 ・道徳教育委員会	1　事業の内容 各種調査結果の分析、検討により、課題を明らかにし、その改善方策や具体的な指導方法等について実践研究を進め、その成果について研究発表会や資料等により共有化を図る。 2　事業計画 ⑴　運営委員会（年３回、①５月・②10月・③２月） ⑵　研究委員会（年３回、①６月・②７月・③11月） ①　担当者 研究委員会は、研究委員３名（小１名・中２名）に運営委員が１名加わり４名構成を基本とする。 ②　授業実践 各研究委員会で、提案授業公開を行う。 実施日　　令和元年11月27日（水） ⑶　諸テスト ①　教研式標準学力検査（ＣＲＴ） 学習内容がどの程度定着しているかを、個々の児童生徒について分析し実態を把握する。 実施学年　小学校３年～６年　中学校１年・２年 実施教科　小学校（国・算）　中学校（国・数・英） 実施時期　令和元年12月中旬 集計分析　令和２年１月 ②　hyper-QU（よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート） 生徒指導の充実及び「不登校」「いじめ」等の未然防止と早期発見のため、児童生徒個々の実態や学級・学年の傾向等を把握する。 実施学年　小・中学校とも希望する学年（1つ）で実施 実施時期　令和元年６月
その他（研究発表会） 令和２年１月	・市教委報告　・講演会

○ 就学支援委員会

⑴　委　員

氏　　名	職　　名
千　田　　修	ちだ医院　院長
遠　藤　五　郎	北リアス病院　名誉院長
中　野　信　男	久慈市手をつなぐ育成会　会長
坂　川　孝　志	久慈小学校　校長
西　條　剛　志	山形小学校　校長
関　上　　康	大川目中学校　校長
菊　池　　淳	久慈拓陽支援学校　副校長
小野寺　洋　子	小久慈小学校　教諭
髙　坂　　希	山形中学校　教諭
日　影　由美子	久慈市保健推進課　係長
浅　水　正　幸	久慈地区保育所協議会　会長
石羽根　ユキ子	相談支援専門員

⑵　調査員

氏　　名	職　　名
北　村　かおり	久慈拓陽支援学校　教諭
長谷部　貴　子	久慈拓陽支援学校　教諭
上　山　瑞　佳	久慈拓陽支援学校　教諭
宮　本　真　紀	久慈小学校　教諭
金　子　育　子	大川目小学校　教諭
日　影　知　子	侍浜小学校　教諭
馬　場　理恵子	宇部小学校　教諭
上　柿　裕美子	山形小学校　教諭
岩　谷　あゆみ	久慈中学校　教諭
林　崎　浩　恵	夏井中学校　教諭
小　橋　優　子	久慈小学校　教諭
橘　　りつ子	小久慈小学校　教諭

事業予定	・5月、10月、11月、2月－就学支援委員会議
	・6月、8月、10月、11月（2回開催）、1月－就学支援調査及び調査員会議

○ 生徒指導の組織

⑴　久慈市小中高生徒指導連絡協議会

目的　本会を構成する団体の相互協力によって、小中高校生の生徒指導、特に問題行動の原因分析とその対策、および問題行動傾向をもった児童生徒の早期発見とその指導強化を図ることを目的とする。（会則第２条）

事業　1　市内各学校及びＰＴＡ並びに関係諸機関等との連絡協議により、児童生徒の生活指導上必要な資料の整備・交換・活用をはかる。

2　組織的、計画的に校外生活の実態調査と重点指導を行う。（会則第３条）

3　本会は、久慈市内小中高等学校並びに久慈市ＰＴＡ連合会、久慈市教育委員会、久慈警察署及び本会の目的に賛同する団体の協議体とする。

代表役員　会長　菊地　理（久慈中学校長）

⑵　久慈地域生徒指導推進協議会（事務局：洋野町教育委員会）

目的　久慈地域児童生徒の健全育成を図るため、関係市町村の生徒指導連絡組織を中核に関係機関、地域社会の組織と連携をはかり、生徒指導を広域的総合的に進め、その充実強化を図ることを目的とする。

事業　1　生徒指導体制の確立に関すること

2　生徒指導組織の連携強化に関すること

3　学校、家庭、地域社会の連携に関すること

4　関係機関、関係団体との連携に関すること

5　調査研究・広報資料作成に関すること

生 涯 学 习

1　社会教育行政

○ 社会教育行政方針

今日の社会情勢は、少子高齢化、人口減少、高度情報化、国際化の急速な進展や、人生100年時代の到来など、教育を取り巻く環境にも大きな変化が予想されています。

また、平成23年の東日本大震災や平成28年の台風第10号による被災後、地域コミュニティの分散化や連帯感の希薄化により、地域社会・家庭環境が大きく変容し、子どもの安全確保問題や情報教育など、社会全体の教育環境においても、様々な課題があります。

このような変化する時代において、多様化する市民のニーズや期待を的確に捉え、市民一人ひとりが生きがいを持って、充実した人生を送り、社会の一員として自信と責任を持って生活していけるよう、市民が生涯にわたり社会教育活動を主体的、継続的に「いつでも・だれでも・どこでも」行うことができる環境を整備すること、そして、その成果を社会に生かせる人材の育成や家庭や地域の教育力向上のための環境の整備は、行政の重要な責務です。

久慈市総合計画（平成28年度～令和7年度）においては、基本方針に「総合力豊かな人材を育てるまちづくり」と位置付け、教育に関して人づくりや教育・文化の環境づくりを推進し、「子どもたちに誇れる　笑顔日本一のまち　久慈」の実現を目指します。

また、久慈市社会教育行政中期計画（平成28年度～令和2年度）では、子どもから高齢者まで、市民が生涯の各時期において、自主的・自発的に学習活動を行うことができるよういつでも、どこでも学ぶことができ、豊かな社会生活を送ることができるよう、市民のニーズや期待に沿って、多様な学習機会の提供や学習環境の整備に努めるとともに、子ども達が、明るい未来に向かって創造的、主体的に自らの手で切り拓いていく力を身に付け、心豊かでたくましい人間に成長し、また、ふるさとの歴史、文化、慣習等に対する理解を深め、郷土愛を育むよう生涯学習の推進に取り組むこととしています。

教育が未来を担う人材を育成する基盤であるとの認識に立ち、住民が協働して行う地域づくり活動を支援するなど、継続的な取組みのための関係者間ネットワークづくりを推進しながら、地域の強い絆のもとで、高い意志を持ち、想像力豊かで心身ともに健やかな子どもたちの育成と生涯にわたり多様に学び、また、地域が交流する中で郷土の文化を守り育み、継承ができるような地域社会を目指す施策として「生涯学習の充実」に取り組みます。

以上のことから、令和元年度社会教育行政方針を次のとおりとし、社会教育行政を推進します。

1　生涯学習環境の充実と社会教育の推進

市民の学習意欲に応えた多様な学習機会の提供や学習環境の整備・支援に努めるとともに、地域全体で子ども達を育む教育振興運動の推進を通じて、学校・家庭・地域の連携を深め、市内各地区において「放課後子ども教室」を実施します。また、学校における地域力の活用を推進し、地域・家庭の教育力の向上及び生涯学習の充実に努めます。

⑴　生涯学習環境と推進体制の整備・充実

市民の自発的、継続的な学びを支援するため、多様化・高度化する市民の学習ニーズ等を把握するとともに、学びの成果を活かすための支援事業を実施します。

また、豊富な知識経験を持った人材が、地域・学校等で活躍できる環境を整えます。

さらに、学習者が新たな指導者となるよう人材育成を図り、学習の成果を発表できる場として「生涯学習のつどい」などの事業を実施します。

⑵　学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実

学校・家庭・地域の連携を促進し、地域全体で子どもを育くむ環境整備をします。

また、子育て期の家庭での教育を支援するため、子育てや教育に役立つ事業を展開します。

さらに、きめ細やかな情報提供や相談対応、学習機会のコーディネート等を行う体制づくりをします。

⑶　社会教育の推進

生涯にわたり主体的に「学び」続けるには、個人のライフスタイルやライフステージ（年代別の生活段階のこと。）に合わせ、さまざまな学習内容、学習時間、学習形態の研究が必要であり、それに応じた学習機会の提供に努めます。

また、幅広い学習要求に応え、多くの方が参加できるような環境として、市民センター等を充実し、さらに、その方々がリーダーとして活躍できるよう人材育成や支援に努めます。

さらに、地域で活躍している人材の豊かな知識や経験を、地域の活動の中で発揮することにより、生きがいや楽しみをもち、充実した人生を送ることができる多様な学習活動を支援します。

⑷　社会教育施設の有効活用

社会教育施設において、市民が学習活動をより活発に、そして気軽に利用できるよう、利便性・安全性の向上に努めます。

各施設が市民に効果的に利用されるよう、利用時間や管理運営方法の在り方について調査・研究するなど、施設の活用方法の改善、事業活動に関する情報提供の充実、施設相互の連携等を強化します。

2　芸術文化活動の充実

文化施設の運営に当たっては、鑑賞機会の提供、学校等との連携、市民参画と協働による活動の推進を図り、賑わいのある文化施設となるよう努めます。

⑴　市民の参画・協働による文化施設の企画運営及び優れた芸術文化事業の提供と鑑賞者の育成

芸術文化活動に対する関心は高まっており、今後もより多くの市民が芸術文化に親しめる環境の整備を図りながら、利用者の増加を図ることが必要です。

多くの市民から積極的に活用されるためには市民のニーズを的確に把握し、市民の参画と協働による施設の活用に工夫を凝らすとともに、市民のニーズに合った管理運営に努めなければなりません。そのため、市民自らが企画し、市民との共同により様々なジャンルの公演実施に取り組みます。

久慈市文化会館（アンバーホール）では、「音環境重視型多機能ホール」、久慈市山村文化交流センター（おらほーる）では、「もう一つの学校」をコンセプトに、芸術文化の普及、情操教育を目的とした公演を中心に提供するよう努めます。

また、友の会の充実を図るなど、鑑賞事業の浸透と情報発信をするとともに、ホールボランティアや舞台スタッフの育成事業の実施や広報活動の協力者の掘り起こしなど、文化活動をサポートする体制の確立を進めます。

さらに、自主事業の拡大を図るため、各種助成制度の積極的な導入に努め、より多くの市民が来館し、利用できる賑わいのある施設を目指します。

⑵　芸術文化の創造と人材の育成・支援

「吹奏楽クリニック」については、一般参加者及び、市内小学生の参加者の拡充を図るとともに、中高生が卒業後に活動できる受け皿作りのため、一般の吹奏楽団の設立支援、あるいは既存の吹奏楽団体への参加を推進するほか、吹奏楽祭を継続実施し、「吹奏楽クリニック」の成果発表を行うとともに、演奏者や指導者の育成に努めます。

「合唱ワークショップ」については、合唱愛好者のすそ野を広げる活動を行います。また既存の合唱団体等が自立した活動ができるよう支援体制の強化に努めます。

「おらほーる劇場」については、練習会場の設定の工夫や、初心者向けの演劇ワークショップを実施するなど、新規参加者の増加も目指します。また、観劇者の増加に向けて、学生等でも気軽に観劇できる交通手段の確保など環境づくりに努めます。

これら人材育成の事業を継続して実施することにより、参加者の技術向上、指導者の育成に努め、地域に根付いた特色ある事業展開に向けて取り組みます。

さらには、活動発表の場として、芸術文化祭を活用し、市民の芸術活動の活性化を図るとともに、文化団体等が個々に取り組んできた発表会を合同で実施することにより、各団体の連携強化に努めます。

また、専門家によるワークショップ（体験講習会）を開催し、各芸術分野の担い手の育成に取り組むとともに、活動状況の積極的な情報発信により活性化を図り、地域に根付いた活動を支援します。

⑶　地域社会との連携

ホールへ足を運ぶ機会が少ない幼児・児童・生徒等を対象としたアウトリーチ（出前コンサート）事業や、文化団体、伝統芸能団体と子どもたちとの交流を通じて、各地域活動への積極的な参加の機会を創出し、担い手の育成に努め、芸術文化の振興を図ります。

また、久慈市文化会館（アンバーホール）及び久慈市山村文化交流センター（おらほーる）の役割を周知する活動のほか、より一層の活性化に向け、民間団体等のイベント開催時においては、事業の企画・運営の指導や助言などによる支援を行います。

3　図書館機能の充実

久慈市の生涯学習を推進する中核的施設として、市民の文化・教養及び調査研究など多種多様な学習意欲の高まりに応えるため、市民に親しまれる読書環境の整備を目的に、「新久慈市立図書館」の建設を進めます。

また、幼い頃からの読書習慣の形成、親子の触れ合いなど、読書を通じた子育てを応援する事業を展開してまいります。

⑴　運営体制の充実と相談機能の強化

少子高齢化が進み、ライフスタイルや価値観が変化する中で、図書館に求めるニーズも多様化しており、紙媒体の資料だけでなく、幅広い資料に対応する施設運営が必要となっています。また、図書館はその情報源を活用し、「本と人、人と人を結ぶ場」として幅広い交流の場としの役割が求められています。

このため、図書館の可能性を高める施設の構築と、専門性の高いサービスの提供に向けた運営体制の検討を進めてまいります。図書館の根幹をなす資料については、管理を強化し、市民の利便性を高めるICタグでの管理システムを導入し、円滑な利用が図られるように努めてまいります。図書館職員の充実については、市民の学習ニーズに適切に対応できるよう広範な知識をはじめ、資料の選択や読書指導に関する知識と技術を有することが必要であり、専門的な知識・技術を習得できるよう研修体制の整備を図ります。

また、市民に役に立つ図書館として、レファレンス※1・レファラルサービス※2機能を強化するため、地域情報を含めた資料の収集保存に努め、２次資料を作成するとともに、関係機関や広域連携を深めることにより相談機能の強化に努めます。

※１　利用者の問い合わせに応じ、図書館資料等に基づく関係資料・情報を提供する機能

※２　図書館利用者が必要とする情報・機関・組織を知らせる機能

⑵　図書館資料の充実

読書への関心を広げる資料の選定を行い、児童の読書意欲の向上を推進するとともに、個々の学習活動に配慮したバランスのとれた蔵書の整備を計画的に図っていきます。さらに、寄贈図書の受入れや団体貸出等を積極的に行い、自館にない資料については、岩手県立図書館等とのネットワークを活用した相互賃借により、市民のニーズに応えます。

また、将来に渡り文化を継承し、地域に愛着の持てる施設とするため、郷土資料の充実を図り、郷土に関係する特徴のある資料、地域情報の収集・発信を積極的に進め、地域の情報センターとしての役割も担っていきます。

⑶　読書推進活動の促進と学習機会の提供

読書を推進する活動を行っている読み聞かせグループ等への支援を進め、活動場所や場面を提供するとともに、ボランティアのスキルを高める研修機会を提供していきます。

また、図書館から遠隔地に居住する市民の読書活動を推進するため、学校や市民センター等との連携を含め、移動図書館車によるサービスの充実に努めます。

さらに、幅広い利用促進に向け、一般向けの講座や企画展、イベント等を開催し、読書に親しむ事業を積極的に展開します。

4　地域の歴史と文化の継承と発信

地域の歴史と風土に培われた貴重な文化遺産の保護に努めるとともに、文化財保管・展示施設を活用し、文化財保護思想の啓発を図るほか、郷土芸能保存団体への支援や、久慈

城跡を始めとする史跡の整備などに取り組みます。

⑴　文化財の調査と保護

各種文化財の調査・保護に取り組むとともに、貴重な文化財の指定保護、時代の変化とともに急速に失われつつある民俗資料等の収集に努めます。

郷土芸能の伝承活動の活性化を図り、後継者の育成や郷土芸能保存団体への支援を行い、郷土芸能の保存に係る対策を推進します。

⑵　文化財の管理と活用

久慈市の歴史や文化に触れる機会をより多く設けるため、既存の久慈市歴史民俗資料室を維持、活用しつつ、将来的には久慈市文化財展示施設の移転を行い、常時見学できる体制を整えます。文化財保管施設については、文化財が適正に保管されるよう既存施設の維持・管理を図るとともに、保管施設の移転を進めていきます。郷土の歴史や文化への理解を深め、各種文化財の有効活用を図るため、文化財めぐりや文化財展等の公開事業を継続実施します。

○ 社会教育行政体系

久慈市総合計画（H28～R 7）
＜基本理念＞「子どもたちに誇れる　笑顔日本一のまち　久慈」
＜基本方針＞　総合力豊かな人材を育てるまちづくり
＜主要施策＞　生涯学習の充実

基本方針	主要施策	施策の体系	基本施策	主な事業
総合力豊かな人材を育てるまちづくり	『生涯学習の充実』	1　生涯学習環境の充実と社会教育の推進	生涯学習環境と推進体制の整備・充実	**●生涯学習推進体制の充実** （生涯学習推進本部組織の見直し、生涯学習推進センター等関係機関との連携） **●総合的な生涯学習支援** （生涯学習ボランティアバンク、まちづくり直送便の推進、生涯学習士認定制度の推進、市民生涯学習のつどいの開催、生涯学習情報紙の発行、学習ニーズへ対応した事業の開催、自主学習グループ等の育成・支援）
			学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実	**●学習機会の提供による家庭教育支援** （各種家庭教育講座・家庭教育セミナーの開催、学習情報の提供） **●学校・家庭・地域の連携事業** （放課後子ども教室の実施、学校支援地域本部事業の実施、学童期子育て講座等の開催、相談体制の充実）
			社会教育の推進	**●社会教育推進体制の充実** （社会教育行政中期計画の総合的推進、社会教育主事の計画的養成、社会教育指導員資質向上と計画的配置、社会教育関係職員研修の充実、社会教育関係団体の育成支援） **●生涯各時期における学習活動の支援** （教育振興運動の推進、ライフステージに対応した学習機会の提供、自主グループの育成・リーダーの育成、青少年交流事業）
			社会教育施設の有効活用	**●社会教育施設の適正管理**　（使用料の受益者負担の適正化） **●社会教育施設の効率的活用**　（指定管理制度の導入） **●社会教育施設の計画的整備・改善**　（既存施設の計画的整備・改修、公民館類似施設整備の支援）
		2　芸術文化活動の充実	市民の参画・協働による文化施設の企画運営及び優れた芸術文化事業の提供と鑑賞者の育成	**●市民の参画と協働による活動の推進** （市民団体等による文化活動支援体制の整備、市民が企画した事業実施のための支援体制の整備、ホールボランティアの育成） **●広報活動・営業機能の充実** （広報活動の協力体制の構築、相談・指導体制の整備、積極的 PR による施設の利用促進、施設の未利用スペースの活用） **●鑑賞機会の提供** （多様で優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、ホールの特徴を生かした公演の開催） **●芸術文化に親しむ環境づくり** （ワークショップ（体験講習会）事業の実施、レクチャーコンサートの開催）
			芸術文化の創造と人材の育成・支援	**●特色ある芸術文化の創造** （アンバーホール吹奏楽クリニック・合唱ワークショップ事業の充実、おらほーる劇場のプロデュース支援、各種文化活動の積極的 PR 支援） **●芸術文化活動の支援** （多様なプログラムの提供、芸術文化の活動や事業実施の支援体制の整備、市民芸術文化祭の開催） **●文化団体の人材育成** （ワークショップや専門家の指導による技術向上及びに担い手育成、文化団体入門体験講座による担い手発掘の支援）
			地域社会との連携	**●学校教育等の連携** （アウトリーチ（出前コンサート）事業の実施、体験型事業の実施） **●地域文化団体等との連携** （地域イベントの企画・運営の指導・助言による支援、福祉団体・企業との連携強化） **●文化団体・伝統芸能団体との連携** （文化体験事業実施、担い手の育成支援）
		3　図書館機能の充実	運営体制の充実と相談機能の強化	**●運営体制の充実** （図書館協議会の充実、職員研修の充実、新図書館建設、図書館管理システムの検討） **●相談機能の充実** （予約・リクエスト・学習支援事業、郷土資料等の保存体制の整備、関係機関・専門機関との連携強化、課題解決型情報の提供（レファレンスサービス、レファラルサービスの充実）
			図書館資料の充実	**●図書館資料の収集・整理** （図書・視聴覚資料・刊行物の受入れ、寄贈図書の受入・活用、県内図書館との連携・相互貸借の活用、県立図書館資料の活用） **●特徴ある蔵書の収集と保存** （郷土資料・地域資料の収集・保存、琥珀・木炭・短角牛等関係図書の収集） **●図書館資料の活用** （企画展の充実、団体貸出・配本）
			読書推進活動の促進と学習機会の提供	**●読書推進活動の促進** （学校図書館との連携・支援、移動図書館車運行事業、子育て応援事業（ブックスタート等）、青少年の読書活動支援（読書通帳等）、ボランティア活動の促進） **●学習機会の提供** （図書館だよりの発行・情報提供、読書会・集会等の開催、展示会の開催）
		4　地域の歴史と文化の継承と発信	文化財の調査と保護	**●各種文化財の調査・保護** （文化財保護調査委員会の充実、指定文化財の保護対策、指定文化財候補物件の調査、各種文化財の調査・収集、郷土芸能保存団体の育成・支援） **●埋蔵文化財の保護** （各種開発に伴う埋蔵文化財発掘調査）
			文化財の管理と活用	**●文化財保管施設の維持・管理** （文化財保管施設の管理・移転、保管資料の調査・整理） **●文化財の活用** （指定文化財・収集資料・歴史民俗資料室の公開、文化財展示施設の移転と公開、保管資料の貸出）

○ 社会教育関係主要事業計画

1　生涯学習環境の充実と社会教育の推進

⑴　生涯学習環境と推進体制の整備・充実

①生涯学習推進体制の整備・充実　②総合的な生涯学習支援

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
琥珀のまち生涯学習推進本部会議	随　時	久慈市役所	関係部長等	生涯学習課
生涯学習士認定制度	年　間	市　内	市民	生涯学習課
まちづくり直送便	年　間	市　内	市民	生涯学習課
琥珀のまちボランティアバンク	年　間	市　内	市民 (団体、サークル等)	生涯学習課
生涯学習だより「まなびのまち」発行	年３回		市民	生涯学習課
市民生涯学習のつどい	２月８日㈯ ～９日㈰	文化会館	市民	生涯学習課 各市民センター
子どもセンターくじの充実	随　時	Facebook	市民	生涯学習課
生涯学習指導員養成講座の受講奨励	随　時		生涯学習士	生涯学習課
地域との連携	随　時	市内各地区	市民	生涯学習課 各市民センター
課題別学習の推進	年　間	各市民センター	市民	各市民センター

⑵　学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実

①学習機会の提供による家庭教育支援　②学校・家庭・地域の連携事業

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
各種親子ふれあい・体験教室	年　間	各市民センター	市民	各市民センター
学校・家庭・地域の連携協力推進事業	年　間	市　内	市民	生涯学習課
家庭教育支援基盤形成事業	４月～３月	各学校・ 市民センター等	児童・生徒を 持つ親、市民	生涯学習課 各市民センター
放課後子ども教室推進事業	４月～３月	各市民センター・ 学校	小学生	生涯学習課 各市民センター
学校支援地域本部事業	４月～３月	各学校	児童、生徒、 一般、教職員	生涯学習課

⑶　社会教育の推進

①社会教育推進体制の充実

事　業　名	期　日	場所名	対　象	主　管
社会教育指導員の計画的配置	年間	生涯学習課等	社会教育指導員(３名)	生涯学習課
社会教育関係団体育成補助事業	年間		社会教育団体	生涯学習課
社会教育関係団体等の支援	年間		社会教育団体等	生涯学習課
自主学習グループの育成	年間	各市民センター	団体・サークル等	各市民センター
社会教育担当職員会議	４月	久慈市役所	各センター所長 及び担当者等	生涯学習課
管内市町村生涯学習・文化行政会議	４月17日㈬	久慈地区合同庁舎	久慈・二戸管内社会教育 行政担当課長及び担当者	県北教育事務所
岩手県社会教育連絡協議会評議員会	５月	盛岡市	社会教育委員等	岩手県社会教育 連絡協議会
久慈地区社会教育推進協議会理事会	５月９日㈭	久慈地区合同庁舎	久慈地区社会教育 推進協議会役員	久慈地方社会教育 連絡協議会
管内子どもの読書活動推進連絡会議	５月29日㈬	久慈市立図書館	図書館職員等	県北教育事務所
社会教育委員会議	５月、９月、２月	久慈市役所	社会教育委員	生涯学習課

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
社会教育主事の計画的養成 （社会教育主事講習）	７月～８月	岩手大学	社会教育関係職員	生涯学習課
久慈地区社会教育推進協議会総会・研修会	７月２日㈫	久慈地区合同庁舎	久慈地区市町村社会教育委員等	久慈地方社会教育連絡協議会
社会教育担当者会議	①7/5、②9/20、③11/28、④2/21	①③久慈合庁 ②県北青少年の家 ④二戸合庁	久慈・二戸管内市町村社会教育担当者等	県北教育事務所
第 41 回全国公民館研究大会・2019 年度東北地区社会教育研究大会・第 66 回岩手県公民館大会・2019 年度岩手県社会教育委員研究大会	10月17日㈭ ～18日㈮	盛岡市	センター運営連絡協議会委員、センター職員、社会教育担当者	岩手県社会教育連絡協議会ほか
都市社会教育主管課長会議	７月23日㈫ ～24日㈬	奥州市	生涯学習課長	県教育委員会
市民センター運営協議会	6月、10月、3月	中央市民センター	市民センター運営協議会委員	各市民センター
各地区町民文化祭	10月～11月	各市民センター	各地区住民	各市民センター
県内都市中央公民館長会議	未　定	未　定	県内中央公民館長及び担当者	中央市民センター
各種市民センター連携事業	随　時	各市民センター	市民	各市民センター

■社会教育関係職員研修の充実

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
新任生涯学習関係職員研修講座	５月16日㈭ ～17日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係新任職員	生涯学習推進センター
家庭教育・子育て支援担当者研修会	５月20日㈪	岩手県立生涯学習推進センター	家庭教育・子育て支援担当職員	生涯学習推進センター
社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座	５月28日㈫	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育指導員、地域づくり関係者等	生涯学習推進センター
事業担当者のための評価研修会	６月14日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	生涯学習推進センター
読書ボランティア研修会	６月18日㈫	岩手県立生涯学習推進センター	読書ボランティア等	生涯学習推進センター
岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会	６月20日㈭ ～21日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	地域 AVL 専任職員等	生涯学習推進センター
放課後子ども総合プラン指導者合同研修会	①６月11日㈫ ②９月９日㈪	岩手県立生涯学習推進センター	放課後子ども教室、学童保育指導者等	生涯学習推進センター
広報スキルアップ研修講座	①7月4日㈭ ②7月5日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	生涯学習推進センター
放課後子ども児童支援員認定研修	①７／23㈫～24㈬ ②10／８㈫～９㈬	県北青少年の家	学童保育（放課後クラブ）支援員等	生涯学習推進センター
コミュニケーションスキルアップ研修講座	８月１日㈭	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員、学校関係者	生涯学習推進センター
学校と地域の連携・協働研修会	８月８日㈭	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員、学校関係者	生涯学習推進センター
家庭教育・子育て支援実践セミナー	①８月22日㈭ ②９月30日㈪ ③10月21日㈪	岩手県立生涯学習推進センター	子育て支援関係者、担当職員、保護者等	生涯学習推進センター
子育ち・親育ちサポートサロン	８月27日㈫	二戸合庁	子育て支援関係者、担当職員、保護者等	生涯学習推進センター
事業プログラム企画運営研修講座	８月30日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	生涯学習推進センター
子育て支援活動交流研修会	９月５日㈫	岩手県立生涯学習推進センター	子育て支援関係者、子育てサポーター等	生涯学習推進センター
センター長、公民館長、主管課長等セミナー	９月10日㈫	岩手県立生涯学習推進センター	生涯学習担当課長、センター長等	生涯学習推進センター
管内読書ボランティア等研修会	9月12日㈭	二戸地区合同庁舎	読書ボランティア等	県北教育事務所
子どものまなびを支えるセミナー	9月20日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	学校関係者、青少年指導者	生涯学習推進センター
地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会～スキルアップ～	①９月26日㈭ ②11月15日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	地域コーディネーター、地域学校協働活動推進員等	生涯学習推進センター

事　業　名	期　日	場　所　名	対　象	主　管
子育て・家庭教育相談担当者研修会	①10月1日㈫ ②2月17日㈪	岩手県立生涯学習推進センター	市町村電話相談担当者、子育て支援関係者	生涯学習推進センター
管内子育て支援ネットワーク研修会	10月2日㈬	久慈地区合同庁舎	子育て支援関係者	県北教育事務所
復興支援セミナー（県北会場）	10月11日㈮	久慈地区合庁	社会教育関係職員及びセンター職員	生涯学習推進センター
子どものまなびを支えるセミナー（県北会場）	10月25日㈮	二戸地区合庁	学校関係者、青少年指導者	生涯学習推進センター
管内社会教育担当者研修会	11月12日㈫～13日㈬	未　定	社会教育担当者	県北教育事務所
岩手県生涯学習推進研究発表会	2月6日㈭～2月7日㈮	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	岩手県立生涯学習推進センター

②生涯各時期における学習活動の支援

事　業　名	期　日	場　所　名	対　象	主　管
教育振興運動連絡協議会の指導、育成補助	年　間	市　内	久慈市教育振興連絡協議会	生涯学習課
教育振興運動市町村担当者研修会	5月15日㈬	岩手県立生涯学習推進センター	社会教育担当者	県教育委員会
管内地域とともにある学校づくり推進フォーラム（兼教育振興運動推進研修会）	7月17日㈬	文化会館	学校関係者、教振運動関係者、学校支援関係者、社会教育担当者	県北教育事務所
わたしの主張久慈地区大会	8月30日㈮	洋野町	中学生	県青少年育成県民会議
久慈市教育振興運動活動者研修会	6月24日㈪	文化会館	実践区関係者、学校関係者	生涯学習課
久慈市教育振興運動交流大会	11月23日㈯	文化会館	実践区関係者、学校関係者	生涯学習課
いわて希望塾	11月2日㈯～11月4日㈪	陸中海岸青少年の家	中学生	県若者女性協働推進室
久慈市成人式	1月12日㈰	文化会館	成人者	生涯学習課
各年代にあわせた学習機会の提供	年　間	各市民センター	市民	各市民センター
現代的課題に関する学習機会の提供	年　間	各市民センター	市民	各市民センター
地域的課題に関する学習機会の提供	年　間	各市民センター	市民	各市民センター

⑷　社会教育施設の有効活用

①社会教育施設の適正管理　②社会教育施設の効率的活用　③社会教育施設の計画的整備・改善

事　業　名	期　日	場　所　名	対　象	主　管
社会教育施設の適正管理	随　時		図書館等	図書館等
公民館類似施設補助事業	年　間		類似公民館	生涯学習課
既存施設の計画的整備・改修	年　間		各市民センター	生涯学習課

2　芸術文化活動の充実

⑴　市民の参画・協働による文化施設の企画運営及び優れた芸術文化事業の提供と鑑賞者の育成

事　業　名	期　日	場　所　名	対　象	主　管
久慈市民芸術文化祭　合同発表	11月1日㈮～3日㈰	文化会館ほか	一般	文化課郷土文化係
おらほーる劇場	11月16日㈯～17日㈰	おらほーる	一般	山形教育室
【共同主催】劇団四季“こころの劇場”「はだかの王様」	6月5日㈬	文化会館	児童（学校鑑賞会）	文化課企画事業係

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
開館20周年記念事業 久慈・ベートーヴェン交響曲連戦演奏会 vol.3「名作の森～運命＆田園～」	6月23日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
開館20周年記念事業 演劇公演オフィス３○○「私の恋人」	8月22日(木)	文化会館	一般	文化課企画事業係
Trio　Bearissomo コンサート（共催予定）	9月14日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
カモネット復興支援チャリティコンサート（共催予定）	9月7日(土) （予定）	文化会館	一般	文化課企画事業係
アヤメ基金・ウィーク（ギターデュオ）（共催予定）	10月24日(木) （予定）	文化会館	一般	文化課企画事業係
開館20周年記念事業 オルガン＆ブラスコンサート	10月26日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
八戸市民フィル久慈公演（共催予定）	11月24日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
開館20周年記念事業 マジックアワーコンサート（田村洋貴さん）	12月22日(日) （予定）	文化会館	一般	文化課企画事業係
優秀映画鑑賞推進事業	2月1日(土) ～2日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
開館20周年記念事業 音楽の絵本～トイボックス	3月1日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
第72回岩手芸術祭巡回美術展	1月17日(金) ～19日(日) （予定）	文化会館	一般	文化課郷土文化係
第72回岩手芸術祭巡回小中学校美術展		文化会館	一般	文化課郷土文化係

(2)　芸術文化の創造と人材の育成・支援

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
あなたもアーティスト	4月～5月 以降は調整中	文化会館	一般	文化課企画事業係
アンバーホールバックヤードツアー	調　整　中	文化会館	一般	文化課企画事業係
吹奏楽クリニック	5月～2月	文化会館	児童・生徒・一般	文化課企画事業係
吹奏楽祭	2月23日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
合唱ワークショップ	7月～11月	文化会館ほか	小学生～一般	文化課企画事業係
おらほーる劇場ワークショップ	8月～11月	おらほーる ほか	一般	山形教育室
おらほーる劇場（再掲）	11月16日(土) ～17日(日)	おらほーる	一般	山形教育室
岩手県青少年劇場【器楽】	5月29日(水)	おらほーる 文化会館	児童・生徒	文化課企画事業係
ピアノ・マラソンコンサート	8月18日(日)	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
久慈市民芸術文化祭　合同発表（再掲）	11月1日(金) ～3日(日)	文化会館	一般	文化課郷土文化係
第42回市民文芸賞	作品募集7月～10月 審査・表彰　～2月	文化会館	小学生～一般	文化課郷土文化係
文化団体講師派遣サービス	年　間	市　内	芸術・文化団体	文化課企画事業係

(3)　地域社会との連携

事　業　名	期　日	場 所 名	対　象	主　管
合唱ワークショップ（再掲）	7月～11月	文化会館ほか	小学生～一般	文化課企画事業係
さんりく音楽祭2019（三陸防災復興プロジェクト）（共催予定）	8月3日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
久慈市民芸術文化祭　合同発表（再掲）	11月1日(金) ～3日(日)	文化会館	一般	文化課郷土文化係

3　図書館機能の充実

⑴　運営体制の充実と相談機能の強化

事　業　名	期　日	場所名	対　象	主　管
図書館協議会	5月・9月・2月	図書館	図書館協議会委員	図書館
図書管理システムの検討	年　間	図書館	図書館職員	図書館
新図書館建設	年　間	図書館	図書館職員	図書館
岩手県図書館協会総会・理事会	4月24日㈬	県立図書館	図書館職員	県立図書館
管内子どもの読書活動推進連絡会議	5月29日㈬	久慈市立図書館	図書館職員等	県北教育事務所
図書館新任職員研修会	6月6日㈭	県立図書館	図書館職員	県立図書館
図書館中堅職員研修会	7月11日㈭	県立図書館	図書館職員	県立図書館
管内読書ボランティア研修会	9月12日㈭	二戸地区合庁	図書館職員・ボランティア等	県北教育事務所
図書館職員・図書館協議会委員合同研修会	10月25日㈮	県立図書館	図書館協議会委員・職員	県立図書館
岩手県公共・大学・専門図書館等連絡協議会	2月予定	県立図書館	図書館職員	県立図書館
図書館職員等専門研修	未　定	県立図書館	図書館職員	県立図書館
図書選書会・学習会	随　時	図書館	図書館職員	図書館

⑵　図書館資料の充実

事　業　名	期　日	場所名	対　象	主　管
図書等資料の収集と充実、活用促進	年　間	図書館	市民	図書館
郷土・特徴ある資料の収集・保存	年　間	図書館	市民	図書館

⑶　読書推進活動の促進と学習機会の提供

事　業　名	期　日	場所名	対　象	主　管
各種施設・団体に対する読書活動の援助	年　間	図書館	市民・学校図書館	図書館
移動図書館車による館外奉仕活動の充実	年　間	図書館	市民	図書館
各種読書関連行事の開催（企画展等）	年　間	図書館	市民	図書館
子育て応援事業の推進（ブックスタート等）	年　間	図書館	市民	図書館
青少年の読書活動支援（キャリア学習支援等）	年　間	図書館	児童・生徒	図書館
読書ボランティア研修会	6月18日㈫	岩手県立生涯学習推進センター	読書ボランティア等	生涯学習推進センター
手づくり絵本教室	7月～8月	図書館	市民	図書館
図書館ボランティア講座	9月予定	図書館	市民	図書館
ボランティアの育成・活動促進	年　間	図書館	読書ボランティア等	図書館
岩手県読書のつどい	2月8日㈯	アイーナ	読書ボランティア等	県立図書館

4　地域の歴史と文化の継承と発信

⑴　文化財の調査と保護

事　　業　　名	期　　日	場　所　名	対　　象	主　　管
文化財保護調査委員会	7月・2月 （予定）	文化会館	文化財保護調査委員	文化課郷土文化係
指定文化財保護対策	年　間	市内各地	内間木洞、久慈城跡、合戦場一里塚他	文化課郷土文化係
各種文化財の調査	年　間	市内各地	有形・無形・ 記念物等	文化課郷土文化係
各種文化財の収集	年　間	市内各地	民具・ 偉人に関する資料他	文化課郷土文化係
郷土芸能保存団体の育成	年　間	市内各地	郷土芸能保存団体	文化課郷土文化係
埋蔵文化財の保護	年　間	市　内	昼場沢遺跡発掘調査報告書の刊行	文化課郷土文化係

⑵　文化財の管理と活用

事　　業　　名	期　　日	場　所　名	対　　象	主　　管
文化財保管・展示施設の維持・管理	年　間	歴史民俗資料室	施設と保管資料	文化課郷土文化係
久慈市歴史民俗資料室の公開	年　間	歴史民俗資料室	一般	文化課郷土文化係
文化財めぐり	未　定	市内各地	一般	文化課郷土文化係
内間木洞氷筍観察会	2　月	山形町小国	一般	山形市民センター 文化課郷土文化係
文化財展	2月8日～ 9日	文化会館	一般	文化課郷土文化係

２　市民センター

○ 市民センター運営方針及び体系

市民センターは、久慈市社会教育行政方針に基づき市民の生涯学習活動の推進を図るとともに、地域活動の拠点として主体的な地域づくり活動を支援し、地域コミュニティ活動の核となる市民センター運営に努めます。

1　生涯学習環境と推進体制の整備・充実

市民の自発的、継続的な学びを支援するため、多様化・高度化する市民の学習ニーズ等を把握するとともに、学びの成果を活かすための支援事業を実施します。

また、豊富な知識経験を持った人材が、地域・学校等で活躍できる環境を整えます。さらに、学習者が新たな指導者となるよう人材育成を図ります。【令和元年度久慈市社会教育行政方針抜粋】

2　学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実

学校・家庭・地域の連携を促進し、地域全体で子どもを育む環境整備をします。

また、子育て期の家庭での教育を支援するため、子育てや教育に役立つ事業を展開します。【令和元年度久慈市社会教育行政方針抜粋】

3　社会教育の推進

生涯にわたり主体的に「学び」続けるには、個人のライフスタイルやライフステージ（年代別の生活段階のこと。）に合わせ、さまざまな学習内容、学習時間、学習形態の研究が必要であり、それに応じた学習機会の提供に努めます。

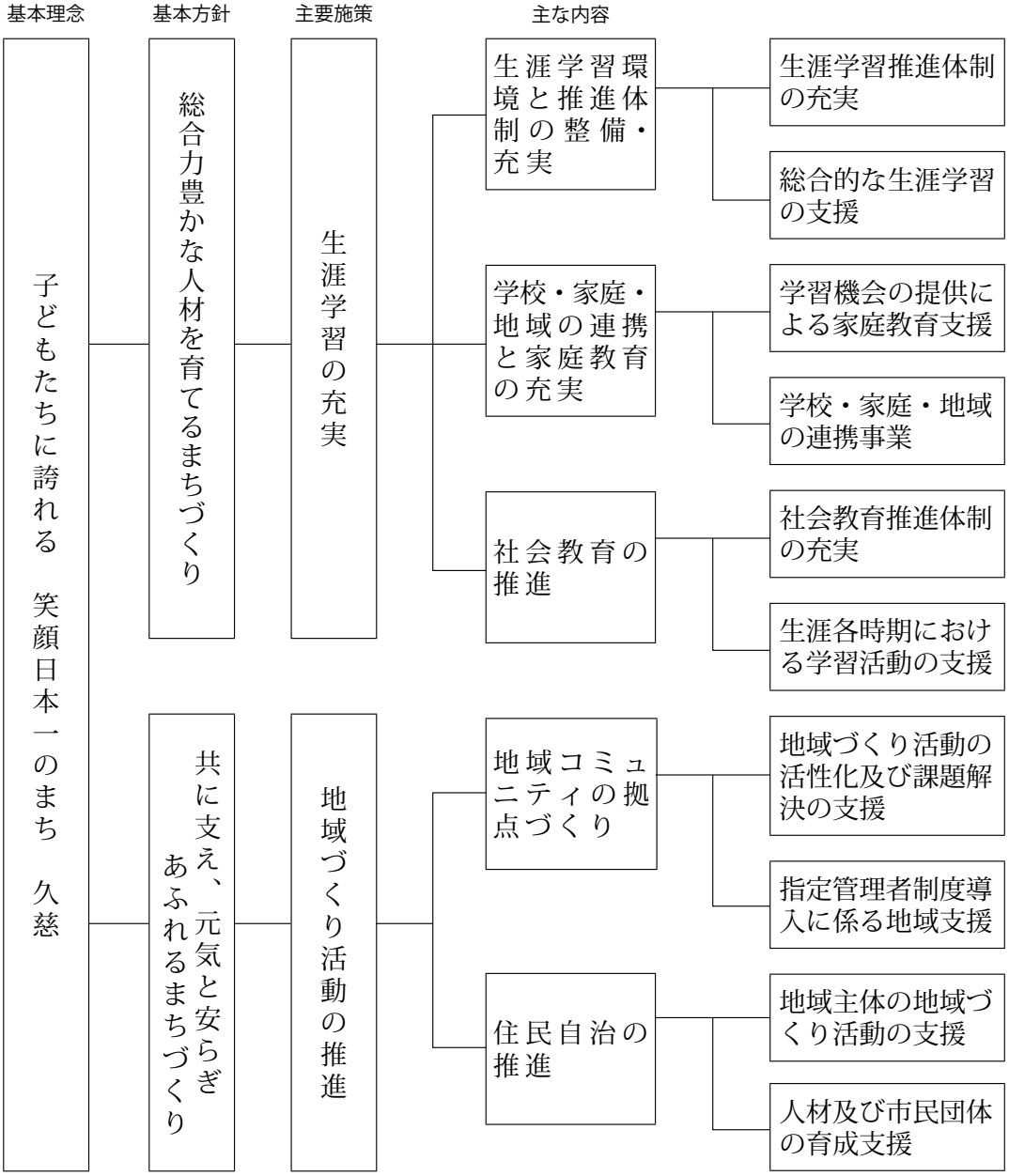
また、幅広い学習要求に応え、多くの方が参加できるような環境として、市民センター等を充実し、さらに、その方々がリーダーとして活躍できるよう人材育成や支援に努めます。【令和元年度久慈市社会教育行政方針抜粋】

4　地域コミュニティの拠点づくり

住民協働や地域の支え合いの重要性は今後さらに高まることから、より多くの市民が地域づくりに参加するための環境づくりに取り組み、地域づくり活動の活性化や課題の解決に向けたさまざまな取り組みについて支援します。

5　住民自治の推進

住民が自らの地域について考え、主体的に取り組む地域づくり活動を積極的に支援するとともに、地域づくりを支える人材や市民団体の育成に努めます。


基本理念
基本方針
主要施策
主な内容
子どもたちに誇れる　笑顔日本一のまち　久慈
総合力豊かな人材を育てるまちづくり
生涯学習の充実
生涯学習環境と推進体制の整備・充実
生涯学習推進体制の充実
総合的な生涯学習の支援
学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実
学習機会の提供による家庭教育支援
学校・家庭・地域の連携事業
社会教育の推進
社会教育推進体制の充実
生涯各時期における学習活動の支援
共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり
地域づくり活動の推進
地域コミュニティの拠点づくり
地域づくり活動の活性化及び課題解決の支援
指定管理者制度導入に係る地域支援
住民自治の推進
地域主体の地域づくり活動の支援
人材及び市民団体の育成支援

○ 各市民センター重点目標

施設名	重　点　目　標
中　　央	⑴　生涯各時期における学習機会の提供 ⑵　学校・家庭・地域の連携による青少年健全育成 ⑶　自主活動グループの育成と支援 ⑷　各市民センターとの連携による生涯学習の推進 ⑸　地域主体の地域づくり活動の支援
長　　内	⑴　生涯各時期における学習機会の提供と支援 ⑵　学校・家庭・地域の連携による青少年健全育成 ⑶　地域団体との連携・支援によるコミュニティ活動の推進 ⑷　地域主体の地域づくり活動の支援 ⑸　施設の利活用の促進と管理運営
小　久　慈	⑴　生涯各時期における学習機会の提供 ⑵　学校・家庭・地域の連携による青少年健全育成 ⑶　地域づくり団体との連携によるコミュニティ活動の推進 ⑷　地域団体の独立した運営の支援と自主学習活動の推進 ⑸　施設の利用促進と適切な管理運営
大　川　目	⑴　生涯各時期にわたる学習機会の提供 ⑵　現代的・地域的課題に対応した事業の展開 ⑶　郷土の歴史と文化、伝承活動の継承と発信 ⑷　学校・地域・家庭の連携による青少年健全育成 ⑸　地域センター的機能の充実と地域づくり活動の支援
夏　　井	⑴　地域づくり活動の活性化及び課題解決の支援 ⑵　地域の歴史文化についての学習機会の提供及び伝統芸能伝承の支援 ⑶　学校、家庭、地域の連携による青少年健全育成の推進 ⑷　生涯各時期における学習機会の提供及び情報の提供 ⑸　地域コミュニティの拠点としての施設の利活用
宇　　部	⑴　生涯各時期における学習機会の提供及び支援 ⑵　学校・家庭・地域との連携による家庭教育の推進 ⑶　青少年健全育成活動と教育振興活動への支援 ⑷　地域主体による地域づくり活動の活性化と推進 ⑸　地域づくり活動を担う人材育成と活動への支援
侍　　浜	⑴　生涯各時期における学習機会の提供 ⑵　地域の人材を活用した学習機会の創出及び提供 ⑶　学校・家庭・地域との連携による青少年健全育成の推進 ⑷　地域主体の地域づくり活動の支援 ⑸　関係機関・団体との連携による地域づくり活動の促進
山　　根	⑴　生涯各時期における学習活動の支援 ⑵　地域の健康づくり活動の推進及びスポーツ･レクリェーションの普及促進 ⑶　地域の歴史文化継承の支援及び発信 ⑷　地域主体の地域づくり活動の支援 ⑸　地域づくり活動の活性化及び課題解決の支援
山　　形	⑴　生涯各時期における学習機会の提供 ⑵　地域の芸術・文化活動の支援及び推進 ⑶　青少年健全育成と教育振興運動の支援及び推進 ⑷　子どもを育む活動の支援及び推進 ⑸　地域づくり活動の推進及び支援

○ 各市民センター活動事業計画

中央市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営事業	市民センター運営協議会	市民センターの適切、公正かつ中立的な運営を確保するため、各施設の管理運営及び事業の企画について協議する。	5・9・3月 （3回）	中央 市民センター	
	連絡調整会議	市民センター相互の連絡調整、情報交換により事業の充実及び発展向上を期する。	通年	中央 市民センター	
	広報・事業開設 チラシの発行	市民センター事業の紹介及び参加者募集等の広報活動を行い学習機会の拡充と活動の形成に向けての一助とする。 また、「久慈地区版」広報を発行し、久慈地区限定の事業募集や地域の取り組み等を紹介する。	4月・10月 （2回） 6月・11月 （2回）	全戸配布 （14,968世帯） 及び 久慈地区 （6,127世帯）	
家庭教育事業	家庭教育セミナー	家庭教育に関する意識の啓発と高揚を図り、学校・家庭・地域が連携することにより、教育的機能を高め、地域社会の教育力向上を目指す。	6月～2月 （4回）	・久慈幼稚園 ・久慈小学校 ・久慈湊小学校 ・久慈中学校	
	ふれ愛親子教室 「こぐまちゃん」	子育てに関する学習・体験の場を提供し、家庭の教育力向上を目指すとともに、親子及び参加者相互の交流を図る。 ・英語体験・リズム遊び ・バス遠足・三鉄遠足 ・食育学習・スポーツ体験など	5月～12月 （10回）	主に中央 市民センター	
青少年教育事業	高校生 ボランティアスクール	ボランティア活動に関する知識や技能について、研修や体験を通して学び、主体性や協調性を育み成長につなげる。 ・イベントの企画、運営など	5月～12月 （5回）	主に中央 市民センター	
	ジュニアリーダー 「中ボラ」隊	小学生のリーダーとしての活動などを学び、ボランティア活動への意識を醸成する。	5月～1月 （5回）	主に中央 市民センター	
	くじっこ☆ドンドコ 体験団	体験を通して得る生きる力を育み、久慈市の将来を担う青少年を育成する。 （全学年）親子体験活動 ・農林業体験 ・お菓子づくり ・避難所体験など （高学年）自然体験活動など ・サマーキャンプ ・冬の自然ふれあい体験	6月～1月 （5回）	久慈市内	
	サイエンスキッズ	工作や実験を通して科学に対する幅広い知識を習得し、将来を担う青少年を育成する。 ・科学工作　・科学実験など	6月～12月 （4回）	主に中央 市民センター	
	こはくの森がっこう	世代間交流を通して、地域とのつながりを深める。 ・畑づくりと収穫体験	5月～11月 （5回）	天神堂地区	共催：天神堂町内会・久慈地区青少年健全育成会 協力：天神堂老人クラブ

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
青少年教育事業	放課後子ども教室 キッズ☆ワンダラーズ	子どもの安全で健やかな居場所を設け、地域全体で子どもを育むことができる環境づくりを推進する。	5月～1月 （50回）	久慈小学校 久慈湊小学校 中央市民センター 久慈湊分館	
成人教育事業	津軽から辿る郷土の歴史	友好協定を締結した、久慈市と鰺ヶ沢町の歴史文化のつながりを学習し、ゆかりの地を巡りながら、交流と地域活性に取り組むとともに、改めて久慈市を見つめなおす機会とする。	5月～7月 （5回）	久慈市 鰺ヶ沢町 弘前市	
	ライフプラン講座	これからの自分に向き合い、目標に向けて日々の生活の充実を図るために、ライフプランとお金に関する知識を身に付ける。	10月～12月 （5回）	中央 市民センター	
	手作りキャンドル教室	手作りキャンドルの作り方を学び新たな趣味に触れる機会を提供し、参加者同士の交流を図る。	11月～12月 （2～3回）	中央 市民センター	
	健康食堂	脳卒中死亡率が高率である地域において健康に暮らすための知識を学び、市民センターの利用意欲を高めるとともに交流の機会を提供する。	6月～8月 （3回）	中央 市民センター	
	じもと再発見	身近すぎて気づかない地元の素晴らしさを再発見・再確認し、まちづくりへの参画意識を高める	6月～11月 （3回）	市内ジオサイトなど	
	丸い地球の暮らし方 2019	もっと元気にずっとイキイキと暮らしていけるため、健康基礎知識や様々な体験活動等学習機会を提供することで、自発的・意欲的な学習支援を行う。			
	活動成果発表会 及び講演会	中央市民センター利用サークルの活動成果発表会と講演会を行う。	5月～12月 （4回）	中央 市民センター	
	コース別学習	・のんびり運動コース ・館外学習コース 他10コース	6月～12月	久慈市民体育館 各学習施設 中央市民センター	
女性教育事業	きものの いろは 講座	日本の伝統文化である着物について学び、気軽に楽しむための知識を身に着ける。 ・着物の種類、格とＴＰＯ ・帯の種類、小物 ・和装のマナー・着付け①、②	6月～8月 （5回）	中央 市民センター	
	女性のための リフレッシュ講座	自分磨きをすることにより、日頃の疲れをリセットするとともに参加者同士の交流を図る。 ・カッサマッサージ ・メイクアドバイス・ネイル ・パーソナルカラーなど	10月～11月 （5回）	中央 市民センター	
	趣味はっくつ講座	数種類の作品制作の場を提供することで、新たな趣味や学習のきっかけづくりを行うとともに、参加者同士の交流を図る ・ステンドグラス ・ビーズ、レジンアクセサリー ・クラフトテープ	10月～12月 （5回）	中央 市民センター	

地域づくり支援事業	リクエスト自主企画講座		地域住民や市民センター利用者が、興味や関心のある事業を自ら企画し実施することで、生涯学習活動や地域活動に対する自主性を培い、市民センター活動や地域づくり活動の活性化を図る。	通　年	中央市民センター 地域公民館等	・この講座は、住民の申請により実施し、申請者は主催者として関わる
	地域活動支援事業 ～久慈地区限定講座		当センターは、久慈地区の市民センターという役割も担っており、久慈地区の住民を対象とした講座を開設する。 ・市民の森ウォーキング ・まちなか歩き	通　年	中央市民センター 地域公民館等	
	地域活動団体支援事業	すまいる☆くらぶ	主催事業「ふれ愛親子教室」のサポートとして、学習の場を提供するとともに、地域で子育てを支え合う環境づくりを目指す。	通　年	中央 市民センター	子育て支援 ボランティア
		ヤングボランティア SEED	地域活動へチャレンジする場の提供とその支援により、高校生が主体となって活動することで、ボランティア活動を活性化させ、地域や人とのつながりを深める。 ・地域活動団体との交流会 ・子ども向けイベント　など	通　年	主に中央 市民センター	高校生 ボランティア
生涯学習支援事業	自主学習支援事業		主催事業終了後の団体に対し、円滑なグループ形成に向け、支援・指導を行う。	通　年 （申請による）	講座終了年度の翌年度まで	
	学習活動･学習要求･学習相談に対し、助言や支援、情報提供を行い、生涯学習社会構築の一助とする。			通　年	情報提供、住民ニーズの把握、主体的な地域活動支援・助言等の相談窓口	

長内市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報発刊	事業の周知及び地域づくりの情報提供を行い地域コミュニティ活動の活性化を図る。	年 12 回	長内・川崎町 2,498 世帯	全戸配布
	自主活動サークル育成支援	学び・体験する機会を提供し、福祉の増進を図る。	通　年	長内市民センター	
家庭教育	家庭教育学級	学校、家庭、地域が連携し、子供の教育に関する情報を共有しながら地域ぐるみでの教育力の向上を図る。	未　定	長内中学校	
	ふれあい登山	自然と親しむ機会を通じて、自然保護・環境保全に対する関心を深めながら、地域住民のふれあいを図る。	10　月	久慈市近郊	
	親子料理教室	親子で一緒に体験活動をすることで、子育て世代の思い出や家庭での話題提供、住民の交流の機会とする。	1　月	長内市民センター	
	伝承教室	昔ながらの技術を学習し、次世代に伝承する。 ・鎌とぎ	5　月	長内市民センター	
	長内地区学習活動実践交流大会	高齢者を交えた創作活動を通じて、世代間交流を図る。	11　月	長内市民センター	長内地区教育振興協議会
青少年教育	長内わいわい体験塾	野外活動や世代間交流活動を通し、自然環境や地域の行事などへの理解を深める。 ・体験活動 ・社会見学 ・流しそうめん ・小正月行事	7 月～1 月 （4 回）	長内市民センター他	
	放課後子ども教室 「寺子屋サンエール」	安全で健やかな居場所を確保し、遊び・スポーツ・学習活動・読書などさまざまな体験の場とする。	6 月～1 月 （51回）	長内市民センター 長内小学校	
成人教育・女性教育	趣味創作講座	学習と交流の機会を提供し、地域づくりの活性化を図るとともに、自主的・継続的な学習活動の動機付けとする。 ・ＤＩＹ教室（3 回） ・つるし飾り教室（3 回） ・クラフトバック（4 回） ・山野草教室作品展示会（1 回） ・パソコン教室（4 回）	5月～12月 （15回）	長内市民センター	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
成人教育・女性教育	長内リフレッシュ塾	健康で心豊かな生活を送るために、さまざまな活動機会を提供する。 ・小倉山登山（１回） ・袖山高原トレッキング（１回） ・復興道路見学会（１回） ・工場見学（１回） ・歴史講座（１回）	4月～11月 （５回）	久慈近郊等	
	地産地消事業	市内農林水産物の消費や食育の推進及び食文化継承を図る。 ・料理教室 ・魚のさばき方教室	10月～12月 （２回）		
	お出かけ公民館	町内でも比較的遠隔地にある地域へ出向き、婦人会等から要望を受け、創作体験、活動の機会を提供する。	5月・10月 （１地区）	大尻地区	
高齢者教育	シニア元気塾	高齢者に幅広い学習機会と交流の場を提供し、心豊かで生きがいのある生活を送るための支援を行う。 ①ニュースポーツ ②いきいき百歳体操	① 11月 ② 通年	長内市民センター	市体育協会 包括支援センター
	冬季高齢者体力づくり支援	運動する機会が少ない冬季に、アリーナを開放し、気軽に運動できる機会を提供する。	12月～3月 （月１回）	長内市民センター	
芸術文化等普及事業	長内町民郷土祭	町民の地域文化活動の集約の場とする。	11　月 （２日間）	長内市民センター	作品展示・舞台発表 世代間交流・食堂開設 フリーマーケット
地域づくり	ちょこっとボランティア	潜在的に社会貢献の意識を持っている人の掘り起しを行い、学校や地域団体等と連携を図る。	通　年	学校等	
	住民企画事業うたごえ喫茶	地域住民と一緒に、地域の方々が楽しめる事業を企画し、地域活性化を目指す。	未　定	長内市民センター	
地域活動支援	長内川川まつり	スポーツ・レクレーションを通して、地域・親子・世代間の交流を深め、地域の振興を図る。	8　月	長内川河川敷	長内川川の会
	久慈秋祭り　長内組参加	スポーツ・レクレーションを通して、地域・親子・世代間の交流を深め、地域の振興を図る。 町民共通の行事を共通課題として取り組むことにより、連帯意識を醸成し、地域づくりの一助とするとともに、地域団体活動の活性化を図る。	9　月	市内	長内組
	町民パークゴルフ大会		10　月	大野パークゴルフ場	長内町活き活き振興協議会
	町民卓球大会		12　月	長内市民センター	長内町体育協会
	ふれあいユニカール大会		1　月	長内市民センター	長内地区教育振興協議会
	町民ユニカール大会		2　月	長内市民センター	長内町体育協会
	町民ソフトバレーボール大会		3　月	長内市民センター	長内町体育協会
	地域団体応援事業		通　年	長内市民センター	長内活き活き振興協議会 長内地区教育振興協議会 長内町体育協会 長内川川の会 長内地区老人クラブ連合会
	自主活動支援事業	長内市民センターを拠点とする自主サークルへの活動支援。	通　年	長内市民センター	

小久慈市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報紙の発行	社会教育事業の周知及び生涯学習活動に関する情報等を提供。 ①市民センターだより発行 ②小久慈まちづくり通信支援	①４月～３月 （６回） ②随時	地区全戸配付 久慈市 HP 掲載	小久慈地区 （田高２、滝地区含む） 約 1,700 世帯
青少年教育・地域世代間交流事業	放課後子ども教室 こくじっ子☆フレンドパーク	放課後や夏･冬休みに小学校の余裕教室や市民センターなどを活用して勉強やスポーツ･創作活動、社会科見学などを行い、安全安心な居場所を提供する。 ①子ども教室 ・宿題　・創作活動 ・スポーツ活動 ・大正琴　・体験活動　等 ②サポーター会議	６月～２月 ① 50 回 ② ４回	小久慈市民センター 小久慈小学校 ほか	
	小久慈・山根ふき採り体験交流	地域団体と連携し企画運営を行い、様々な体験や交流活動を通じて、豊かな人間性や探究心、生きる力を育む。 放課後子ども教室の一環として実施する。	６月９日㈰ （１回）	山根市民センター	共催：山根市民センター 小久慈まちづくり協議会
	塩の道ウォーキング＆ 流しそうめん		８月３日㈯ （１回）	山根市民センター	共催：山根市民センター 小久慈まちづくり協議会
	親子ウォーキング		11月２日㈯ （１回）	未定	共催：小久慈まちづくり協議会
	三世代交流小正月行事		１月11日㈯ （１回）	小久慈市民センター	共催：小久慈老人クラブ連合会 小久慈地区青少年健全育成会
	市民バス乗車体験＆ ウォールクライミング体験	多様な体験を通じて児童・生徒の健全育成に資する。 放課後子ども教室の一環として実施する。	7月25日㈭ （１回）	市内	
	カーリング体験		12月24日㈫ （１回）	岩手県北青少年の家	
家庭教育支援事業	ふれあい交流会	孫育て世代の高齢者が、授業参観、給食、軽スポーツによる交流を通じて、家庭教育力の向上に資する。	10月１日㈫ （１回）	小久慈小学校	共催：小久慈老人クラブ連合会
高齢者教育事業	こくじ悠々くら部 【地区老連共催】	高齢者に学習機会を提供し、参加者相互の仲間づくりと地域との交流により健康で生きがいのある生活に資する。 ①パークゴルフ ②研修視察支援 ③囲碁ボール交流会 ④交通安全教室	６月～２月 （４回）	小久慈市民センターほか	
	スマホ・ケータイ安全教室	電子決済や各種手続きなど普及が広がるスマートフォンの購入を検討する高齢者が安全便利に使用するための学習機会を提供する。	５月16日㈭	小久慈市民センター	KDDI認定講師
	小久慈老人クラブ連合会 自主事業支援	事業への助言、事務補助等により事業の質を上げ、達成感の喚起と人材の育成に資する。 ①シニアスポーツ大会 ②寿芸能交流会 ③ゲートボール活動　など	通　年 ① 6月27日 ②12月３日 ③12月～3月	小久慈市民センター	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
成人・女性教育事業	男の料理教室	料理に親しむことで健康的な食生活への関心を高め、健康づくりに資する。	3　月	小久慈市民センター	
	パソコン教室	パソコンを積極的に活用し、地域活動が自立して運営されていけるよう各種文書作成のためのパソコン操作を学ぶ機会を提供する。	2月～3月 （3回）	小久慈市民センター	
	クラフトワーク教室	余暇充実と生きがいづくりのため、創作体験の機会を提供する。	1月～2月 （3回）	小久慈市民センター	
	地産地消料理教室	地元の食材を使った料理教室を通じて、地産地消の意識を高める機会を提供する。	11　月 （1回）	小久慈市民センター	
	小久慈まちづくり協議会 女性部自主事業支援	事業への助言、事務補助等により事業の質を上げ、達成感の喚起と人材の育成に資する。 ・女性部旅行　など	通　年	小久慈市民センターほか	
芸術文化等普及事業	町民文化祭 【まちづくり協議会共催】	日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、地域住民の学習意欲の高揚を図り、もって地域の芸術文化活動の活性化を図る。 ・作品展示　・展示販売 ・芸能発表　　等	10月27日㈰	小久慈市民センター	
	盆踊り太鼓教室	盆踊り太鼓を学び、地域の盆踊り大会を活性化させる人材の育成に資する。	5月7日 ～28日 （4回）	小久慈市民センター	
スポーツ・レクリエーション交流事業	町民スポレク支援事業 【まちづくり協議会共催】	運動を通じて、町民の健康増進と参加者相互の交流と親睦を図り、もって地域の連帯意識の高揚に資する活動の場を提供する。 ①町民パークゴルフ大会 ②町民ママさんバレーボール大会 ③町民ユニカール大会 ④町民ソフトバレー大会	① 6月22日 ② 9月 ③ 2月 ④ 2月	小久慈市民センター	小久慈まちづくり協議会 （体育文化部）
	小又峡トレッキング	地域団体を介さないスポレク事業を通じて、開かれた市民センターへの理解を広げ、利用者の拡大につなげる。	7月13日㈯ （1回）	北秋田市	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
地域づくり事業	ふるさと未来づくり事業	H28年度から地域づくり振興課と共同で取り組んでいる事業で、各チームの主体性を尊重し、まちづくり協議会の支援を受けて、市がフォローする形の取り組み。 ①朝市チーム ②桜チーム ③カフェチーム ④小久慈焼チーム ⑤全体活動	①全５回 ②随　時 ③随　時 ④随　時 ⑤随　時	小久慈市民センター ほか	
	小久慈まちづくり協議会自主事業支援	小久慈まちづくり協議会の独立性を維持し、発展に必要な自主事業への支援を行う。 山根出身者の多い地域であることから、小久慈と山根の交流を積極的に図っていく方針を打ち出しており、市民センターでも積極的な交流と支援をする。 ＜三大事業＞ ①小久慈地区敬老会 ②小久慈町民運動会 ③小久慈町民文化祭	①９月15日㈰ ②10月６日㈰ ③10月27日㈰	①ロイヤルパーク ②小久慈小学校 ③小久慈市民センター	
	地域団体活動支援事業	地域団体の活動への助言、事務補助等により団体の独立性を高め組織の維持に必要な支援を行う。 ・小久慈まちづくり協議会 ・小久慈地区青少年健全育成会 ・小久慈老人クラブ連合会 ・小久慈文化財保存会 ・滝地区	通　年	小久慈市民センター ほか	

大川目市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報事業	公民館活動や社会教育事業の紹介及び募集を行い、学習機会の拡充を図るとともに活動の報告、成果等の情報を提供する。 ・公民館だより発行（12 回）	4 月～3 月 （12 回）	毎月 1 回 全戸配布	
家庭教育事業	家庭教育学級	学校、家庭、地域が連携し、子供の実態や子育て、家庭教育に関する情報を共有しながら地域ぐるみでの教育力の向上を図る。 ・家庭教育講演会 (小・中) ・思春期講演会 (中)	7 月～2 月 （3 回）	大川目小学校 大川目中学校	
青少年教育事業	青少年健全育成事業	体験活動を通じて、自然や環境を大切にする心を育むとともに、地域における様々な体験を通し、仲間づくりや協調性、地域への愛着心を養う。 ・川遊び体験教室 ・ツリーイング体験教室 ・小正月行事体験教室 ・子ども会リーダー研修会 ・地域産業体験教室（2日） ・家族星空観察会（夏・冬）	6 月～3 月 （6 回）	市民センター ほか	
	放課後子ども教室 「大川目っ子チャレンジ広場」	子どもの安全で健やかな居場所を確保するとともに遊びや勉強、スポーツ、文化活動等の支援を行い体制の充実を図る。	5 月～2 月 （55 回）	市民センター及び大川目小学校	
成人教育事業	備前の里塾	多様な学習活動を通じて、心豊かな生活の創造に役立てるとともに、参加者相互の仲間づくりを進め、自主活動組織の形成を促進し、地域づくりの活性化に資する。 ・創作教室 ・四季の自然体験（春夏秋冬） ・防災教室 ・パソコン、スマホ、タブレット教室 ・暮らしに役立つおもしろ講座	5 月～2 月 （15回）	市民センター ほか	
	移動公民館	地域住民に学習の機会の場を提供し、地域公民館を身近な学習施設として自主的活動の推進と地域の活性化の一助とする。 ・健康講座	7 月～3月 （6回）	町内各地区集会所	
	健康教室	町民の健康意識の高揚と健康の保持増進のための体力づくりを推進する。 ・料理教室 ・介護予防教室	5 月～3 月 （3回）	市民センター ほか	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
高齢者教育事業	大川目寿大学	高齢者に学習機会を提供し、参加者相互の仲間づくりと健康で生きがいのある生活を送るための一助とする。 ・マレットゴルフ交流会 ・スポーツ教室 ・福祉施設見学	6月～2月 （4回）	市民センター ほか	
地域振興事業	大川目町郷土祭及び 青少年意見発表会	郷土の伝統的文化の継承及び地域文化活動の集約の場として開催し、町民相互の交流と地域の文化活動の振興を図り、明るく住みよい活力のある地域づくりを推進する。	11月初旬 （2日間）	市民センター	
	地域づくり事業	地域振興の方向や課題について、町民の共通理解、意欲及び連帯意識を醸成し地域づくりの推進を図る。 ・官公署等職員歓迎会 ・久慈備前の里夏祭り ・久慈秋祭り（備前組） ・大川目町敬老会 ・町民新年交賀会 ・地域課題懇談会 ・地域防災訓練	4月～2月 （7回）	市民センター ほか	
スポーツレクリエーション普及事業	スポーツ、 レクリエーション事業	スポーツ、レクリェーション活動を通じて、町民の健康増進と連帯意識の高揚を図る。	6月～2月 （5回）	市民センター ほか	
ふるさと教育事業	郷土の歴史講座	久慈城を始め多くの史跡旧跡を有する大川目の歴史について、住民に学習する機会を提供し、これからのまちづくりを考える人助けとする。 ・久慈城に関すること ・九戸城と久慈城の関わり （大川目中） ・久慈城とその歴史（大川目小5年）	6月～2月 （5回）	二戸市 久慈城跡 大川目小学校	
	大川目昔語りの部屋	大川目で収集した多くの昔話を子どもたちが語り継ぐことで、語り部として今後へ伝え、道徳性や正義感を育む一助とする。 ・子ども語り部教室 ・大川目むがぁすむがすまつり ・発表会（生涯学習のつどい）	8月～2月 （3回）	市民センター 大川目小学校	
	郷土芸能伝承活動	地域に伝わる芸能を学び、芸能の理解を深め、備前の里夏祭りで発表する ・大川目「剣舞」伝承教室と発表	7月～8月	市民センター ほか	

夏井市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 (回数)	場所	備考
管理運営事業	広報紙の発行	市民センター事業の周知を図るとともに、生涯学習や地域の情報等を提供する。 ①センターだよりなつい ②振興協議会だより	①12回 ②不定	夏井町全域	①４Ｐ(4～3月、毎月15日) ②配布支援
地域団体活動支援事業	第37回 町民盆踊り大会	夏井町全域を対象とした盆踊り大会を主催する振興協議会の運営を支援する。	8　月 （1回）	夏井市民センター	主催：夏井町振興協議会
	第38回 町民文化祭	夏井町全域を対象とした町民文化祭を主催する振興協議会の運営を支援するとともに、自主事業の活動記録及び作品の展示等を行う。 共通：作品展示、販売、食堂 1日目：ニュースポーツ大会 2日目：小中学生意見発表、舞台発表	11　月 （2日間予定）	夏井市民センター	主催：夏井町振興協議会
	地域団体活動支援事業	地域団体に応じた活動支援を行い、人材育成及び団体の発展への課題解決を図る。 ①夏井町振興協議会支援 ②夏井町老人クラブ連合会支援 ③その他の団体支援	通　年 (80回)	夏井地区	支援団体 ・シニアスポーツ ・敬老会実行委 ・夏井町シニア軍団
自主学習支援事業	自主学習支援事業	夏井市民センターを拠点とする自主学習サークルを支援し、継続学習の場の提供し活性化を図る。 ①夏井町ユニカール愛好会 ②なつい「ほっこり会」 ③夏井囲碁ボール愛好会 ④夏井こめ子クラブ	通年 ① 24回 ② 24回 ③ 24回 ④　2回	夏井市民センター	月2回まで
地域・世代間交流事業	平庭高原健康ウォーキング	自然に親しみながら、歩き方から健康へ、塩の道など歴史も学べる新しい試み。汗を流し、参加者相互の交流を図る。	6月16日(日) （1回）	久慈市山形町	講師：ふるさと体験学習協会
	みんなのセンターの花壇づくり	夏井市民センターの花壇の花植えを通じて、地域の環境整備と、交流を図る。	6月22日(土) （1回）	夏井市民センター	協力：夏井町振興協議会 夏井町老人クラブ連合会 夏井町女性団体連絡会
	秋の登山	春の自然散策より少しレベルをあげて登山に挑戦。安全面などをしっかり学びながら、日頃できない自然体験を通じ、交流を深める。	9月23日(月) （1回）	県内（未定）	お届けスポーツ教室対象
	夏井の小正月	小正月行事を通して青少年の健全育成と地域の交流を図る。 【内容】餅つき、神楽、講話、行事食、昔遊び	1月11日(土) (1回)	夏井市民センター	連携事業：子ども教室 協力：夏井町振興協議会 夏井町老人クラブ連合会 夏井町女性団体連絡会
	ニュースポーツ交流会	ポタリングなどの軽スポーツを通じて、若い世代が地域の良さ知り、興味を持つ機会をつくる。	未　定 (1回)	未定	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
郷土文化・芸能振興事業	郷土芸能振興事業	郷土芸能の基礎を学ぶ機会を提供し、後継者の育成を支援し、文化祭等で成果を発表する。 ①夏井盆踊り太鼓 ②大芦杓子舞い（体験教室1回、杓子づくり教室1回） ③夏井大梵天神楽	①７月25日～８月８日（４回） ②８月７日 ③10月17日～11月7日（４回）	夏井市民センター 川代地区交流館	
青少年健全育成事業	春のクリーン作戦	地域住民が一斉に清掃活動を行うことにより、地域の一員である意識を醸成する。	４月21日㈰（１回）	町内全域	共催：夏井町振興協議会
	夏中ヤンボラ部	中学生のボランティア活動を見守り、ワークショップ等を通じて地域活動の実現を支援する。	通　年（６回）	夏井市民センター等	
	夏井自然塾	川遊びや郷土芸能体験、自分達で調理して食べるなど、他校児童との触れ合いを通じて心豊かに過ごす。	８月２日 ８月７日 夏期（２回） １月９日 冬期（１回）	夏井市民センター等	連携事業：放課後子ども教室
	放課後子ども教室 「夏井っ子」 遊び・学びランド	放課後等における子どもたちの安全で安心な居場所を確保しながら、創作活動・体験交流活動等を通じて、子供の好奇心を刺激し、健全育成に努める。 ①小学校での実施（平日） ②公民館で実施(長期休暇､休日) ③サポーター会議 ④子ども教室だよりの発行	６月～２月 ① 32回 ② 10回 ③　6回 ④　5回	①夏井小学校 平山小学校 ②夏井市民センター等 ③夏井市民センター	②は連携事業含む
	人形劇ワークショップ	もぐらんぴあを舞台にした人形劇をつくりあげ、発表する機会を提供する。子ども達が文化活動の中で交流できる場とし、表現するよろこびや作品のテーマを伝えようとする気持ちを育んでいく。	６月１日～７月20日（全６回）	夏井市民センター	成果発表 久慈国家石油備蓄基地
	家庭教育支援事業	各小中学校と連携し、地域ぐるみで子どもの成長に大切なことを学ぶ講座を実施する。	２　月（１回）	未定	
	なつい子育てサロン	親子でできる触れ合い（遊び・体操など）を通じて、地域で子育て中の若い世代が顔を合わせる機会を提供する。	２　月（１回）	夏井市民センター	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
女性・成人教育事業	趣味の創作事業	自宅でリフレッシュできるきっかけを提供するため、身近な題材をテーマとして創作活動を実施する。 ①寄せ植え教室・フラワーアレンジ教室・多肉植物のアレンジ ②マーブルアート ③コーヒー講座	①6月～11月 （3回） ② 10月 （1回） ③ 1月 （1回）	夏井市民センター	
	地産地消料理教室	地元の食材を使ったお菓子づくりなどを通じて、女性が楽しくおしゃべりできる機会を提供する。	12　月 （1回）	夏井市民センター	
	土から知る郷土の歴史	発掘資料から見る生活や文化に触れることにより、郷土の歴史を次世代へ伝えていく方法を探る。昨年からの継続事業であり、親子や家族での参加を促したい。	8月10日 9月13日 10月12日 （3回）	夏井市民センター	
地域づくり事業	ふるさと未来づくり事業	地域に必要だと住民が感じている活動の計画・実現・見直しを支援する。	通　年 （10回）	夏井市民センター　他	
	お届け市民センター	地域公民館に出向いて事業を実施することで、センターと地域のつながりをつくり、地域住民の自主的な学習意欲と活動を支援し、地域づくり活動の促進を図る。	通　年 （2回）	地域公民館	
高齢者教育事業	活き活き倶楽部	高齢者の体力や志向に応じた様々な事業を展開することで、幅広く参加者の交流を図ることで、閉じこもりを防止し、明るく健康的な生活に資する。 ①パークゴルフ大会（3回） ②文化教養的講座（2回） ・ごみの捨て方講座 ・自分だけは大丈夫?特殊サギのお話 ③軽スポーツ（1回） ・スポーツ吹き矢	①5月29日 7月10日 8月28日 ②9月11日 10月9日 ③12月18日 （計6回）	①野田、平庭、軽米 ②夏井市民センター ③夏井市民センター	

宇部市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報等発行	センター事業及び生涯学習活動に関する情報等を提供するとともに、地域の情報を積極的に発信し、地域コミュニティ活動の醸成の一助とする。	4月～3月 （12回）	地区全戸配布	
家庭教育	家庭教育学級	学校、家庭、地域が連携し、子どもの実態や子育て、家庭教育に関する情報を共有しながら地域ぐるみで教育力向上を図る。 ①家庭教育講座 ②マナー講座	8月～10月 （2回）	①未定 ②各小中学校他 ③各小中学校他	①、②宇部地区内小中学校児童・生徒・ＰＴＡ・地区住民他 ③宇部中学校生徒ＰＴＡ
青少年教育	青少年健全育成事業	自然体験や世代間交流活動などを通じ、ふるさとの自然環境や伝統文化への理解を深めるとともに、心身ともに健全な児童・生徒の育成に努める。 ①花いっぱい運動 ②敬老の日に花を贈ろう事業（4回） ③世代間交流マレット交流会 ④ゴマシジミ観察会 ⑤小正月行事	6月～1月 （8回）	①宇部市民センター他 ②園芸センター他 ③宇部町マレットゴルフ場 ④宇部町内 ⑤宇部市民センター	①老人クラブ・スポーツ少年団他 ②宇部地区内小中学校、ＪＡ他 ③宇部町マレットゴルフ協会、老人クラブ ④宇部小学校、老人クラブ他 ⑤老人クラブ他
	放課後子ども教室	子どもの安全・安心な居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、遊び・学びなど様々な交流活動を実施する。 ①学習・スポーツ活動・創作活動・自由遊び他	6月～1月 （50回）	①宇部市民センター、久喜小学校、小袖小学校	①サポーター、コーディネーター他
成人教育	成人講座	ふるさとの自然や文化と親しみながら、学習の場を通して知識や技術を習得し、明るい地域づくりを推進する。 ①盆栽教室（4回） ②視察研修 ③創作教室（6回） ④スマホ教室 ⑤男の料理教室 ⑥ＡＥＤ講習会	5月～3月 （14回）	①宇部市民センターほか ②弘前市 ③宇部市民センター ④宇部市民センター ⑤宇部市民センター ⑥宇部市民センター	①山田榮 ②弘前市教育委員会 ③羽行英雄 ④未定 ⑤食生活改善推進員、がっくらの会 ⑥久慈消防署他
女性教育	女性講座	幅広い学習機会と交流の場を提供し、健康で心豊かな充実した生活の確立を図る。 ①創作教室（3回） ②視察研修	7月～10月 （4回）	①宇部市民センター他	①未定 ②未定
高齢者教育	高齢者講座	町民の健康維持を図りながら、生きがいづくり、世代間交流を促進する。 ①マレットゴルフ交流会 ②寿運動会 ③ニュースポーツ交流会（6回）	9月～3月 （8回）	①宇部マレットゴルフカントリー ②宇部市民センターグランド ③宇部市民センター	①宇部マレットゴルフ協会、大川目・山根・小久慈市民センター ②宇部地区老人クラブ連合会・宇部地区保育園他 ③久慈市体協他

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
芸術・文化等普及事業	芸術・文化奨励普及活動	日頃の学習活動の成果発表と交流の場を提供するとともに、学習意の向上と芸術文化活動の活性化を促進する。 ①盆踊り太鼓教室（６回） ②町民文化祭実行委員会 ③町民文化祭	７月～ 11 月 （８回）	①宇部市民センター ②宇部市民センター ③宇部市民センター	①宇部地区老人クラブ連合会 ②実行委員会他 ③実行委員会他
	スポーツ・ レクリエーション普及事業	活動を通じて、町民の健康増進と参加者相互の交流と親睦を図り、もって地域の連帯意識の高揚に資する。 ①町民登山（２回） ②町民ウォーキング（４回） ③町民ソフトボール大会 ④町民マレットゴルフ大会 ⑤町民ピンポン大会 ⑥町民ユニカール大会	５月～１月 （10 回）	①小倉山他 ②みちのく潮風トレイル他 ③宇部中グランド ④宇部マレットゴルフカントリー ⑤宇部市民センター ⑥宇部市民センター	①宇部町体育協会他 ②久慈市体協、宇部町体協 ③宇部町体協 ④宇部町体協、宇部マレットゴルフ協会 ⑤宇部町体協 ⑥宇部町体協
地域振興事業	ふるさと未来づくり事業	地域の方から地域の魅力や課題等を出してもらい、魅力の再確認や課題の解決に向けた話し合いを行い、コミュニケーションを図りながら魅力ある地域づくりの一助に資する。 ①ふるさと未来づくり事業 ②未来事業打合せ	未　定	①宇部市民センター他	地域づくり振興課

侍浜市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報活動	地域団体と共同で発行し、地区住民へ共通の話題を提供する。 ① 広報「海鳴」等の配布	4月～3月 （12回）	地区全戸配布 (826世帯)	侍浜町振興協議会
家庭教育	家庭教育学級	学校、家庭、地域の連携により、親子の絆を深め、家庭教育力の向上を図る。 ① 親子スマホ安心講座	11　月 （1回）	侍浜市民センター	侍浜小学校、侍浜中学校 （侍浜小児童、侍浜中生徒、各ＰＴＡ）
	世代間交流事業	地域に伝わる伝統行事などを通じて、世代間での交流を図る。 ① 花いっぱい運動	6月（1回）	侍浜市民センター	侍浜町振興協議会健全育成部 （侍浜小児童、侍浜町老人クラブ連合会員）
青少年教育	青少年健全育成事業	体験活動等を通じて、仲間・世代間から得られる経験を積み、青少年の健全育成を図る。 ① クリーンアップ作戦 ② 夏休み！子ども教室 ③ 冬休み！子ども教室	7月～1月 （3回） ①7月（1回） ②7月（1回） ③1月（1回）	侍浜市民センター　　ほか	侍浜町振興協議会健全育成部 (侍浜小児童)
	伝承活動事業	地域に伝わる文化・芸能を青少年期から取組み、郷土愛、後継者の育成に資する。 ① 盆踊り 太鼓、唄、横笛講習会（6回） 侍浜夏まつり（盆踊り大会）（1回） ② さむらい囃子 演奏指導会（6回） 侍浜夏まつり（盆踊り大会）（1回）	6月～8月 （14回） ①7～8月 （7回） ②7～8月 （7回）	侍浜市民センター	①侍浜町振興協議会 ②侍浜の神輿・お囃子の会 （侍浜小児童、侍浜中生徒、侍浜町民）
	放課後子ども教室	子どもの安心・安全な居場所を確保し、地域全体で子どもを育むことができる環境作りを推進する。 ①放課後子ども教室（宿題、読書、読み聞かせ、ニュースポーツ）	6月～1月 （57回）	侍浜市民センターほか	侍浜小児童
	侍浜柔道教室	柔道を通じて、青少年の健全育成に寄与する。 ①侍浜柔道教室（柔道稽古、伝統行事の実施）	4月～3月 （100回）	ふれあい交流センター （体育館）	侍浜小児童、侍浜中生徒
成人教育	青年・成人学級	地域活動における中核的役割を担う仲間づくりを促進する。 ① 侍浜夏まつり	8月 （1回）	侍浜市民センター　　ほか	侍浜夏まつり実行委員会
	移動公民館	地区公民館と連携し、地区住民の自主活動を促進する。 ① 移動公民館	5月～11月 （2回）	未定	・角柄地区住民 ・麦生地区住民

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
女性教育	女性学級	女性の学習と交流の機会を提供し、知識や見聞を広げ地域の活性化を図る。 ①視察研修（侍浜町婦人団体協議会） ② 視察研修（はまゆりの会）	6月～3月 （2回） ①6月（1回） ②9月（1回）	侍浜市民センター　　ほか	①侍浜町婦人団体協議会 ②はまゆりの会
高齢者教育	生き生き学級	高齢者に学習機会、交流・親睦の場を提供し、健康で生きがいのある生活を送るための支援を行う。 ①地区対抗グラウンド・ゴルフ交流会（7回） ② 町老連視察研修 ③ 軽スポーツ教室	4月～11月 （9回） ①4～11月 （7回） ②未定（1回） ③未定（1回）	侍浜町内外	①侍浜町振興協議会、侍浜町老人クラブ連合会、侍浜町グラウンド・ゴルフ協会 ②侍浜町老人クラブ連合会 ③久慈市教育委員会
芸術文化等普及事業	侍浜町民文化祭	学習活動の成果を発表する場を提供し、学習意欲の高揚及び自主活動グループ間の連携向上を図る。 ① 侍浜町民文化祭	11　月 （1回、2日間）	侍浜市民センターほか	①侍浜町民文化祭実行委員会
	町民スポ・レク振興事業	スポーツ及びレクリエーションの交流を促進し、健康的な住み良い地域づくりの向上を図る。 ① 町民ミニ運動会 ② 家庭ソフトバレーボール大会 ③ 町民ソフトバレーボール大会 ④あんもっこ杯グラウンド・ゴルフ大会 ⑤侍浜町世代間交流グラウンド・ゴルフ大会	5月～9月 （5回） ①5月（1回） ②6月（1回） ③7月（1回） ④9月（1回） ⑤9月（1回）	ふれあい交流センター （体育館）ほか	①侍浜町体育協会 ②侍浜町婦人団体協議会 ③侍浜町体育協会 ④侍浜町グラウンド・ゴルフ協会 ⑤侍浜町振興協議会体育部
地域支援事業	侍ブランドプロジェクト支援	住民主体の地域づくりのため、侍浜町振興協議会が取組む農泊事業の企画・運営・事務処理を支援する。 ① 侍ブランド料理講習会 ② みちのく潮風トレイル勉強会 ③ 侍マルシェ ④ ワークショップ	① 6月（1回） ② 9月（1回） ③11月（1回、2日間） ④ 6・10月 （2回）		侍浜町振興協議会（侍ブランドプロジェクト協議会）
	地域団体活動支援	町内の関係団体と連携支援することにより地域団体の活性化を図り地域づくりを支援する。	通　年		・侍浜町振興協議会 ・侍浜地区町内会連合会 ・侍浜町体育協会 ・侍浜町婦人団体協議会 ・侍浜町老人クラブ連合会 ・侍～はまおど塾～ほか

山根市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	情報発信啓発活動	地域住民に事業の周知を図り、社会教育における生涯学習機会に関する情報提供を行う。 ・市民センターだより	12　回	山根地区 全戸配付 （143 世帯）	
青少年教育	少年少女ふれあい教室 〔山根町青少年健全育成会との連携〕	児童、生徒に自然体験活動や世代間交流活動を通し、ふるさとの自然環境や伝承文化への理解を深めさせ、心身共に健全な青少年健全育成に資する。 ①塩の道ウォーキング ②キャンプ体験 ③小正月伝承行事	7月～2月 （3回）	①山根町内 ②山根町内 ③山根市民センター	共催：山根町青少年健全育成会、やまね未来づくり会、小久慈まちづくり協議会、小久慈市民センター
成人教育	山根若者教室	青年層に活動の場を提供することで、参加者相互の親睦を深めると共に、地域づくりの担い手の役割、今、成すべき事を考える機会とする。 ①山根フェスティバル運営支援 ②演劇上演（文化祭、生涯学習のつどい）	8月～2月 （3回）	①山根市民センター ②アンバーホール	共催：山根若者の会、山根六郷の里協議会
女性教育	悠々創作くらぶ	女性層を中心に、一般を対象とした創作と交流の場を提供し、余暇活動の充実と生きがいづくりの促進を図る。 ①豆腐づくり教室（2回） ②アメリカンフラワー教室（2回） ③編み物教室（2回）	4月～2月 （6回）	①山根町内 ②山根市民センター ③山根市民センター	
高齢者教育	山根町民教室 （悠遊浪漫塾）	高齢者層を中心に、地域住民に幅広い学習と教養を深める機会を与え、更に、交流・親睦の場を提供し、健康で心豊かな生きがいある生活の確立を支援する。 ①ウォーキング ②バードカービング教室（5回）	5月～10月 （6回）	①山根町内 ②山根市民センター	
芸術文化・スポーツレクリエーション普及事業	親しむ芸術文化 楽しむ芸術文化 事業	日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、学習意欲の高揚を図り、また、地域住民の芸術文化に対する心を培い、活動の活性化を図る。 ①第37回山根町民文化祭 ②「市民生涯学習のつどい」参加	11月・2月 （2回）	①山根市民センター ②アンバーホール	
	技術力・体力・知力・ ふれあいスポレク教室	スポーツを通じて健康増進と参加者相互の親睦を図りながら、地域住民の連帯意識の高揚に資する。 ①町民ソフトボール大会 ②マレットゴルフ交流会	4月～10月 （2回）	①旧山根小校庭 ②宇部マレットゴルフカントリー	共催：山根町体育協会、宇部市民センター他

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
地域振興活動	山根町巡回公民館	地域公民館と連携し、山根町全域における生涯学習活動の拡充を図ると共に、地域住民の自主的な学習意欲と活動を支援し、もって地域づくり活動の促進を図る。 ・軽スポーツ、健康相談、小物づくり、調理実習	春季・冬季 （7ケ所×2回）	地域公民館7館	共催：市体育協会、保健推進課
	地域元気活動 （山根をなんとかすっぺ）	地域づくりに意欲的に取り組んでいる先進地視察や地域づくりの活動など山根を元気にするための事業。 ①先進地視察 ②地域づくり活動 ③山根サマーフェスティバル ④シニアスポーツ大会の取り組み	通　年	①県内 ②山根町内 ③山根市民センター ④山根市民センター	共催：やまね未来づくり会、地域づくり振興課、山根六郷の里協議会
	伝統芸能継承活動	地域に伝わる文化・芸能を学び、郷土愛の醸成や後継者の育成を目指す。 ①細野念仏剣舞教室（4回） ②細野念仏剣舞交流会（1回）	7月～2月 （5回）	山根市民センター	協力：細野念仏剣舞保存会、山根町青少年健全育成会、長内中学校、やまね未来づくり会
	自主学習支援事業	学習する機会の場を提供し、参加者の交流や創作活動を支援し、さらには地域の活性化を目指す。 ①つるし飾り教室 ②編み物教室 ③木工教室	通　年	山根市民センター	

山形市民センター

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
管理運営	広報活動	学習機会情報の提供と市民センター活動・社会教育事業を周知することで公民館事業の活性化を図る。 ○館報「おらほーるだより」発行	4月～3月 （12回）		全戸配布
家庭教育	家庭教育学級	家庭教育に関する意識の啓発と高揚を図り、地域住民が参加することで家庭・地域における教育力向上を図る。 ○小学校会場（3回）	7月～12月 （3回）	各小学校	
青少年教育	放課後子ども教室 「子どものあづび場」	子どもたちの安全で健やかな活動の場を設け、子どもたちの健全育成を図る。 ①地域出前教室 ②おらほーる教室	6月～1月 （45回）	①各小学校 ②山形市民センター	
	体験活動推進事業 「とびだせYキッズ」	スポーツや自然体験活動・文化活動等を通して、チャレンジ精神の養成と地域との交流を図る。 ①シャワークライミング ②岩手大学体感ツアー ③ツリーイング ④木とふれあおう	7月～2月 （4回）	①小国地区 ②盛岡市 ③山形市民センター ④山形市民センター	
	青少年健全育成事業	自然体験や世代間交流を通じ、自然環境保護や伝統文化の理解を深めるとともに、児童生徒の健全育成を図る。 ○ハナカジカ観察会	5　月 （1回）	日野沢地区	
成人教育	食いしん坊道場	地域の食材を活用し、活動が停滞している青壮年層の公民館活動への参画を図り、交流機会を提供する。 ○料理教室	8月～2月 （3回）	山形老人福祉センター	
	内間木洞氷筍観察会	地域の貴重な文化財に触れることにより、環境保護の意識を醸成する。	2　月 （1回）	小国地区	
	ヒメボタル観察会	豊かな自然美に触れ、郷土の宝を再発見し、環境保護の意識を醸成する。	7　月 （2回）	平庭高原	
	移動センター事業	地域住民の自主的学習活動を支援し、学習意欲を高めるとともに、地域活動の促進を図る。	5月～2月 未定	地域公民館	

領域	事　業　名	ねらい 内　容	期日 （回数）	場所	備考
女性教育	女性創作講座	健康で明るい家庭生活の創造の一助となる知識や技術を習得するとともに、女性間相互の仲間づくりの促進を図る。 ○小物作りなど	4月～3月 （10回）	山形市民センター	
芸術文化等普及事業	つつじ祭り俳句大会	地域に根ざしている芸能や文化を通して、地域における関心と郷土愛を醸成する機会とする。	6　月 （1回）	平庭山荘	平庭高原つつじまつり同日開催
	山形地区総合文化祭	自主活動成果の発表の場と、地域の連帯意識の向上と地域づくりを目指す ①実行委員会 ②作品展示・発表会・体験教室	10　月 （1回）	山形市民センター （おらほーる）	
	久慈市民おらほーる劇場	市民を対象とし、基礎を中心とした演劇ワークショップを実施し、演劇を身近に感じてもらうとともに、住民自ら芸術を創造する一翼を担い、仲間が集い共に舞台を作り上げる感動を得ることとともに、演劇人口の拡大並びに市民劇場の継続化を目的とする。 ①演劇ワークショップ　1回 ②演劇発表　2回	①8月 （1回） ②11月 （2回）	おらほーる アンバーホール 中央市民センター	

○ 公民館類似施設

番号	公民館名	館長氏名
1	枝成沢公民館	野　場　勝　弘
2	畑田・沢里公民館	田　家　吉　夫
3	寺里公民館	佐々木　辰　蔵
4	天神堂公民館	松　本　和　憲
5	栄町公民館	和　山　彰　志
6	門前子供会館	三　河　勝　弘
7	新中の橋子供会館	久　保　繁　明
8	田屋子供会館	小　上　一　治
9	新井田子供会館	弥　藤　栄　悦
10	源道子供会館	中　塚　リツ子
11	久慈湊中下公民館	七十刈　清　明
12	旭町公民館	大　平　壽　一
13	川貫公民館	外　舘　則　男
14	巽町公民館	田　髙　善　男
15	萩が丘公民館	鍛治畑　百々典
16	西の沢公民館	砂　子　　勇
17	学校前集会所	佐々木　明津志
18	新築町子供会館	水　上　真　孝
19	田高公民館	八　屋　弘　志
20	上長内公民館	大　沢　リツ子
21	新長内公民館	三　浦　民　義
22	東広美町公民館	大　石　純　夫
23	下長内公民館	熊　谷　正　利
24	玉の脇公民館	濱　欠　明　宏
25	二子公民館	新井谷　幸　夫
26	元木沢公民館	田　中　賢一郎
27	岩瀬張公民館	八重櫻　友　夫
28	下日当公民館	成　田　晃　彦
29	下柏木公民館	日　沢　栄　一
30	幸町公民館	奥　寺　文　夫
31	日吉公民館	鹿　糠　　勇
32	生出町公民館	堀　畑　俊　明
33	生出町中山コミュニティセンター	堀　畑　俊　明
34	仲小路公民館	大　畑　光　広
35	大川目北部公民館	長　畑　隆　史
36	山口地区公民館	切　金　　精
37	田中公民館	畑　中　　守
38	滝公民館	大　下　　正
39	根井青少年会館	馬　内　弥太郎
40	富原公民館	中　沢　保　男
41	くにさか公民館	生　平　幸　夫
42	門の沢子供会館	三　上　　正
43	生平公民館	生　平　　均
44	小田公民館	畑　田　安　重
45	夏井地域ふれあい館	上川原　　勇
46	黒沼公民館	宮　野　　茂
47	早坂子供会館	新井野　　勉
48	大崎公民館（技術伝承館）	大内田　　繁
49	菱倉公民館	東　　保
50	鳥谷子供会館	川　原　清　勝
51	田中公民館	中　田　浩　行
52	平山公民館	播　磨　豊　和
53	高砂公民館	小　田　　一
54	夏井駅前大湊公民館	大　湊　清　信
55	へいのくち公民館	川　端　勝　巳
56	はなだて公民館	工　藤　義　行
57	半崎集会所	高　橋　繁　男
58	桑畑公民館	西　村　秀　雄
59	外屋敷公民館	畑　中　寿　文
60	向町公民館	河　村　泰　雄
61	侍浜婦人会館	川　口　キクヱ
62	本町公民館	桑　田　鉄　男
63	保っ土木館	菅　原　淳　一
64	北野公民館	柄　沢　拓　登
65	横沼公民館	大　坪　　清
66	白前公民館	向　井　　智
67	本波公民館	本　波　　進
68	麦生地区農村センター	森　岩　與　作
69	角柄公民館	太内田　和　憲
70	堀切ふれあいセンター	谷　崎　重　秋
71	滝の沢青少年会館	滝　沢　重　幸
72	田子澤公民館	沢　里　貫　一
73	和野公民館	澤　里　敏　正
74	中田親交館	鹿糠沢　光　夫
75	山屋敷子供会館	外　舘　健　三
76	川原屋敷公民館	山　田　彌　一
77	久喜地区防災センター	廣　﨑　福　藏
78	三崎公民館	櫻　庭　明　雄
79	端神公民館	畠　山　鉄　雄
80	細野公民館	下　田　　実
81	木売内公民館	伊　藤　惠　子
82	深田地区公民館	馬　渡　正　博
83	小田瀬青少年会館	鈴　間　武　志
84	下戸鎖公民館	伊　藤　敬太郎
85	馬越公民館	伊　藤　康　一
86	岡堀公民館	松　坂　重　男
87	日野沢公民館	内久保　宏　明
88	沼袋町内会公民館	宅　石　正　一
89	苅間沢集会所	苅間澤　正　幸
90	向屋敷生活伝承館	澤　山　謙　一
91	下国・岡沢集会所	下屋敷　武　志
92	外川井地域公民館	大　畑　広　美
93	霜畑公民館	嵯　峨　正　夫
94	成谷地区生活伝承館	安　藤　義　光
95	新田集会所	茅　森　　勉
96	霜畑営農研修館	南　野　市　蔵
97	下川井農村生活伝承館	長　内　和　則
98	日野沢農村技術伝承館	小　向　邦　男
99	大谷内・木沢畑集会所	上中居　利　弘
100	大峯沢集会所	石　渡　高　雄
101	二橋集会所	柿　木　由　蔵

3　図書館

○ 図書館運営方針及び体系

1　基本的な考え方

久慈市立図書館は、市民の自ら学ぼうとする意欲を支援し、活動の場としてともに成長する施設づくりを目指します。

また、新図書館への移転に向けて、蔵書の整備を進めるとともに、37 年間の図書館の活動を記録に留める事業を推進してまいります。

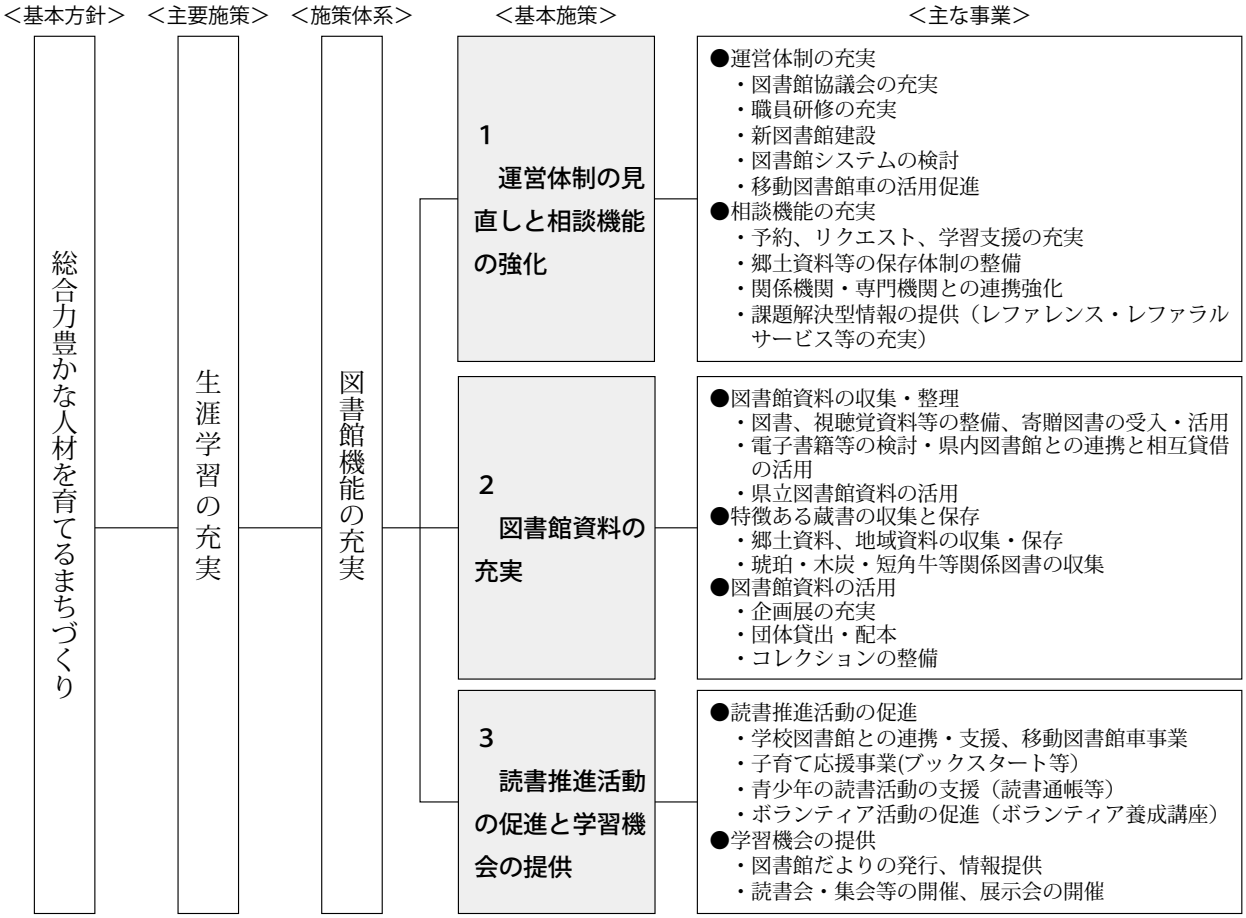
さらに、新図書館開館においては、親しまれ、利便性の高い運営を目指し、運営体制の検討や読書環境の整備に取り組んでまいります。

⑴　本と出会い、学び楽しみを感じる図書館
⑵　地域を見つめ、生活に役立つ図書館
⑶　市民に親しまれ、共に支えられる図書館

2　主要事業

①　読書推進事業　＜特別企画展、移動図書館、読書通帳、朗読劇等＞
②　子育て応援事業　　＜ブックスタート・うさこちゃんの部屋・チビッコの部屋＞
③　図書館利用促進事業　＜図書館ボランティア講座・出前図書館・映画会・見学会等＞
④　新図書館建設事業　＜蔵書整備（IC 化）・利用規則等整備・配架計画等＞

3　施策の体系



○ 図書館事業計画

※主管の空欄は久慈館・山形館共通実施項目です。

	事　業　名	目　　標	事業の内容	実施期間	主管(場所等)	協力機関
図書館の運営体制充実	図書館協議会	図書館の運営及び奉仕活動について、広く意見を聴取し、サービスの充実を図る。	・図書館運営方針及び事業計画の審議	5月22日 9月上旬 2月下旬	中央市民センター　他	
	図書館管理システムの充実	利用者の利便性向上を図る。	・図書館システムの検討 ・IC 化へ準備（IC タグ貼付作業）	年　間		
	新図書館建設	新図書館の建設状況を確認し、利用者の利便性や事業展開を検討する。	・新図書館建設 ・図書館条例・規則・内規・利用規則の見直し ・配架計画作成 ・蔵書整備（閉館）	年　間 2月～		
	図書館連携強化	公共図書館、関係団体との連絡・提携により図書館事業の推進を図る。	・職員研修への参加 ・ボランティア団体活動支援 ・広域連携検討	年　間	岩手県図書館協会 県北教育事務所	県立図書館 県北教育事務所
図書館資料の充実	図書館資料の収集・整理	利用者のニーズ及び学校教育等の支援に対応するため、広く資料収集を図る。	・収集・保存方針の見直し ・図書、視聴覚資料・逐次刊行物の購入、受入、廃棄　（合本・登録作業） ・寄贈資料の受入 ・IC 化への準備	年　間		
	図書館資料の活用促進	利用者に対し、適切な資料の提供と利用しやすい環境づくりに努める。	・閲覧、貸出、相互貸借 ・団体貸出、出前図書館 ・移動図書館車の運行による館外活動の促進	年　間 （4月～2月）		
	特徴ある蔵書の収集と保存	特徴ある資料の収集と保存により地域の情報センターとしての役割を明確化する。	・こはく、木炭等に係る資料収集 ・郷土資料の収集、保存 ・地域情報の情報提供 ・郷土資料展の開催	年　間 11　月		
相談機能の強化と職員の資質向上	参考調査・読書相談・案内	所蔵資料等を最大限に活用し、市民の暮しや学習要求に役立つサービスの提供に努める。	・レファレンス・レファラルサービスの推進 ・複写サービス ・総合的学習支援	年　間		
	予約・リクエスト	利用者が適切かつ迅速に資料を得られるよう努める。	・予約、リクエスト ・相互貸借	年　間		
	調査研究の推進	書誌データや二次資料を作成し、資料収集や参考調査の効率化を図る。	・出版物調査 ・郷土関係新聞記事索引 ・ブックリスト作成	年　間		
	職員研修の充実	図書館職員の資質向上を図り、図書館サービスの充実を図る。	・管内子どもの読書活動推進会議 ・新任職員研修会 ・中堅職員研修 ・図書館職員等専門研修 ・図書館協議会委員等合同研修 ・学習会、選書会の開催	5月29日 6月6日 7月11日 9月中旬 10月25日 随時	県北教育事務所 県立図書館 県立図書館 県立図書館 (アイーナ)	県北教育事務所 県立図書館 県立図書館 県立図書館 (アイーナ)

	事　業　名	目　　標	事業の内容	実施期間	主　　管	協力機関
学習機会の提供	館報の発行・図書館利用PR等情報提供	図書館活動・学習機会情報・図書館利用法を広く提供する	・広報くじへの情報提供 ・「しらかばだより」発行 ・「こども図書館だより」発行 ・「としょかんだより」発行 ・月刊ダ・なす等への情報提供	毎月 年4回 年5回 年5回 毎月1回	 山形館 山形館 久慈館 久慈館	地域づくり振興課 町内 ダナス
	集会・講座の開催	本や読書に関する活動及び学習の機会を提供することで、読書の普及と利用者の促進を図る。	・読書ボランティア等研修会 ・手づくり絵本教室 ・図書館ボランティア講座 ・出前絵本サロン ・図書館のつどい ・図書館しおり教室	6月18日 7月～8月 9月中旬 10月20日 11月上旬 12月中旬	県生涯学習推進センター 久慈館 3.11絵本プロジェクト 久慈館	
	企画展の開催	本や読書に関する活動及び学習の機会を提供することで、読書の普及と利用者の促進を図る。	＜久慈市立図書館＞ ・「環境週間企画展」 ・「文学賞受賞図書展」 ・「啄木資料展」 ・「手作り絵本展」 ・「郷土の魅力本展」 ・「37年思い出の書棚」他 ＜山形図書館＞ ・「平成を読もう」 ・「絵本受賞図書展」 ・「トリックアート展」 ・「山形図書館ベストリーダ展」他	4月～1月 4月～3月	久慈館 山形館	
読書推進活動の促進	学校図書館、関係機関との連携・支援	学校との連携による子どもの読書活動の推進	・移動図書館車の巡回による市内小・中学校への児童図書提供サービス。 ・リクエストの受付による学校のニーズ把握。 ・総合学習用図書貸出	年　間		
	子育て応援事業	乳幼児・児童を対象として、子どもと本を結びつけると共に、親子のふれあいを深める機会を提供する。	・ブックスタート ・うさこちゃんの部屋 ・チビッコの部屋 ・図書館映画会 ・図書館こどもの日 ・こどものえいが会	毎　月 奇数月 2・4土曜日 2・4土曜日 2・4土曜日 8月・2月	久慈館 久慈館 久慈館 久慈館 久慈館 山形館	保健推進課 子育て支援センター ピノキオ
	青少年の読書活動支援	読書に親しみ、豊かな人間性を育むため、読書普及を図る。	・小学校朝読書会への支援 ・どこでも映画会 ・キャリア学習の支援 ・読書集会の支援 ・読書通帳の活用 ・子どものあづび場 ・朗読劇の開催（5回）	年　間 10月・1月 4月20日他	 山形館 久慈館	市内小学校 小・中学校
	ボランティア活動の促進	ボランティア活動に必要な知識・技術を身につけるとともに家庭・地域・学校における読書活動の推進を図る。	・読書ボランティア募集 ・育成支援（本の修理屋さん） ・読書ボランティア研修会 ・読書をすすめるつどい ・学習機会情報の提供	年　間 9月12日 2月8日 年　間	久慈館 久慈館 県教育委員会 県読書推進運動協議会	

４　スポーツ振興

○ 社会体育行政方針

スポーツは、人間の「こころ」と「からだ」の健全な発達を促すとともに、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に寄与する世界共通の人類の文化の一つであります。

近年の急激な社会環境の変化により、人々のライフスタイルや価値観が多様化している今日、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりが強く求められています。

このようなことを踏まえ、「生涯スポーツの充実」に向けて、市民誰もが健康的にスポーツに親しむことができる機会の創出のため、関係団体等と連絡を取りながら、競技スポーツの活性化やラグビーワールドカップ 2019 及び 2020 東京オリンピックに係る関連イベントの開催等、更なる生涯スポーツの充実に向けて取り組みを推進してまいります。

「体育施設の有効活用」につきましては、既存の施設の利用促進と適正管理等に努めてまいりました。今後も、久慈市公共施設等総合管理計画に基づき、引き続き計画的な改修整備を行い、体育施設の有効活用を図ってまいります。

また、「柔道のまちづくり事業の推進」につきましては、関係団体等と連携しながら、各種柔道大会や講習会を開催し、柔道の普及発展と競技力の向上を図り、市内外に ” 柔道のまち久慈 ” をＰＲしながら、今後も三船十段記念館を拠点とし、柔道教室や企画展の開催等の事業を推進し、柔道人口の拡大や青少年の健全育成に努めてまいります。

【施策の基本方針】

１　生涯スポーツの充実

市民誰もが楽しくスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するため、久慈あまちゃんマラソン大会をはじめとした、様々な世代の市民が参加できるスポーツイベント等の機会の充実を図るとともに、いつでも気軽に健康増進と体力づくりができる環境の整備に取り組んでまいります。

競技スポーツの振興については、一般社団法人久慈市体育協会をはじめ関係団体と連携を図り、高いレベルでの指導者養成、選手強化に努め、競技力の向上を図ってまいります。

２　体育施設の有効活用

利用率の向上を図りより多くの市民に利用してもらうため、市民のニーズを踏まえた便利なサービスの提供に努めるとともに、指定管理者と連携し、久慈市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な施設の改修を進め、適正な管理運営と利用促進を目指してまいります。

３　柔道のまちづくり事業の推進

希望郷いわて国体柔道競技を当市で開催した経験と実績をもとに、市内で開催される県レベルの各種柔道大会、柔道教室において、三船十段生誕の地である「柔道のまち久慈」と柔道の魅力を発信し、柔道を「する人」だけでなく、「見る人」、「応援する人」を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めてまいります。

【主要施策】

1　生涯スポーツ推進体制等の充実

⑴　生涯スポーツ推進体制の充実
⑵　生涯スポーツ情報提供の充実
⑶　久慈市スポーツ推進計画の検証

2　各種スポーツ団体及び総合型地域スポーツクラブ等の育成・支援

⑴　スポーツクラブの育成と活動促進
⑵　総合型地域スポーツクラブの調査研究と情報提供

3　各種運動やスポーツイベント、教室等の活動機会の提供

⑴　スポーツ・運動教室の開設
⑵　各種スポーツ大会等の開催

4　各種スポーツ指導者の養成・確保

⑴　各種スポーツ指導者の養成と活用
⑵　スポーツ推進委員の研修と活動促進

5　子どもの体力向上

⑴　各種スポーツ指導者の養成と活用
⑵　スポーツ推進委員の研修と活動促進

6　競技力向上体制の確立と選手の育成

⑴　社会体育関係団体等の育成と活動促進
⑵　競技力・運動能力向上の推進

7　スポーツ大会等コンベンション誘致

⑴　スポーツ関係団体との情報共有・協力体制の構築
⑵　スポーツ・ボランティア等のサポーター育成
⑶　県大会等の大規模大会開催時の運営支援

8　社会体育施設等の利用促進と適正管理

⑴　社会体育施設等の利用促進
⑵　社会体育施設等の管理運営

9　社会体育施設等の計画的な改修整備

⑴　社会体育施設等の改修整備
⑵　総合運動公園整備へ向けての準備

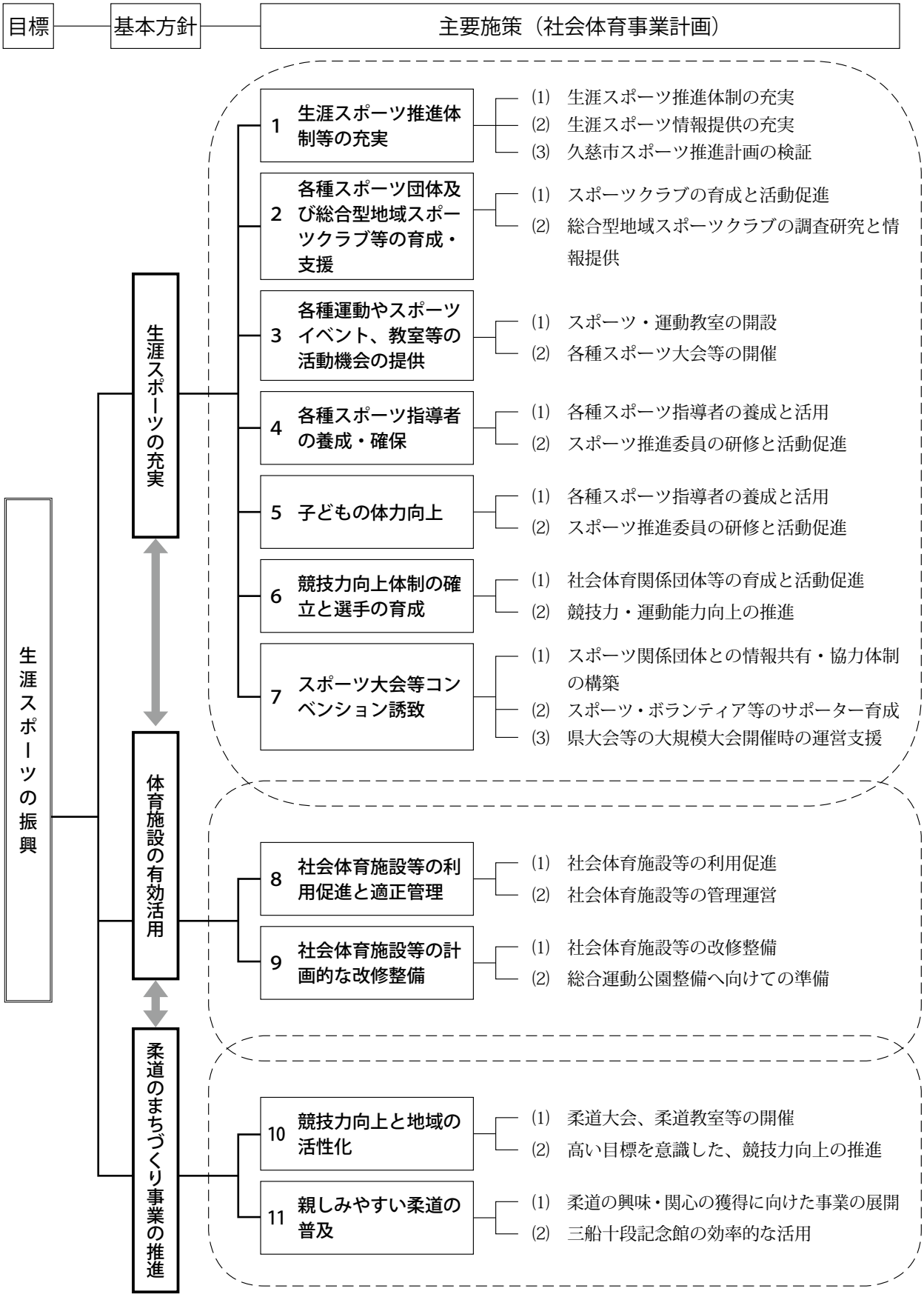
10　競技力向上と地域の活性化

⑴　柔道大会、柔道教室等の開催
⑵　高い目標を意識した、競技力向上の推進

11　親しみやすい柔道の普及

⑴　柔道の興味・関心の獲得に向けた事業の展開
⑵　三船十段記念館の効率的な活用

○ 社会体育行政の体系


目標
基本方針
主要施策（社会体育事業計画）
生涯スポーツの振興
生涯スポーツの充実
体育施設の有効活用
柔道のまちづくり事業の推進
1 生涯スポーツ推進体制等の充実
(1) 生涯スポーツ推進体制の充実
(2) 生涯スポーツ情報提供の充実
(3) 久慈市スポーツ推進計画の検証
2 各種スポーツ団体及び総合型地域スポーツクラブ等の育成・支援
(1) スポーツクラブの育成と活動促進
(2) 総合型地域スポーツクラブの調査研究と情報提供
3 各種運動やスポーツイベント、教室等の活動機会の提供
(1) スポーツ・運動教室の開設
(2) 各種スポーツ大会等の開催
4 各種スポーツ指導者の養成・確保
(1) 各種スポーツ指導者の養成と活用
(2) スポーツ推進委員の研修と活動促進
5 子どもの体力向上
(1) 各種スポーツ指導者の養成と活用
(2) スポーツ推進委員の研修と活動促進
6 競技力向上体制の確立と選手の育成
(1) 社会体育関係団体等の育成と活動促進
(2) 競技力・運動能力向上の推進
7 スポーツ大会等コンベンション誘致
(1) スポーツ関係団体との情報共有・協力体制の構築
(2) スポーツ・ボランティア等のサポーター育成
(3) 県大会等の大規模大会開催時の運営支援
8 社会体育施設等の利用促進と適正管理
(1) 社会体育施設等の利用促進
(2) 社会体育施設等の管理運営
9 社会体育施設等の計画的な改修整備
(1) 社会体育施設等の改修整備
(2) 総合運動公園整備へ向けての準備
10 競技力向上と地域の活性化
(1) 柔道大会、柔道教室等の開催
(2) 高い目標を意識した、競技力向上の推進
11 親しみやすい柔道の普及
(1) 柔道の興味・関心の獲得に向けた事業の展開
(2) 三船十段記念館の効率的な活用

○ 社会体育事業計画

1　生涯スポーツ推進体制等の充実

事業名		目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴生涯スポーツ推進体制の充実	久慈市スポーツ推進審議会	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツ推進審議会を置き、重要事項の調査審議等を行う。	市のスポーツ推進に関する重要事項についての調査審議及び建議をする。	５月	市役所	スポーツ推進審議会委員
				12月	市役所	
				３月	市役所	
	久慈市スポーツ推進委員	スポーツ基本法第32条に基づき、スポーツ推進委員を委嘱し、スポーツ推進に努める。	スポーツ推進委員の相互連携を図るとともに、各種事業の企画・調整を行い、活動の充実に資する。	年間		スポーツ推進委員
			ア　岩手県スポーツ推進委員常任幹事会及び総会	５月	盛岡市	
			イ　久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	５月	市役所	
			ウ　久慈市スポーツ推進委員協議会総会	４月	市役所	
	久慈市体育協会等との連携強化	連携を強化することにより、効率的・効果的なスポーツ振興と推進を目指す。	スポーツ振興に向けた事業や運営等について協議するほか、情報交換、共有化を推進するなど、協力体制の確立、連携強化を目指す。	年間		市体育協会等
	社会体育行政関係会議	県内及び管内市町村における社会体育行政の推進状況及び課題等の情報交換、研修等を通じ、生涯スポーツの振興に資する。	ア　県内都市社会体育研究会			課長
			イ　管内生涯スポーツ担当者会議			担当者
			ウ　管内生涯スポーツ担当者研修会			担当者 スポーツ推進委員等
	県内関係組織	当市に関係する県内の各組織に加入し、情報収集を図るとともに、相互の協力体制を確立する。	ア　岩手県公立武道館協議会（負担金）	年間	県内	担当者等
			イ　岩手県体育施設協会（負担金）			
			ウ　地域海洋センター岩手県連絡協議会(負担金)			
⑵生涯スポーツ情報提供の充実		生涯スポーツに関する情報の充実と提供に努め、市民の興味・関心の獲得を目指す。	ア　市広報・ＨＰによる情報提供	年間		市民
			イ　スポーツ案内の作成・配布			
			ウ　その他情報誌等民間媒体の活用			
⑶久慈市スポーツ推進計画の検証		スポーツ基本法第10条第１項に基づき久慈市スポーツ推進計画を策定する。	次回のスポーツ推進計画の見直しにむけて、策定されたスポーツ推進計画が内容通りに実施され、目標に向かっているかどうか検証を行う。	年間		

2　各種スポーツ団体及び総合型地域スポーツクラブ等の育成・支援

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴スポーツクラブの育成と活動促進	スポーツクラブの組織強化と活動促進を図る。	ア　体育団体の認定制度による支援	年間		各団体
		イ　クラブの組織強化と人員拡大に向けた市民への情報提供等	年間	市内	教室参加者等 市民
⑵総合型地域スポーツクラブの調査研究と情報提供	総合型地域スポーツクラブの情報収集と調査研究を行い、新たなクラブの結成を促す。	ア　総合型地域スポーツクラブ運営研修会	未定	未定	社会体育係担当者 各クラブ
		イ　先進クラブの調査研究	年間	市内外	
		ウ　総合型地域スポーツクラブの情報提供	年間	市内	市民 各クラブ

3　各種運動やスポーツイベント、教室等の活動機会の提供

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴スポーツ・運動教室の開設〔重点〕	各年代や趣味趣向に対応したスポーツ教室や、運動教室を開設することにより、市民の健康・体力の増進とともに、スポーツ人口の拡大を図る。	各種スポーツ・運動教室の開設			
		・おとどけスポーツ教室	通年	市内	一般・小学生
		・夏休み小学生スポーツ教室	8月	市民体育館	小学生
		・冬休み小学生スポーツ教室	1月		小学生
		・スポーツ吹矢教室	6月		一般
		・ノルディック・ウォーキング教室	5月・10月	市内	一般
		・ＨＩＰＨＯＰ体験教室	11月	市民体育館	小学生・一般
		・カーリング体験教室	11月	二戸市	一般
⑵各種スポーツ大会等の開催	市民のスポーツに関する関心を高め、健全な心身の育成とともに、各種スポーツの普及とスポーツ人口の拡大を図る。	ア　各種スポーツ大会			
		・市民マレットゴルフ大会	6月2日	宇部マレットゴルフ場	
		イ　第14回久慈市民体育大会（実行委員会負担金）			
		・総合開会式	5月12日	市民体育館	
		・ママさんバレーボール競技	5月12日	市民体育館	地区対抗競技種目
		・ゲートボール競技	5月12日	河川公園	
		・バドミントン競技	5月19日	市民体育館	
		・軟式野球競技	5月26日 6月2・9日	市営野球場	
		・ソフトテニス競技	6月2日	河川公園	
		・卓球競技	6月2日	市民体育館	
		・ソフトバレーボール競技	6月9日	市民体育館	
		・サッカー競技	6月30日	総合運動場	
		・ユニカール競技	7月7日	市民体育館	
		・ソフトボール競技	9月1日	長内中グラウンド	
		・バスケットボール競技	9月8日	市民体育館	
		・パークゴルフ競技	10月6日	平庭高原	
		・テニス競技	5月26日	みなと中央公園 半崎地区緑地公園	オープン競技種目
		・柔道競技(兼市長杯)	6月30日	三船十段記念館	
		・少年野球競技	6月29・30日	市営野球場ほか	
		・６人制バレーボール競技（男女）	8月10・11日	市民体育館	
		・弓道競技	8月18日	弓道場	
		・総合閉会式	12月21日	未定	

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑵各種スポーツ大会等の開催	市民のスポーツに関する関心を高め、健全な心身の育成とともに、各種スポーツの普及とスポーツ人口の拡大を図る。	ウ　第24回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会	11月3日	もぐらんぴあ周辺	
		エ　第４回久慈あまちゃんマラソン大会	9月29日	久慈市漁協周辺	
		オ　久慈地区ふれあい柔道・剣道大会（実行委員会負担金）	10月13日	市民体育館	
		カ　市長杯争奪大会			
		・市長杯争奪パークゴルフ大会	6月16日	平庭高原パークゴルフ場	
		・市長杯争奪柔道大会(兼市民体)	6月30日	三船十段記念館	
		・市長旗争奪ゲートボール大会	8月4日	久慈川河川公園	
		・市長杯争奪マレットゴルフ大会	8月23日	侍浜マレットゴルフ場	
		・市長杯争奪ゴルフ大会	9月1日	ニュー軽米カントリークラブ	
		・市長杯争奪少年野球大会	8月31日・9月1日	市営野球場他	
		・市民スキー・スノーボード大会	2月16日	平庭高原スキー場	

4　各種スポーツ指導者の養成・確保

5　子どもの体力向上

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴各種スポーツ指導者の養成と活用	各種スポーツ・レクリエーション指導者等の育成と活用を図る。	⑴　生涯スポーツ指導者講習会		盛岡市	関係指導者等
		⑵　指導者の養成と活用	年間	市内	
⑵スポーツ推進委員の研修と活動促進	スポーツ推進委員の資質の向上と相互の連携・協調を図り、より充実した事業展開に資する。	⑴　岩手県スポーツ推進委員研修会	9月6･7日	雫石町	スポーツ推進委員
		⑵　管内市町村スポーツ推進委員及び社会体育担当者研修視察（東北地区スポーツ推進委員研修会）	10月18･19日	福島県二本松市	
		⑶　自主研修会の実施	随時	市内	
		⑷　自主事業の実施	随時	市内	

6　競技力向上体制の確立と選手の育成

事業名		目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴社会体育関係団体等の育成と活動促進	種目別協会の活動支援	競技人口の拡大、組織強化とともに活動の活性化を図る。	ア　種目別協会育成補助	年間		種目別協会
			イ　県民体育大会派遣補助			
			ウ　北奥羽総合体育大会派遣補助			
	地区体育協会の活動支援	各地区のスポーツ人口の拡大のため活動の活性化を図る。	ア　地区体育協会育成補助	年間		地区体協
			イ　スポーツ・レクリエーション活動の奨励			
	スポーツ少年団の育成と活動支援	少年スポーツの振興と健全育成に向けた活動の活性化を図る。	ア　スポーツ少年団育成補助	年間		スポーツ少年団
			イ　スポーツ少年団指導者育成補助			
			ウ　スポーツ少年団県大会等派遣補助			
			エ　市長旗争奪少年野球大会兼ちびっこ野球大会運営補助	8月31日・9月1日	市営野球場	
	各種大会派遣等の支援	各種県大会や東北・全国大会への派遣を支援し、活動促進を図る。	ア　生涯スポーツ全国大会等選手派遣費補助	年間	東北・全国大会	各団体
			イ　スポーツ振興号の運行 ※　運行要領に基づき、県大会等の参加に活用するほか、各種社会体育事業において運行する。	年間	県内等	各団体等
⑵競技力・運動能力向上の推進		事業の充実により、競技力向上を図る。	スポーツ振興事業補助 （競技力向上、指導者養成等）	年間		市体育協会

7　スポーツ大会等コンベンション誘致

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴スポーツ関係団体との情報共有・協力体制の構築	大規模な大会や試合等の開催希望の情報収集を行い、スポーツ関係団体と協力しながら誘致を進める。	国や県、体育関係団体主催の大会、民間の興行スポーツ試合等のイベント開催誘致を積極的に行い、市民へレベルの高いスポーツ観戦機会を提供し、スポーツ関係団体の意識向上をはかり、競技力向上につなげる。	年間		関係団体等
⑵スポーツ・ボランティア等のサポーター育成	市民のボランティア参加の意識を高め、大規模大会等の運営を担う。	全国から参加者を募集する大規模大会開催にあたり、市民ボランティアを募集し、スポーツボランティアとしての意識高揚を図り、官民で大会成功に向けて協力していきます。			
⑶県大会等の大規模大会開催時の運営支援	県レベルの大会等の開催を推進し市民のスポーツに対する関心を高めながら競技力向上と地域の活性化を促進する。	令和元年度第66回岩手県中学校総合体育大会卓球競技	7月13日・14日	市民体育館	

8　社会体育施設等の利用促進と適正管理

<table>
<tr><th>事業名</th><th>目標</th><th>事業内容</th><th>時期</th><th>場所</th><th>対象</th></tr>
<tr><td rowspan="2">⑴社会体育施設等の利用促進</td><td>サービスの向上により、利用促進を図る。</td><td>体育施設の無料開放日の設定や、個人利用者へ回数券等の割引サービスを行う。</td><td>指定日</td><td>体育施設</td><td>市民</td></tr>
<tr><td>指定管理者による自主事業を充実し、利用促進を図る。</td><td>市民の健康増進、体力づくりを目指した各種教室等を開催する。</td><td>指定日</td><td>体育施設</td><td>市民</td></tr>
<tr><td rowspan="22">⑵社会体育施設等の管理運営</td><td>安全確保と利用促進のため、体育施設の修繕・整備を進める。</td><td>既存体育施設等の維持修繕を行う。</td><td>年間</td><td>体育施設</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="21">【指定管理施設】
指定管理者制度を導入した体育施設の管理運営が円滑になされるよう指定管理者と調整を行う。</td><td>施設名</td><td colspan="2">開設期間</td><td>管理主体</td></tr>
<tr><td>①市民体育館</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td><td rowspan="14">（一社）久慈市体育協会</td></tr>
<tr><td>②第二体育館</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td></tr>
<tr><td>③市民柔剣道場</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td></tr>
<tr><td>④市民弓道場</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td></tr>
<tr><td>⑤市民庭球場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>⑥総合運動場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>⑦市民相撲場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>⑧侍浜マレットゴルフ場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>⑨宇部マレットゴルフ場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>⑩侍浜地区プール</td><td colspan="2">6月15日～9月15日</td></tr>
<tr><td>⑪小久慈地区プール</td><td colspan="2">7月1日～8月31日</td></tr>
<tr><td>⑫大川目地区プール</td><td colspan="2">7月1日～8月31日</td></tr>
<tr><td>⑬宇部地区プール</td><td colspan="2">7月1日～8月31日</td></tr>
<tr><td>⑭夏井地区プール</td><td colspan="2">7月1日～8月31日</td></tr>
<tr><td>⑮屋内ゲートボール場</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td><td rowspan="2">やまがた文化・スポーツＮＰＯ</td></tr>
<tr><td>⑯山形Ｂ＆Ｇ海洋センター</td><td colspan="2">4月1日～3月31日</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【市直営施設】
施設の利用促進と適正管理に努める。</td><td>①市営野球場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td><td rowspan="3">久慈市</td></tr>
<tr><td>②旧長内中学校屋外運動場</td><td colspan="2">4月1日～11月30日</td></tr>
<tr><td>③市民総合プール</td><td colspan="2">休場中</td></tr>
</table>

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑵社会体育施設等の管理運営	地域住民にスポーツ活動の場として市内小・中学校の体育施設を開放することにより、地域におけるスポーツ活動の定着と健康体力づくりを推進する。	【学校開放指定校】計15校	全指定校 4月～3月 ※ただし、屋外運動場及び屋外運動場照明施設は4～12月、プールは7～8月	指定校 体育施設	市　民
		＜小学校＞ 8校（うちプール開放2校）			
		①久慈小学校			
		②久慈湊小学校			
		③長内小学校（プール含む）			
		④小久慈小学校			
		⑤夏井小学校			
		⑥平山小学校			
		⑦霜畑小学校			
		⑧来内小学校（プール含む）			
		＜中学校＞ 7校（うち屋外照明施設設置4校）			
		①久慈中学校 （屋外運動場照明施設）			
		②長内中学校 （屋外運動場照明施設）			
		③大川目中学校 （屋外運動場照明施設）			
		④侍浜中学校			
		⑤宇部中学校			
		⑥三崎中学校			
		⑦山形中学校 （屋外運動場照明施設）			

9　社会体育施設等の計画的な改修整備

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴社会体育施設等の改修整備	社会体育施設等の整備計画に取り組む。	・久慈市民体育館バスケットゴールキャスター修繕 ・市営野球場照明施設修繕 ・久慈市民体育館バスケットゴールエリア書替修繕 ・久慈市民体育館非常用ランプ、バッテリー交換修繕、等	年間	市内社会体育施設	
⑵総合運動公園整備へ向けての準備	総合運動公園の早期整備に向け取り組む。	総合運動公園基本計画の修正を行い、都市計画決定に向け、計画内容の精度を高めていきます。	年間		

10　競技力向上と地域の活性化

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴各種柔道大会等の開催	柔道の普及・発展と、柔道を活用した地域の活性化を図る。	ア　第57回三船十段杯争奪柔道大会	9月1日	市民体育館	東北地区小学生～一般
		イ　第14回久慈市長杯争奪柔道大会（兼市民体）	6月30日	三船十段記念館	小学生～一般
⑵選手の育成と競技力向上の推進	選手の発掘・育成を図り、競技力の向上を目指す。	ア　三船十段杯少年柔道教室	8月31日	市民体育館	小・中学生
		イ　久慈柔道強化錬成会	未定	三船十段記念館	中・高校生
		ウ　柔道強化遠征事業補助	年間	県営武道館	中学生

11　親しみやすい柔道の普及

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
⑴柔道の興味・関心の獲得に向けた事業の展開	柔道を「見る」「活用する」との視点に立った事業を展開し、市民の興味・関心の獲得を図り、柔道を身近に感じられる環境づくりを目指す。	柔道を「見て」楽しむ等、親しみのもてる事業の実施	年間	三船十段記念館	市民
⑵三船十段記念館の効率的な活用	市内外に向けた情報発信を進めるとともに、柔道の普及を目指す。	三船十段記念館と連携し、イベント会場での特別資料展を開催するなど、柔道のまちのＰＲに努める。	年間	三船十段記念館他	市民 他
	各種事業等で活用することにより、市民にとって「身近な施設」となることを目指す。	畳等施設の特性を活かした、各種運動・スポーツ教室等での施設の活用。	年間	三船十段記念館	市民

12 その他関係事業一覧

⑴　文部科学省等関係

事　　業　　名	期　　日	会　　場
日本スポーツマスターズ2019	９月20日～24日	岐阜県岐阜市　ほか
第73回全国レクリエーション大会	未定	宮城県
第74回国民体育大会	９月28日～10月８日	茨城県
体育の日中央記念行事	未定	未定
第32回全国健康福祉祭ねんりんピック	11月９日～12日	和歌山県
生涯スポーツ・体力つくり全国会議2020	未定	島根県
全国山岳遭難対策協議会	未定	未定
中高年安全登山指導者講習会（東部地区）	未定	未定
国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー・スキー）	令和２年１～２月	青森県・富山県

⑵　県教育委員会・広域スポーツセンター関係

事　　業　　名	期　　日	会　　場
第20回岩手県障がいスポーツ大会	６月第１週土曜日	運動公園陸上競技場ほか
第1回総合型地域スポーツクラブ運営研修会	未定	
生涯スポーツ推進月間2019	10月１日～31日	県内各地
第23回県民スポーツレクリエーション祭	９月９日～11月19日	運動公園ほか
岩手県スポーツフェスティバル2019	10月８日	県営運動公園
第2回総合型地域スポーツクラブ運営研修会	未定	
高齢者健康・体力つくり指導者セミナー	未定	
岩手県体育施設関係者講習会	未定	

⑶　スポーツ推進委員関係

事　　業　　名	期　　日	会　　場
県スポーツ推進委員常任幹事会及び総会	５月22日	盛岡市
久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	５月31日	久慈市
東北地区スポーツ推進委員研修会	10月18・19日	福島県二本松市
岩手県スポーツ推進委員研修会	９月６・７日	雫石町
全国スポーツ推進委員研究協議会	11月14・15日	三重県

5　芸術文化

○ 文化財保護事業計画

1　文化財の調査と保護

事　業　名	期　日	開設場所	内　容	主催等
文化財保護調査委員会	7月 2月（予定）	文化会館	・文化財保護事業計画の審議 ・文化財保護事業実施報告 ・文化財指定の検討	郷土文化係
指定文化財保護	年　間	市　内	・チョウセンアカシジミ卵数調査 ・虫まつり記録保存 ・史跡等整備 ・カモシカ滅失個体の記録 ・内間木洞の保全管理 ・文化財説明看板の設置	郷土文化係
指定文化財候補物件の検討	年　間	市　内	・候補物件の調査・検討	郷土文化係
各種文化財の調査	年　間	市　内	・有形文化財 ・無形民俗文化財（映像記録等） ・天然記念物	郷土文化係
各種文化財の収集	年　間	市　内	・寄贈の受け入れ ・資料の整理作業 ・偉人に関する資料	郷土文化係
管内文化財保護調査委員研修	9　月	二戸市	・文化財保護調査委員等を対象とした研修会	県北教育事務所
郷土芸能保存団体の育成	年　間	市　内	・保存団体への補助 ・久慈市郷土芸能保存団体協議会の活動（総会・研修）	郷土文化係
埋蔵文化財発掘調査報告書作成	年　間	市　内	・昼場沢遺跡報告書作成	郷土文化係
埋蔵文化財の各種開発に伴う照会・試掘依頼への対応	年　間	市　内	・各種開発に伴う埋蔵文化財の所在確認・試掘調査	郷土文化係
文化財整理事業	年　間	歴史民俗資料室	・収集資料の整理・台帳作成等	郷土文化係

2　文化財の管理と活用

事　業　名	期　日	開設場所	内　容	主催等
文化財保管・展示施設維持管理	年　間	歴史民俗資料室	・文化財保管施設の維持管理	郷土文化係
久慈市歴史民俗資料室の公開	年　間	歴史民俗資料室	・見学予約による公開	郷土文化係
文化財めぐり	日程調整中	市　内	・指定文化財等の見学	郷土文化係
文化財展	2月9日 ・10日	文化会館	・郷土の歴史と文化を紹介する資料展を開催 （生涯学習のつどいと併催）	郷土文化係

○ 指定等文化財一覧

国指定文化財

種　別	名　　称	所　在　地　等	指定年月日
天 然 記 念 物	長泉寺の大公孫樹	門前１-111　長泉寺	昭和６年２月20日

国登録文化財　有形文化財

種　別	名　　称	所　在　地　等	登録年月日
建　　造　　物	アレン記念館	本町３-11	平成28年11月29日

県指定文化財

種　別	名　　称	所　在　地　等	指定年月日
彫　　刻	獅子頭	小久慈町 10-28　丹内社	昭和58年12月23日
無 形 民 俗 文 化 財	夏井大梵天神楽	夏井町鳥谷9-1-4 夏井大梵天神楽保存会	平成11年５月７日
天 然 記 念 物	内間木洞及び洞内動物群	山形町小国16-100-6	昭和41年３月８日
	霜畑のケヤキ群	山形町霜畑16-8　霜畑八幡宮	昭和55年３月４日

市指定文化財　有形文化財

種　別	名　　称	所　在　地　等	指定年月日
絵　　画	諏訪神社の絵馬（竜宮図）	長内町35-98-3　諏訪神社	昭和60年８月１日
	諏訪神社の絵馬（志度之海女図）	長内町35-98-3　諏訪神社	昭和60年８月１日
	参りの仏	山形町川井9（個人蔵）	昭和54年12月11日
	諸国巡拝霊場尊像絵札	山形町小国10（個人蔵）	昭和60年４月10日
彫　　刻	川代毘沙門堂の初代熊野権現	小久慈町1-13-1　毘沙門堂	昭和60年８月１日
	諏訪権現（慶長 12 年銘）	長内町23（個人蔵）	昭和60年８月１日
	新山大権現	長内町23（個人蔵）	昭和60年８月１日
	木造毘沙門天立像　２体	門前1-111 長泉寺	平成５年４月28日
工　芸　品	鉄造三馬像懸仏	大川目町1-40　五坊観音堂	昭和60年８月１日
	銅鰐口	川崎町1-1　久慈市教育委員会	平成５年４月28日
古　文　書	宇野人家録	山根町上戸鎖１（個人蔵）	昭和48年10月８日
	馬継所印　附人馬継立判鑑	山根町木売内７（個人蔵）	昭和60年８月１日
	下戸鎖の馬継所印	山根町下戸鎖４（個人蔵）	平成30年３月20日
考　古　資　料	遮光器土偶	長内町44（個人蔵）	昭和48年10月８日
	壺	川崎町1-1　久慈市教育委員会	昭和48年10月８日
	石棒	山根町端神４（個人蔵）	昭和48年10月８日
	石刀	侍浜町本町７（個人蔵）	昭和48年10月８日
	浅鉢	小久慈町31（個人蔵）	昭和60年８月１日
	中長内遺跡出土琥珀製玉類未完成品一括	川崎町1-1　久慈市教育委員会	平成９年９月１日
	線刻阿弥陀三尊鏡像	川崎町1-1　久慈市教育委員会	平成30年３月20日
建　　造　　物	諏訪神社本殿・拝殿　附棟札 13 枚	長内町 35-98-3　諏訪神社	平成12年６月１日

市指定文化財　民俗文化財

種　別	名　　称	所　在　地　等	指定年月日
有 形 民 俗 文 化 財	山守の焼印	山根町細野４（個人蔵）	昭和48年10月８日
	蛭子神社の棟札４枚	長内町 17-60　蛭子神社	平成５年４月28日
	蛭子神社の助人足覚面附２枚	長内町 17-60　蛭子神社	平成５年４月28日
無 形 民 俗 文 化 財	枝成沢虫まつり	枝成沢　枝成沢町内会	平成９年５月１日
	牛の角突き	山形町川井 8-30-1 いわて平庭高原闘牛会	平成28年５月２日
	久慈の海女漁の技術	宇部町 5-41　いわて久慈「海女のふるさと会」	平成30年３月20日

市指定文化財　史跡名勝天然記念物

種　別	名　　称	所　在　地　等	指定年月日
史　　跡	寺里住居跡	寺里第29地割内	昭和48年10月８日
	二子貝塚	長内町40-19	昭和48年10月８日
	久慈城跡	大川目町 25-60 ほか	昭和48年10月８日
	早坂平遺跡	山形町川井 4-3-1 及び 4-3-2	平成18年２月24日
	石造青面金剛像	小久慈町51-2　日吉神社	昭和60年８月１日
	平沢一里塚　１基	長内町28-107-2	平成５年４月28日
	合戦場の一里塚	山形町霜畑第1地割内	昭和54年12月11日
	寒長根の一里塚	山形町繋1-72-36	昭和58年９月８日
	麦生砲台場跡	侍浜町麦生第１地割内	平成５年４月28日
	御申大権現庚申塔	大川目町25-129-1	平成５年４月28日
	慈光寺の一字一石塔	大川目町22-62 慈光寺	平成５年４月28日
	山口八幡宮の一字一石塔	大川目町13-2　山口八幡宮	平成５年４月28日
	鳥谷の宝篋印塔	夏井町鳥谷5（個人宅）	平成５年４月28日
	上野山の宝篋印塔	長内町第19地割内	平成５年４月28日
	深田の宝篋印塔２基附相輪２基	山根町深田5（個人宅）	平成５年４月28日
	日野沢の宝篋印塔	山形町日野沢3-3-1	昭和60年４月10日
	木売内の三界萬霊追分碑	山根町木売内8-125	平成５年４月28日
	川代の二十三夜塔・庚申供養塔	夏井町夏井第22地割内	平成５年４月28日
	庚申供養塔	山形町戸呂町6-35-3	昭和60年４月10日
天 然 記 念 物	チョウセンアカシジミ	宇部町	昭和62年10月27日
	天神堂の槻の木	天神堂35-83　天満天神社	昭和55年11月１日
	下戸鎖の欅	山根町下戸鎖5-38　熊野神社	昭和55年11月１日
	枝成沢のイチイ	枝成沢14（個人宅）	昭和55年11月１日
	傘楓	大川目町22-62　慈光寺	昭和55年11月１日
	蒼前神社のアカマツ	小久慈町66-20-2　蒼前神社	昭和60年８月１日
	大滝小滝大明神のアカマツ	小久慈町1-4-1　稲荷神社	昭和60年８月１日
	侍浜八幡宮の大杉	侍浜町本町7-43　侍浜八幡宮	昭和60年８月１日
	端神の大桂	山根町端神第3地割内	平成５年４月28日
	熊野神社のイチイ	山根町下戸鎖5-38　熊野神社	平成５年４月28日
	日吉神社のイチイ	小久慈町51-2　日吉神社	平成５年４月28日
	天神堂のイチョウ	天神堂35（個人宅）	平成５年４月28日
	和野のイチョウ	宇部町4（個人宅）	平成５年４月28日
	慈光寺の杉並木	大川目町22-62　慈光寺	平成９年９月１日
	琥珀大原石	川崎町17-1　久慈市文化会館	平成12年６月１日
	白笹地鶏	山形町小国4（個人管理）	昭和52年８月９日
	続石	山形町日野沢13-58-25	昭和58年３月７日

6　各種団体等

○ 社会教育関係委員名簿

1　久慈市社会教育委員

（任期　　平成30年５月１日～令和２年４月30日）

氏　名	区　分　等	備　考
山　口　勇　雄	学校教育関係者（長内小学校）	
佐々木　律　夫	学校教育関係者（山形中学校）	
上　柿　　剛	学校教育関係者（久慈高等学校）	
松　本　和　憲	社会教育関係者	
中　村　ゆかり	社会教育関係者	
野　場　祐　子	社会教育関係者	
蒲　田　祥　子	社会教育関係者	
畠　山　タイ子	社会教育関係者	
村　田　東　助	社会教育関係者	
山　口　和　子	社会教育関係者	
小　渡　正　利	社会教育関係者	
岡　野　直　子	家庭教育関係者	
大須賀　幸　子	家庭教育関係者	
米　内　幸　子	家庭教育関係者	
佐々木　ナミ子	家庭教育関係者	
野　場　貴　行	学識経験者	
播　磨　孝　則	学識経験者	
村　田　美　幸	学識経験者	
大　沢　リツ子	学識経験者	
丹　内　光　一	学識経験者	

2　久慈市市民センター運営協議会委員

（任期　令和元年５月１日～令和３年４月30日）

氏　名	区　分　等	備　考
花　輪　直　之	学校教育関係者（大川目小学校）	
大久保　士　郎	学校教育関係者（侍浜中学校）	
見年代　　瞳	地域づくり団体の構成員	
島　田　香　澄	地域づくり団体の構成員	
佐々木　智　美	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
大　石　純　夫	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
小　上　眞理子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
山　口　和　子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
梅　沢　政　隆	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
大　﨑　惠　作	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
石　崎　正太郎	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
細　畑　ゆみ子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
内久保　宏　明	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
吉　田　祥　子	学識経験者	
小笠原　牧　子	学識経験者	

3　久慈市図書館協議会委員　（任期　平成30年５月１日～令和２年４月30日）

氏　名	所　属　団　体　等	備　考
野　中　節　子	学校教育関係者（小久慈学校）	
大　槻　桐　子	学校教育関係者（久慈中学校）	
松　田　素　子	学校教育関係者（久慈東高等学校）	
米　澤　千佳子	社会教育関係者	
桑　田　春　美	社会教育関係者	
稲　田　泰　文	家庭教育関係者	
二ツ神　麻衣子	家庭教育関係者	
木地谷　順　子	家庭教育関係者	
渡　邊　彰　彦	学識経験者	
岩　井　テル子	学識経験者	

4　久慈市文化財保護調査委員会委員　（任期　平成30年５月１日～令和２年４月30日）

氏　名	専　門　分　野	備　考
佐々木　和　久	考　古	
工　藤　政　男	民　俗　・　歴　史	
畠　山　俊　郎	民　俗　・　歴　史	
島　川　芳　樹	民　俗　・　歴　史	
藤　森　敏　夫	天然記念物	
高　谷　剋　行	歴　史	
類　瀬　洋　子	天然記念物	
下　畑　利　蔵	民　俗	
嵯　峨　力　雄	民　俗	
佐々木　ナミ子	歴　史	
大久保　一　明	民　俗	
見年代　　瞳	地質鉱物	
桜　庭　　明	歴　史	
滝　沢　利　夫	地質鉱物	

5　市民文芸賞選考委員会委員　（任期　令和元年６月17日～令和２年３月31日）

氏　名	区　分　等	備　考
柳　幸　ヨ　ミ	文芸界	
柳清水　広　作	文芸界	
中　田　タカ子	文芸界	
岩　淵　修　平	ジャーナリスト	
及　川　純　一	ジャーナリスト	
宇　部　容　子	教育関係者	

6　久慈市スポーツ推進審議会委員　（任期　令和元年５月１日～令和２年４月30日）

氏　名	所　属　団　体　等	備　考
大粒来　勝　男	（一社）久慈市体育協会長	
外　舘　保　人	久慈市柔道協会副会長	
大　澤　留美子	久慈市ママさんバレーボール連盟会長	
田　中　正　俊	山形地区体育協会長	
田　髙　剛　範	長内町体育協会長	
佐々木　美　貴	久慈ミニバスケットボールスポーツ少年団指導者	
久　保　繁　明	久慈市スポーツ推進委員協議会会長	
税　田　茂　代	久慈市レクリエーション協会長	
関　上　　康	久慈市中学校体育連盟会長	
宇　部　智　康	県北教育事務所指導主事	

7　久慈市スポーツ推進委員　（任期　平成30年４月１日～令和２年３月31日）

氏　名	特　　技	推薦団体	備考
藤　森　澄　恵	陸上競技	久慈上体育協会	
類　家　　勉	柔道、ニュースポーツ	久慈下体育協会	
久　保　繁　明	柔道、フットサル、ニュースポーツ	久慈中央体育協会	
松　本　政　憲	ソフトテニス	河北体育協会	
（調整中）		久慈湊体育協会	
税　田　茂　代	ソフトテニス、ニュースポーツ、レクリエーションスポーツ	長内町体育協会	
長谷地　繁　夫	水泳、ソフトバレーボール、テニス、バドミントン	小久慈町体育協会	
大　森　富美子	バレーボール、ソフトバレーボール	大川目町体育協会	
小　林　邦　彦	バドミントン、テニス、野球	夏井町体育協会	
宇　部　文　人	ソフトボール、野球	宇部町体育協会	
久　慈　重　男	バドミントン、ニュースポーツ	侍浜町体育協会	
畠　山　　博	柔道	山根町体育協会	
田　中　正　俊	野球　陸上競技、相撲、ソフトバレーボール	山形地区体育協会	
中　村　　智	バレーボール、ソフトバレーボール	久慈市教育委員会	
根　井　雄　幹	サッカー、フットサル	久慈市教育委員会	
大　畑　和　也	ソフトバレーボール、野球、サッカー、バドミントン	久慈市教育委員会	
長　内　将　宏	陸上競技	久慈市教育委員会	
馬　内　　恵	ソフトテニス	久慈市教育委員会	
中　島　未　樹	ハンドボール、水泳、ニュースポーツ	久慈市教育委員会	
川　向　智恵美	サッカー、フットサル	久慈市教育委員会	

○ 社会教育関係団体一覧

1　社会教育関係団体

団　体　名	代表者名	事務局等
久慈ユネスコ協会	大　槻　静　子	生涯学習課内
久慈市地域公民館連絡協議会	松　本　和　憲	生涯学習課内
久慈市ＰＴＡ連合会	壽松木　　亨	久慈中学校内
（一社）久慈青年会議所（ＪＣ）	大　畑　義　幸	やませ土風館市民協働センター内

2　教育振興団体（実践区）

団　体　名	代表者名	事務局等
久慈市教育振興連絡協議会	大　湊　清　信	生涯学習課内
久慈地区青少年健全育成会	松　本　和　憲	中野 章信
久慈湊地区青少年健全育成会	大　湊　清　信	中澤 真紀
長内地区教育振興協議会	上　山　昭　彦	大沢　リツ子
小久慈地区青少年健全育成会	村　田　武　志	小久慈市民センター内
大川目町まちづくり協議会	小　倉　利　之	大川目市民センター内
夏井町振興協議会	西　川　一　弘	播磨　豊和
宇部地区教育振興協議会	嶋　守　真　理	宇部中学校内
三崎地区教育振興協議会	村　塚　かおり	三崎中学校内
侍浜町振興協議会健全育成部	小　向　洋　子	大坪　和樹
山根町青少年健全育成会	松野下　冨　則	山根市民センター内
山形地区教育振興協議会	永　井　克　之	山形小学校内
霜畑地区教育振興協議会	佐々木　　透	霜畑小学校内
来内地区教育振興協議会	大　上　博　季	来内小学校内

3　女性団体

団　体　名	代表者名	事務局等
久慈市地域女性団体連合会	大　沢　リツ子	生涯学習課内
夏井町女性団体協議会	女　澤　ナリ子	会長宅内
長内活き活き振興協議会女性部	大　沢　リツ子	会長宅内
侍浜町婦人団体協議会	越　戸　千　江	会長宅内
小久慈まちづくり協議会女性部	佐々木　　操	部長宅内
宇部町むつみ会	澤　里　澄　子	会長宅内

4　郷土芸能団体

団　体　名	代表者名	事務局等
久慈市郷土芸能保存団体協議会	播　磨　孝　則	文化課内
夏井大梵天神楽保存会	播　磨　孝　則	巽山稲荷神社内
生平駒踊り保存会	生　平　末　造	生平　強
小袖漁撈唄保存会	中　川　勝　行	小袖漁協生産部
細野念仏剣舞保存会	中　平　弘　志	小上　好文
久慈太鼓研究会	東　　繁　富	代表者宅内
大芦しゃくし舞保存会	石　宇　幸　勝	代表者宅内
山根神楽保存会	清水川　洋　一	代表者宅内
久慈備前太鼓	瀬　野　勝　男	橋本　孝一／槻木沢　久美子
関念仏剣舞保存会	竹田源一（会長代理）	田端　正治
霜畑民俗芸能保存会	八　幡　正　美	川原　且男
戸呂町神楽保存会	長　坂　友　太	上山　亨
山形町盆踊り保存会	栃　元　福太郎	田端　正治

5　文化団体

団　体　名	代表者名	事務局等
久慈市芸術文化協会	久　慈　満　曠	文化課内
久慈地方アートクラブコンテの会	水　上　清　美	大西　妙子
久慈書道協会	宇　部　徳　雄	岸里　京香
久慈写真協会	嵯　峨　勝　次	荒屋敷　周幸
久慈マンドリーノ	小　向　　侑	神先　夏樹
美絃会	吉　田　綾　美	代表者宅内
公益社団法人大正琴協会久慈支部「久慈大正琴の会」	畠　山　タイ子	代表者宅内
久慈竹音会	高　山　賢　一	代表者宅内
貴扇会	若　柳　一　扇	田中　節子／山本　麻里子
久慈俳句会	松　坂　建　子	成田　不美
久慈川柳社	柳清水　広　作	中野　裕子
久慈市華道協会	山　口　晴　汀	千葉　伴子
久慈吟詠会	久　慈　満　曠	入口　富美子
久慈ビデオクラブ	金　野　光　男	村田　仁志
久慈ウインドアンサンブル	一　沢　美保子	野中　美奈子
アルモニー・デュ・プランタン	吉　田　英　人	代表者宅内
久慈茶道会	高　山　朋　子	佐藤　真佐枝
コーラスグループ琥珀エコー	髙屋敷　真喜子	代表者宅内
岩手県吹奏楽連盟久慈支部	小　橋　　敏	久慈市立長内中学校内
久慈短歌会	中　居　久　子	代表者宅内
宮城社　さくら会	熊　谷　由　恵	外舘　敬子
花架拳サークル久慈	池　野　芳　子	林下　博子
久慈菊栄会	澤　山　浩　志	代表者宅内
真理子・モダンバレエ・スタジオ	大　向　真理子	代表者宅内
久慈絵手紙クラブ	三上初江 / 大澤博子	三上　初江
押し花 里の花クラブ	大　橋　泰　子	野中　眞紀子
子どもと創る演劇の会	村　田　　庸	九戸教育会館内
フラ・レイ・久慈	細谷地　芳　子	稲田　依子
やまがた芸文会	松　坂　義　雄	清水頭　クニ子
江戸芸かっぽれ久慈粋の会	晴　山　ヨウ子	代表者宅内
あーとびる・麦生	熊　谷　行　子	大平　喜美子
コーラスけやき	八　屋　ひろ子	代表者宅内
写団アングル久慈	又　城　政　俊	代表者宅内

6　各地区体育協会

名　　称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
一般社団法人 久慈市体育協会	平成元年１月23日	会　　長　大粒来勝男 副 会 長　南野　米蔵 副 会 長　竹下　敏光 副 会 長　千葉　和博 事務局長　米澤　喜三	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353 FAX 52-2232
久慈上体育協会	昭和55年４月１日	会　　長　小柳　正人 事務局長　小倉　浩一	〒028-0063 久慈市荒町3-26-6 TEL 52-4131
久慈中央体育協会	昭和46年４月１日	会　　長　千葉　和博 事務局長　久保　繁明	〒028-0023 久慈市新中の橋37-63-７ TEL 61-3930
久慈下体育協会	昭和56年４月１日	会　　長　類家　　勉 事務局長　久慈　明宏	〒028-0061 久慈市中央3-25 TEL 53-1329
河北体育協会	昭和49年６月10日	会　　長　松本　和憲 事務局長　―	〒028-0031 久慈市天神堂34-18-1 TEL 53-2980（会長宅）
久慈湊体育協会	昭和48年７月26日	会　　長　下川原光昭 理 事 長　佐々木　豊 事務局長　中澤　勝己	〒028-0011 久慈市湊町19-8-5 TEL 52-4107
長内体育協会	昭和38年４月１日	会　　長　田髙　剛範 事務局長　田髙　剛範	〒028-0041 久慈市長内町8-31-4 TEL 53-4387
小久慈町体育協会	昭和40年４月１日	会　　長　佐々木栄幸 事務局長　大井　正信	〒028-0071 久慈市小久慈町46-53-7 TEL 53-4716
大川目町体育協会	昭和35年４月１日	会　　長　八木沢隆光 事務局長　三上　浩文	〒028-0091 久慈市大川目町8-10-2 （大川目市民センター内） TEL 55-3250
夏井町体育協会	昭和32年10月31日	会　　長　西川　一弘 理 事 長　西川　一弘 事務局長　小林　邦彦	〒028-0001 久慈市夏井町早坂8-1-1 TEL 52-1315（小林宅）
宇部町体育協会	昭和32年４月10日	会　　長　上山　克巳 事務局長　滝沢　重幸	〒028-8111 久慈市宇部町5-18 TEL 56-2416（中川原将洋）
侍浜町体育協会	昭和36年４月15日	会　　長　菅原　義巳 事務局長　田中　和忠	〒028-7801 久慈市侍浜町本町9-53-97 TEL 090-5592－5195
山形地区体育協会	平成18年４月１日	会　　長　田中　正俊 事 務 局　角　　悦晶	〒028-8602 久慈市山形町川井9-3 （久慈市山形B&G海洋センター内） TEL 72-2261
山根町体育協会	昭和36年10月７日	会　　長　松野下冨則 事務局長　橋上　　智	〒028-8521 久慈市山根町木売内9-64 TEL 57-2418

7　種目別競技協会

名　　称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
久慈市野球協会	昭和25年４月10日	会　　長　大粒来勝男 理 事 長　下川原光昭 事務局長　米澤　喜三	〒028-0041 久慈市長内町17-52-3 TEL 52-0031
久慈市陸上競技協会	昭和30年４月１日	会　　長　竹下　敏光 理 事 長　藤原　和幸 事務局長　大崎　健司	〒028-8030 久慈市川崎町1-1（市役所内） TEL 52-2111（内線320大崎）
久慈市相撲協会	昭和30年４月１日	会　　長　田中　正俊 事務局長　下斗米　守	〒028-8603 久慈市山形町荷軽部1-59-6 TEL 75-2839（谷地宅）
久慈市サッカー協会	昭和44年４月１日	会　　長　中塚　和孝 理 事 長　佐々木勝弘 事務局長　五日市清樹	〒028-0015 久慈市源道13-58 TEL 53-1031（理事長宅）
久慈市剣道協会	昭和45年２月７日	会　　長　冨山　泰司 理 事 長　賀美　吉之 事 務 局　中塚　晶子	〒028-8323 下閉伊郡普代村24-334-1 （普代村学校給食センター内） TEL 35-3248
久慈市弓道協会	昭和45年４月１日	会　　長　神田　政治 事務局長　神田　政治	〒028-0041 久慈市長内町19-5-9 TEL 090-1065-6148
久慈市バドミントン協会	昭和50年10月10日	会　　長　福田　　巌 理 事 長　野中　昭伸 事務局長　久慈　孝平	〒028-0033 久慈市畑田26-94-3 フラワータウン15号 TEL 090-4839-0508
久慈市バレーボール協会	昭和32年５月19日	会　　長　柏木　秀文 理 事 長　四役　修司	〒028-0033 久慈市畑田26-96（久慈高校） TEL 55-2211（四役）
久慈市卓球協会	昭和38年４月１日	会　　長　久慈　清悦 理 事 長　樋口　正憲 事務局長　浜渡　光雄	〒028-8030 久慈市川崎町1-1（市役所内） TEL 52-2111（内線268南野）
久慈市柔道協会	昭和36年６月１日	会　　長　中平　浩志 理 事 長　久松　尚也 事務局長　向井　知成	〒028-0041 久慈市長内町22-7-1-A-1 TEL 53-3339
久慈市バスケットボール協会	昭和41年４月１日	会　　長　田畑　敏文 理 事 長　前野　慎一 事務局長　前野　慎一	〒028-0041 久慈市長内町23-67-1 TEL 090-8784-8513
久慈市ソフトテニス協会	昭和25年４月１日	会　　長　髙柳　利久 理 事 長　佐々木健晴 事務局長　佐々木健晴	〒028-0012 久慈市新井田4-37-9 A-1 TEL 090-4631-3840
久慈市クレー射撃協会	平成15年４月１日	会　　長　槻木沢栄喜 事務局長　谷地　和則	〒028-0031 久慈市天神堂34-43 TEL 52-3146
久慈市ソフトボール協会	昭和39年５月１日	会　　長　熊谷　一雄 理 事 長　南出　英昭 事務局長　坂下　一夫	〒028-0091 久慈市大川目町13-87-11 TEL 55-3070
久慈市ゲートボール協会	昭和60年９月17日	会　　長　南野　米蔵 事務局長　蒲野　敏弘	〒028-8602 久慈市山形町川井9-21-3 岩手日報山形販売センター内 TEL 090-4880-4353(蒲野)
久慈市ママさん バレーボール連盟	昭和41年４月１日	会　　長　大澤留美子 理 事 長　岸里ナミ子 事務局長　夕向　弘絵	〒028-8111 久慈市宇部町5-51-2 市営宇部団地16号棟 TEL 080-1827-4657

名　　称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
久慈市テニス協会	昭和61年５月15日	会　　長　　新山　明彦 事務局長　　上山　　斉	〒028-0041 久慈市長内町17-32-8 TEL 66-9166
久慈市山岳協会	平成４年２月23日	会　　長　　長内　賢治 理 事 長　　宇部　　繁 事務局長　　田老　雄一	〒028-0041 久慈市長内町24-10-6 TEL 53-2654
久慈市スキー協会	昭和62年10月10日	会　　長　　向川　智之 理 事 長　　夕向　　司 事務局長　　夕向　　司	〒028-8030 久慈市川崎町1-1 （市役所内） TEL 52-2111（内線277夕向）
久慈市水泳協会	平成６年４月１日	会　　長　　欠畑　美継 理 事 長　　大澤　博子 事務局長　　田村　大樹	〒028-0001 久慈市夏井町早坂3-48-2 TEL 090-9080-7872
久慈市ゴルフ協会	平成７年９月１日	会　　長　　森奥　信孝 事務局長　　大橋場一巳	〒028-0056 久慈市中町2-5-6 風の館2F 久慈市青年会議所内 TEL 53-4671
久慈市空手協会	平成17年４月１日	会　　長　　橋本　孝一 事務局長　　大家　浩二	〒028-0071 久慈市小久慈町7-6-23 TEL 59-3929
久慈市パークゴルフ協会	平成18年４月１日	会　　長　　角　　一志 事務局長　　清水頭政志	〒028-8602 久慈市山形町川井9-18-1 TEL 72-2555（会長宅）
久慈市綱引協会	平成18年４月１日	会　　長　　嵯峨　利雄 事務局長　　韮沢　政勝	〒028-8602 久慈市山形町川井13-62-2 TEL 72-2454
久慈市マレットゴルフ協会	平成26年６月11日	会　　長　　生平　欣一 事 務 局　　桑田　辰治	〒028-7801 久慈市侍浜町堀切10-1-96 TEL 58-2057

８　体育関係団体

名　　称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
久慈市スポーツ少年団	平成元年１月23日	本 部 長　　西川　一弘 副本部長　　岩崎　和行 事 務 局　　舛森　英貴	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353 FAX 52-2232
久慈市スポーツ少年団 野球専門部	平成元年１月23日	部　　長　　大向　毅彦 副 部 長　　下舘　信夫 副 部 長　　中屋敷博行	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353
久慈市スポーツ少年団 指導者協議会	平成元年１月23日	運営委員長　　岩崎　和行 副委員長　　税田　茂代 副委員長　　宇部　金市	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353
久慈市スポーツ少年団 体力テスト委員会	平成８年８月30日	委 員 長　　岡﨑　清弘 副委員長　　西川　一弘 副委員長　　丹内　光一	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353
久慈市スポーツ推進委員 協議会	昭和54年10月１日	会　　長　　久保　繁明 副 会 長　　長谷地繁夫 副 会 長　　小林　邦彦 副 会 長　　久慈　重男 事 務 局　　根井　雄幹 事 務 局　　川向智恵美	〒028-0023 久慈市新中の橋37-63-7 TEL 52-0124
久慈市スポーツ指導者協 議会	昭和57年４月１日	会　　長　　類家　　勉 副 会 長　　中村　　智 副 会 長　　竹下　敏光	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353 FAX 52-2232

名　　称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
久慈市中学校体育連盟	昭和57年４月１日	会　　長　関上　康 事務局長　高橋　敦	〒028-0091 久慈市大川目町13-105 （大川目中学校内） TEL 55-3054 FAX 55-2284
久慈市小学校体育連盟	平成18年４月１日	会　　長　山口　勇雄 副 会 長　西條　剛志 副 会 長　高橋　昌士 事務局長　菅野　信	〒028-0041 久慈市長内町25-41 （長内小学校内） TEL 52-3801 FAX 52-3848
久慈地区中学校体育連盟	平成12年４月１日	会　　長　菊地　理 副 会 長　柏舘　秀一 理 事 長　松岡　良治 事務局長　新毛　直登	〒028-0024 久慈市栄町32-88-5 （久慈中学校内） TEL 53-4331 FAX 61-1206
岩手県高等学校体育連盟 久慈支部	―	支 部 長　髙橋　克壽	〒028-0021 久慈市門前36-10 （久慈東高等学校内） TEL 53-4489 FAX 53-2540

９　スポーツクラブ

クラブ名	代表者	事務局・氏　名 住　所・電　話	会員数	種　目	主な活動場所	結　成 年月日
ウィングス	笠水上和則	晴山　紀子 川貫5-20-154 TEL 090-8929-0676	22	硬式テニス	総合運動場	S56. 2. 1
久慈レディースクラブ	久慈　陽子	山内　七恵 西の沢6-1-9 TEL 53-2006	21	ソフトテニス	市民体育館	S54. 4. 1
早朝ソフトテニスクラブ	大沢　貞義	髙柳　利久 田屋町1-34-3 TEL 53-3690	25	ソフトテニス	市民庭球場 市民体育館	S51. 8. 1
ひまわりバドミントンクラブ	柴田恵美子	佐々木キミ子 門前36-15 TEL 52-7902	13	バドミントン	第二体育館	S59. 7.10
アドベンチャースポーツクラブ	志岐　眞隆	下山　宏治 新井田4-26-1 TEL 090-4636-7854	23	卓球	長内市民センター	S60.11. 7
マリンローズ	本郷　幸子	近藤　美鈴 荒町2-16 TEL 52-3230	15	バレーボール	長内市民センター	H 3. 3. 3
硬式野球部 久慈クラブ	生平　　学	生平　　学 中の橋1-47 TEL 53-6073	30	硬式野球	市営野球場	H 3. 3.30
オレンジクラブ	大澤　早苗	大澤　早苗 中の橋1-53 TEL 53-3415	12	ソフトテニス	市民体育館	H 7.10.18
カトレア	古山　　敬	菅野恵理子 小久慈町22-29-13 TEL 53-1614	20	ソフトバレーボール	小久慈市民センター	H11. 4.20
久慈フィーバスポーツクラブ	河野　貫治	河野　貫治 湊町17-65-1 TEL 53-2244	55	サッカー バレーボール フットサル	市民体育館他	H14. 3.31
久慈市レクリエーション協会	税田　茂代	宇部 祐子 宇部町1-376-18 TEL 56-2385	23	レクリエーション	市民体育館	H15.10.24

クラブ名	代表者	事務局・氏　名 住　所・電　話	会員数	種　目	主な活動場所	結　成 年月日
久慈市バウンドテニス協会	税田　茂代	生平 幸子 夏井町夏井4-11-1 TEL 090-8059-9490	10	バウンドテニス	市民体育館	H17．4．9
宇部マレットゴルフ協会	澤里　富雄	宇部　繁 宇部町16-10-2 TEL 56-2248	60	マレットゴルフ	宇部マレットゴルフ場	H16．4．1
かんちクラブ	蒲野　康将	蒲野 康将 山形町川井9-21-3 TEL 090-3369-3053	30	市民体育大会等の種目	B＆G海洋センター 山形中グランド	H12．6．1
久慈広域ソフトバレーボール連盟	中村　　智	福士 徹 野田村野田19-105 TEL 78-2452	80	ソフトバレーボール	市民体育館	H18．4.28
ＦＣ SOCIO	高山　知之	碁石 憲治 新井田3-10-6 TEL 090-9539-5162	10	フットサル	市民体育館	H15．1.11
アカデミア・ラッソーナ	鹿糠　智樹	鹿糠 智樹 小久慈町53-20-5 TEL 090-1069-2351	17	ブラジリアン柔術 他	常設道場 （自宅）	H16.11．1
久慈市クラッシュ協会	小笠原直哉	小笠原 直哉 川貫5-20-101 TEL 090-4632-2979	10	クラッシュ柔術、サンボ	パエストラ八戸常設道場	H20．4．1
日本健康太極拳久慈友好会	中野　久志	中野 久志 川崎町8-34 TEL 52-1283	17	楊時健康太極拳	市民体育館他	H20．2.20
健康太極拳ビワの会	飯塚　　彰	飯塚 晶子 門前2-7-15 TEL 52-3245	23	太極拳	中央市民センター	H19.12.20
生命の貯蓄体操普及会グループ	佐々木眞理子	米内 節子 大川目町22-22-1 TEL 55-3539	69	健康体操	市民体育館他	H13．7.26
山形地区バドミントン協会	田端　幸司	角　悦晶 山形町川井13-70-2 TEL 090-7074-3207	28	バドミントン	B&G 海洋センター	H22.12.22
staff	岡﨑　清弘	岡﨑 純子 小久慈町45-1-7 TEL 59-3939	9	ソフトテニス	テニスコート 小学校体育館	H24．4．1
久慈 K.O.S	向畑　福雄	大上 博美 山形町来内23-63-178 TEL 72-2076	30	ゲートボール	岩手県内	H25．4．1
FC サルバ	高松　岳弘	関合 雅敬 畑田26-49-3 TEL 090-5238-8256	10	フットサル サッカー	市民体育館	H18．4．1
バブ	稲葉　隆行	稲葉 隆行 小久慈町18-51-5 TEL 090-7667-8082	23	バドミントン	市民体育館	H28．1.10
きらきら会	入口富美子	大久保 三枝子 小久慈町21-28-2 TEL 59-3732	17	ニュースポーツ等	市民体育館	H28．4．1
岩手県スポーツウェルネス吹矢協会くじ・こはく支部	久保　繁明	久保 繁明 新中の橋 37-63-7 TEL 090-6251-4909	13	スポーツウェルネス吹矢	第二体育館 中央市民センター	H29．5.15
久慈地域卓球バレー協会	新里　周一	竹髙 雄治 天神堂 32-8(ひばり療護園内) TEL 090-6260-6283	27	卓球バレー	市民体育館	H29．3.27

クラブ名	代表者	事務局・氏　名 住　所・電　話	会員数	種　目	主な活動場所	結　成 年月日
久慈広域消防野球部	大粒来輝行	大澤 恒貴 下閉伊郡普代村第10地割字羅賀8-7 TEL 080-1816-0317	20	軟式野球	岩手県及び久慈市	H20．4．1
パラダイスクラブ	岩花由紀子	岩花 由紀子 新井田5-36-3 TEL 090-7665-2927	50	フットサル サッカー	市民体育館他	H30．3.28

○ スポーツ少年団登録一覧

No.	団の名称	団員数（男／女）	再掲				指導者数（男／女）	有資格者内訳（男／女）	活動種目	代表指導者
			幼	小	中	高				
1	北竜ジャイアンツ	11(9 / 2)		11			11(10 / 1)	(7 / 1)	軟式野球 野外活動	欠畑　誠
2	大川目わかば	17(16 / 1)		17			13(13 /　)	(13 /　)	軟式野球	宮澤　康弘
3	三船十段記念館柔道	66(47 / 19)		37	29		7(7 /　)	(5 /　)	柔道 野外活動	久松　尚也
4	長内中野球クラブ	12(12 /　)			12		4(4 /　)	(2 /　)	軟式野球	藤原　誠吉
5	三崎クラブ	12(12 /　)			12		3(2 / 1)	(2 / 1)	軟式野球，剣道，バレーボール，ソフトテニス	坂本　忠弘
6	侍　　浜	36(35 / 1)		20	16		13(13 /　)	(5 /　)	軟式野球，綱引，野外活動，Tボール	石崎正太郎
7	久慈ミニ バスケットボール	26(12 / 14)		26			8(5 / 3)	(2 / 1)	ミニバスケットボール	畑田　秀彦
8	長内中学校 男子バスケット	22(22 /　)			22		4(1 / 3)	(　/ 2)	バスケットボール	玉沢　美枝
9	高　　砂	19(16 / 3)		19			7(7 /　)	(7 /　)	軟式野球 野外活動	西川　一弘
10	寺　　里	12(12 /　)		12			12(12 /　)	(12 /　)	軟式野球，綱引，野外， ソフトバレーほか	佐々木辰蔵
11	侍浜柔道教室	29(25 / 4)		18	11		4(4 /　)	(4 /　)	柔道	小向　清樹
12	久慈湊オリオンズ	15(13 / 2)		15			16(16 /　)	(15 /　)	軟式野球	中塚　忠夫
13	久慈ファイヤーズ	21(20 / 1)		21			19(19 /　)	(17 /　)	軟式野球，野外活動 バスケほか	大向　毅彦
14	久慈少年野球クラブ	46(46 /　)			46		15(15 /　)	(13 /　)	軟式野球	佐々木菊男
15	侍浜クラブ	11(　/ 11)			11		3(3 /　)	(3 /　)	バレー，ソフトテニス， 陸上	小向　健
16	久慈フットボールクラブ	54(48 / 6)		33	15	6	6(5 / 1)	(4 / 1)	サッカー，野外活動 バレー，ソフトバレー	河野　貫治
17	新 長 内	16(15 / 1)	1	15			8(8 /　)	(5 /　)	軟式野球 野外活動	坂下　明男
18	久慈中ソフトテニス	31(18 / 13)			31		5(3 / 2)	(2 /　)	ソフトテニス	柏木　槙子
19	長　中	31(15 / 16)		1	30		17(13 / 4)	(8 / 1)	ソフトテニス 野外活動	岡崎　清弘
20	長内中バレーボール	15(　/ 15)			15		4(3 / 1)	(3 / 1)	バレーボール	菅野　幹雄
21	長内サッカー	29(28 / 1)		29			6(6 /　)	(3 /　)	サッカー	五日市清樹
22	久慈バレーボール	43(29 / 14)			43		7(4 / 3)	(2 /　)	バレーボール	四役　正志
23	久慈ソフトテニス	16(3 / 13)		16			5(3 / 2)	(2 / 2)	ソフトテニス 野外活動	山内　七恵
24	小久慈プレイヤーズ	23(23 /　)		23			7(7 /　)	(6 /　)	軟式野球 野外活動	中屋敷博行
25	久喜黒潮	12(9 / 3)		12			4(4 /　)	(2 /　)	軟式野球，競泳，野外	広崎　史記
26	長内中学校 女子バスケットボール	13(　/ 13)			13		5(4 / 1)	(3 /　)	バスケットボール	菅原　一貴
27	久慈剣道	37(20 / 17)		16	21		16(12 / 4)	(3 / 2)	剣道	細工藤生子
28	久慈中バスケットボール	43(29 / 14)			43		4(2 / 2)	(1 / 1)	バスケットボール	窪田　司
29	コロ・コンパ―ニャ	11(　/ 11)			11		3(3 /　)	(2 /　)	吹奏楽 ボランティア	濱田　弥

No.	団の名称	団員数（男／女）	再掲 幼	再掲 小	再掲 中	再掲 高	指導者数（男／女）	有資格者内訳（男／女）	活動種目	代表指導者
30	夏井中クラブ	17(17/　)			17		6(6/　)	(2/　)	軟式野球	中下　幸雄
31	久慈中学校ソフトボール	13(　/13)			13		2(1/1)	(1/1)	ソフトボール	林　澪
32	久慈バレーボールクラブ	4(　/4)		4			3(　/3)	(　/2)	バレーボール	春山　情子
33	久慈ひまわり バレーボール	11(　/11)		10	1		4(2/2)	(1/1)	バレー，野外活動 リーダー会等	毛糠　弘道
34	長内中学校卓球	24(20/4)			24		2(1/1)	(1/1)	卓球	中山　千春
35	大川目ブラッサムズ	9(　/9)		9			2(1/1)	(1/1)	ミニバスケットボール	野崎　幸絵
36	小久慈サンダース	9(9/　)		9			3(2/1)	(1/1)	ミニバスケットボール	中公　一雄
37	長内柔道	22(13/9)			22		9(7/2)	(4/1)	柔道	大向　真幸
38	山形剣童会	10(5/5)		9	1		7(7/　)	(7/　)	剣道，スキー	丹内　光一
39	山形ジュニア ベースボールクラブ	15(13/2)		15			7(7/　)	(6/　)	軟式野球	三上　秀夫
40	侍浜バドミントン	20(　/20)		6	12	2	3(1/2)	(1/1)	バドミントン	久慈　孝平
41	大川目中 バスケットボール	13(　/13)			13		8(4/4)	(2/3)	バスケットボール	稲葉　香
42	長内中サッカー	26(26/　)			26		5(5/　)	(2/　)	サッカー	佐藤　勝之
43	久慈市空手	55(31/24)		41	14		3(2/1)	(2/1)	空手道	田中千香子
44	山形オールＪｒ	55(29/26)			55		6(3/3)	(3/3)	野球，バレー バドミントン，卓球	蒲野　康将
45	常勝柔心塾	13(9/4)			13		4(4/　)	(3/　)	柔道	三浦　昭司
46	久慈中学校 ランナーズ	22(11/11)			22		2(1/1)	(1/1)	陸上競技	高橋　沙季
47	夏井空手道	13(6/7)		9	2	2	2(2/　)	(2/　)	空手道	三上　貴敬
48	長内サンダース	15(　/15)		15			3(3/　)	(3/　)	ミニバスケットボール	岩崎　和行
49	久慈来内Ｊｒ	14(9/5)		6	7	1	3(3/　)	(2/　)	ゲートボール	大上　博美
50	久慈中サッカー部	30(30/　)			30		2(2/　)	(2/　)	サッカー	小山　大輔
51	久慈ジュニア バレーボール	9(9/　)		6	3		2(　/2)	(　/2)	バレーボール	外谷　隆司
52	夏井ソフトテニス	11(2/9)		3	8		2(2/　)	(2/　)	ソフトテニス	間　邦夫
53	久慈っこソフト テニスクラブ	11(7/4)	1	10			3(2/1)	(1/1)	ソフトテニス	松本　政憲
54	久慈中央 JKA	11(8/3)		3	3	5	2(1/1)	(1/1)	空手道	柴田　博之

団　数	男女別団員数	小中高別団員数	男女別指導者数	男女別有資格者数	※再掲の「高」は 15 歳以上
全 54 団	男子　788 女子　393	幼　2 小　496 中　667 高　16	男子　277 女子　54	男　204 女　34	
計	1,181	1,181	331	238	

○ 社会教育等施設一覧

社会教育施設

名称（電話）	所在地	設置年月	構造面積	施設の概要
久慈市立図書館 (0194-53-4605) 久慈市中央市民センター (0194-53-4606)	〒028-0023 久慈市新中の橋 5-28-4	昭和 57.4	鉄筋コンクリート造３階建 延面積 2,710.32㎡ １階 1,227.45㎡（図書館） ２階 1,160.01㎡ ３階　322.77㎡	一般学生用図書室、児童図書室、郷土資料室、視聴覚室、視聴覚資料室、談話コーナー、母子コーナー、書庫、事務室、大集会室、研修室、小会議室、和室、会議室、調理実習室、談話ホール、姉妹都市コーナー、展示室、事務室
久慈市中央市民センター 久慈湊分館 (0194-52-0875)	〒028-0011 久慈市湊町19-8-1	平成 2.1	木造平屋建 373.36㎡	会議室、講座室、図書室、調理実習室、事務室
久慈市中央市民センター 枝成沢分館	〒028-0034 久慈市枝成沢 18-1-2	平成 22.4	鉄骨平屋建 570㎡	集会施設
久慈市小久慈市民センター (0194-59-3051)	〒028-0071 久慈市小久慈町 21-47-14	昭和 36.8 新 平成 5.11	鉄筋コンクリート造２階建 延面積 1,113㎡	体育館、会議室、研修室、情報コーナー、教養文化室、実習室、休憩コーナー、更衣室、シャワー室
久慈市大川目市民センター (0194-55-3250)	〒028-0091 久慈市大川目町 8-10-2	昭和 41.10 新 昭和 59.6	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 919.80㎡	和室、健康管理室、図書室、調理室、トレーニング室、集会室
久慈市侍浜市民センター (0194-58-2110)	〒028-7801 久慈市侍浜町向町 8-3-2	昭和 42.10 新 昭和 55.1 増 平成 7.12	鉄骨平屋建 411.04㎡ 木造平屋建 669.15㎡	会議室、講座室、調理実習室、保健相談室、研修室、集会室、体育館
久慈市宇部市民センター (0194-56-2706)	〒028-8111 久慈市宇部町5-41	昭和 50.6 新 昭和 53.3	鉄筋コンクリート造２階建 延面積 648.88㎡	会議室、談話室、図書室、調理室、展示コーナー、講堂
久慈市山根市民センター (0194-57-2055)	〒028-8521 久慈市山根町 下戸鎖4-38-1	昭和 56.4 平成 30.4	鉄筋コンクリート造 1834.26㎡（公民館）	研修室、調理実習室、体育室
久慈市夏井市民センター (0194-53-2581)	〒028-0001 久慈市夏井町早坂 8-1-1	昭和 56.7	鉄筋コンクリート平屋建一部２階建 延面積 920.16㎡	会議室、多目的ホール、研修室、保健相談室、講座室、図書室、調理実習室、事務室
久慈市長内市民センター (0194-52-7400)	〒028-0041 久慈市長内町 21-63-2	平成 8.4	鉄筋コンクリート造２階建 延面積 910.50㎡	多目的ホール、図書室、談話室、託児室、研修室、相談室、展示情報室、調理実習室

文化施設

名称（電話）	所在地	設置年月	構造面積	施設の概要
久慈市文化会館（アンバーホール） (0194-52-2700)	〒028-0051 久慈市川崎町17-1	平成 11.2.3	地下：鉄筋コンクリート造 地上：鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造 建築面積 5,529.60㎡ 延面積　10,040.70㎡	大ホール：客席数1,178席（１階890席、２階288席）、楽屋４他 小ホール：客席数351席、楽屋４ 展示室、練習室、視聴覚室、会議室３、ミーティングルーム、ラウンジ、展望台
久慈市山村文化交流センター（おらほーる） (0194-72-3711) 久慈市山形市民センター 久慈市立山形図書館	〒028-5602 久慈市山形町川井13-38	平成 10.7	鉄筋コンクリート造３階建、一部鉄骨造・木造 建築面積 3,396.1㎡ 延面積　4,286.15㎡	ホール：客席数394席、楽屋2、練習室 センター：講座室、和室講座室、創作工房、史料展示室 図書館：閲覧室、児童コーナー、情報コーナー等

スポーツ施設

施設名	所在地	設置年月日	規模	施　設　内　容
久慈市民体育館 (0194-61-3353)	新中の橋4-13-3	平成16. 8.17	7,442㎡	メインアリーナ2,042㎡： バレーボール３、バスケットボール２　ほか サブアリーナ749㎡： バレーボール１、バスケットボール１　ほか トレーニング室251㎡： トレーニングマシン等　17種類　ほか
久慈市第二体育館 (0194-52-2869)	川崎町17-2	昭和58.12.17	870㎡	バレーボール２面 バスケットボール１面
久慈市民柔剣道場 (0194-52-2869)	川崎町17-3	昭和59. 1. 9	769.97㎡	柔道場195.75㎡（128畳） 剣道場195.75㎡（128畳）
久慈市民弓道場 (0194-52-2869)	川崎町17-6	昭和52. 7.25	412㎡	近的４射
久慈市民庭球場 (0194-52-2869)	川崎町17-4	昭和48. 9.20	1,751㎡	テニスコート２面
久慈総合運動場 (0194-52-2701)	長内町28-105-1	昭和63. 9. 2	陸上競技場 25,960㎡ テニスコート 4,030㎡	陸上競技場：400mトラック テニスコート：２面
久慈市民相撲場 (0194-52-2701)	長内町28-105-1	平成 1.12.20	256㎡	屋根付
久慈市侍浜マレットゴルフ場 (0194-58-3005)	侍浜町堀切 10-56-17	平成 9. 7. 1	10,084㎡	18ホール、距離856m、パー72
久慈市宇部マレットゴルフ場	宇部町7-158-1	平成28. 4. 1	23,659.57㎡	36ホール、距離1,453m、パー144
久慈市民総合プール（休場中）	田屋町1-24-1	昭和46. 8. 5	10,704㎡	50m（競泳８コース　950㎡） 25m（７コース　400㎡） 子供用（436㎡）
久慈市 侍浜地区プール	侍浜町向町8-3-2	平成 9. 8. 1	862.59㎡	25m（５コース　275㎡） 低学年用（62.5㎡） 幼児用（62.5㎡）

施設名	所在地	設置年月日	規模	施　設　内　容
久慈市 小久慈地区プール	小久慈町37-21-2	昭和56．8．3	1,686㎡	25m（５コース　275㎡） 低学年用（85㎡） 幼児用（40㎡）
久慈市 大川目地区プール	大川目町13-106-4	昭和53．8．2	2,292㎡	25m（５コース　275㎡） 低学年用（85㎡） 幼児用（40㎡）
久慈市 宇部地区プール	宇部町5-41	昭和50．3.25	7,355㎡	25m（５コース　275㎡） 低学年用（85㎡） 幼児用（40㎡）
久慈市 夏井地区プール	夏井町早坂8-1-1	昭和57．3.20	1,440㎡	25m（６コース　325㎡） 幼児用（40㎡）
久慈市屋内ゲートボール場 (0194-72-2261)	山形町川井13-70-3	平成 9.12.19	997.2㎡	ゲートボールコート２面
久慈市山形Ｂ＆Ｇ海洋センター (0194-72-2261)	山形町川井13-70-2	昭和59．8.31	2,602.1㎡	アリーナ726.15㎡： 　バレーボール２面、バスケットボール１面 トレーニングルーム456.3㎡ プール25m（６コース　325㎡）、幼児用（60㎡）
久慈市営野球場 (0194-53-3880)	長内町33-15-1	平成 9．6．1	25,810㎡	グランド14,011㎡、両翼94.0m、センター122.0m
旧久慈市立長内中学校屋外運動場	小久慈町37-32-1	平成20．1.16	10,956㎡	運動場10,016㎡

三船十段記念館

○ 三船十段記念館運営方針

1　基本方針

日本柔道界の至宝である名誉市民・故三船久蔵十段の業績を顕彰し、永く後世に継承するとともに、市民の柔道に対する理解及び関心を高め、その普及と柔道人口の底辺拡大を図り、もって心身ともに健全な青少年の育成に寄与する。

2　重点目標

⑴　収蔵資料の適正管理に努めるとともに、企画展等を開催し、入館者の拡大に努める。

⑵　柔道指導を通じて、正しい柔道の普及とスポーツの楽しさを教え柔道人口の拡大を図る。

三船十段記念館事業計画

運営管理

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
岩手県博物館等連絡協議会総会	昨年度事業報告・決算並びに今年度事業計画・予算について審議する。	昨年度事業報告・決算並びに今年度事業計画・予算の審議	7月予定	未定	館長等
収蔵資料特別展示	常設展示以外の収蔵資料を展示し、入館者に公開する。	連休期間等に合わせ、企画展を開催	4月～5月	三船十段記念館	入館者

事業名	目標	事業内容	備考
常設展示・資料供覧	三船十段の偉業を顕彰し、業績を継承する。	・マルチスライドで十段の生涯を上映 ・ビデオモニターで十段自身の技を披露 ・十段愛用の筆、硯、柔道衣、書道作品等展示	休館日　毎週月曜日、毎月末火曜日、年末年始 入館料　大人　200円（150円）/ 高校生・学生　150円（100円）/ 小・中学生　100円（50円） ※カッコ内は団体料金（20名以上）

柔道指導

事業名	目標	事業内容	時期または期日	会場及び対象	協力機関・主催団体
普通稽古	一年を通して心身の鍛練と道場生の健全育成に努める。	柔道稽古	毎週火～日曜日	三船十段記念館 道場生	久慈市柔道協会 道場生父母の会
暑中稽古	暑さ、寒さの厳しい中、心身を鍛え、体力増進を図る。	早朝稽古・一日合宿	7月30日～8月3日	三船十段記念館 道場生	久慈市柔道協会 道場生父母の会
寒稽古		早朝稽古・鏡開き式	令和2年1月7日～11日		
記念館だより	記念館の活動を父母に周知する。	道場生の活動状況、連絡等	毎月1回程度	道場生、父母	
各種柔道大会参加	道場生の技術の向上と県内外選手との交流を深める。	第32回マルちゃん杯東北少年柔道大会	5月12日	岩手県営武道館	東北柔道連盟
		第16回岩手県小学生学年別柔道大会	7月7日	奥州市総合体育館	岩手県柔道連盟
		第34回岩手県防犯柔道大会	8月4日	岩手県営武道館	岩手県柔道連盟
		第30回知事杯争奪岩手県少年柔道大会	9月29日	岩手県営武道館	岩手県教育委員会 岩手県体育協会
		第42回岩手県スポーツ少年団柔道大会	令和2年2月16日	岩手県営武道館	岩手県柔道連盟

○ 三船十段記念館の概要

1　施設の概要

⑴　位　　置　久慈市川貫第５地割20番地230　市民の森
⑵　連 絡 先　TEL 53-2210
⑶　敷　　地　8,075㎡
⑷　建物敷地　3,350㎡
⑸　駐車場等　4,725㎡（大型バス４台、普通車84台）
⑹　建物詳細　鉄筋コンクリート２階建　1,970.29㎡
　　（資料館722.98㎡、柔道場1,247.31㎡、公式２面観覧席つき）
⑺　設　　計　黒川紀章建築都市設計事務所
⑻　休 館 日　月曜日、各月末火曜日（ただし、月曜日が祝日の場合は、その月曜日に最も近い平日）、年末年始（12/29～1/3）

2　建設までのあらまし

・昭和33年10月25日
　久慈市（巽山公園）に三船記念館設立

・昭和61年１月
　老朽化した三船記念館を改築し、資料等を展示するため、市民のスポーツ団体や奉仕団、農漁協、商工団体の代表で組織する「三船十段資料館建設推進会」が発足

・昭和63年11月７日
　「三船十段資料館建設推進会」が「三船十段記念館建設事業会」へ改組

・平成２年８月６日
　「三船十段記念館」開館

3　施設設備等

・資料館
　常設展示室、企画展示室、メモリアルホール、三船シアター、展望ホール

・柔道場
　柔道場、会議室、師範室

○ 三船久蔵十段遺品所蔵一覧（抜粋）

常設展示室　展示資料リスト

	資　　料　　名	備　　考
1	古稀に際し講道館三代目館長・嘉納履正より贈られた祝辞	S28.4.21
2	久蔵が使用した財布	
3	久蔵の杖	
4	黒紋付羽織袴	
5	栄えある場で身に付けたモーニング	
6	スクラップブック（十段の記事掲載新聞切り抜き）	15冊
7	講道館寒稽古・暑中稽古皆勤証	原本3枚、複製2枚
8	久慈の親戚に宛てた葉書	2枚
9	柔道の理念・技についてまとめた原稿	複製
10	「五教」直筆原稿	複製
11	六・七・八段昇段証書	複製
12	「切手に見る岩手」	本
13	「世界柔道選手権大会記念」切手シート	S31.5.3発行
14	「世界柔道選手権大会記念」切手と記念スタンプ	
15	「第１回世界柔道選手権大会」プログラム	
16	十段昇段証書	複製
17	「柔道の歌」直筆原稿	山田耕筰　作曲
18	柔道衣	2着
19	三船十段の名刺と封筒	講道館常任相談役当時
20	額絵「十段と夫人」	清水　崑　　画
21	三船名人アルバム集	
22	アルバム	2冊
23	夫を詠んだ郁子夫人の歌	3枚
24	郁子夫人の写経	S39
25	オリンピック感謝状	S39.10
26	オリンピック感謝メダル	
27	勲二等瑞宝章の記	S40.1.27
28	勲二等瑞宝章	
29	勲三等旭日中綬章の記	S39.4.29
30	勲三等旭日中綬章	
31	紫綬褒章の記	S31.11.3
32	紫綬褒章	
33	文化功労者顕彰状	S36.11.4
34	文化功労者顕彰記念の金杯	
35	文化功労者を記念して岩手県柔道連盟より贈られた「文箱」	
36	勲三等を記念して贈られた「文箱」	水谷　鑑　作
37	朝日新聞より贈られた煙草入れ	
38	肖像画	武内栄三郎　画
39	久慈市名誉市民顕彰状	S30.11.3
40	久慈市名誉市民メダル	

常設展示室　展示資料リスト

	資　　料　　名	備　　考
41	将棋三段証書	
42	将棋板(蓋付き)	
43	久蔵手作りの将棋の駒	
44	大山名人より贈られた将棋の駒	
45	書道五段証書	
46	力強い墨痕を生み出した筆	大小10本
47	久蔵の雅印	3点
48	愛用の硯	
49	色紙「慈　愛」	三船十段直筆
50	色紙「無」	三船十段直筆
51	色紙「教人易治己難」	三船十段直筆
52	色紙「道」	三船十段直筆
53	色紙「慈　心」	三船十段直筆
54	色紙「花　笑」	三船十段直筆
55	色紙「精　進」	三船十段直筆
56	色紙「柔能和剛」	三船十段直筆
57	色紙「勇猛精進」	三船十段直筆
58	色紙「自他共栄」	三船十段直筆
59	扁額「自他共栄」	三船十段直筆
60	扁額「中心帰一」	三船十段直筆
61	日章旗（武運長久の揮毫）「克己尽誠」	三船十段直筆
62	扁額「文武一道」	三船十段直筆（複製）
63	扁額「柔能和剛」	三船十段直筆
64	掛軸「天地無私春又帰」	三船十段直筆
65	扁額「勇猛精進」	三船十段直筆（複製）
66	扁額「奥妙錬心存」	三船十段直筆
67	扁額「三船箴言」	
68	扁額「精力善用」	嘉納治五郎直筆
69	三船十段の胸像	五辻勉 作
70	額絵「空気投げ（隅落）」	武内栄三郎　画

教育関係の主な出来事

○ 教育関係の主な出来事

旧久慈市

年　月　日	主　　要　　事　　項
昭和29年11月３日	久慈町、長内町、大川目村、夏井村、宇部村、侍浜村、山根村の２町５カ村が合併し市制施行、久慈市となる。市教育委員会発足
12月25日	講道館十段三船久蔵氏を名誉市民に推挙
昭和30年４月16日	初の教育委員選挙
昭和32年６月１日	久慈中学校枝成沢分校が本校に統合
昭和33年６月26日	（旧）三船記念館竣工（3,000千円）
昭和34年11月３日	タマシン・アレン氏を名誉市民に推挙
昭和37年８月12日	市立青年の家竣工（11,000千円）
昭和38年４月１日	久慈高校、久慈農林水産高校に分離独立
昭和39年８月18日	久慈湊小学校校舎竣工（35,808千円）湊町15-10-1に移転
11月５日	市民会館竣工（91,492千円）
昭和40年１月27日	名誉市民三船久蔵氏死去（享年81歳）
昭和42年２月	久慈湊小学校屋内運動場竣工
６月25日	（旧）市民体育館竣工（75,000千円）
７月４日	「第25回岩手国体」柔道競技会場決定
昭和43年１月	久慈中学校屋内運動場竣工
４月１日	久慈小学校畑田分校が本校に統合
７月24日	久慈小学校竣工（167,000千円）栄町31-149に移転
10月30日	久慈小学校屋内運動場竣工（10,000千円）
昭和44年７月20日	小久慈小学校校舎竣工（60,000千円）
昭和45年４月１日	久慈農林高校、久慈水産高校に分離独立
４月１日	アレン短期大学開校
６月６日	県民総合体育大会柔道競技開催
６月30日	山根小学校上戸鎖分校が本校に統合
10月１日	長久保小学校が久慈小学校に統合
10月９日	三船十段銅像建立
10月11～13日	第25回国民体育大会秋季大会柔道競技開催
12月	大川目中学校屋内運動場竣工
昭和46年３月31日	学校給食センター竣工（72,650千円）
４月１日	木売内小、端神小、細野小及び深田小学校小田瀬分校が山根小学校に統合
８月５日	市民総合プール一部竣工、プール開き（44,660千円）
８月25日	市内小中学校全校で完全給食実施
昭和47年４月１日	浜埜小学校が長内小学校に名目統合
４月16日	県立久慈専修職業訓練校開校
６月25日	山根小学校統合校舎竣工（102,700千円）
８月27日	ミュンヘンオリンピック水泳選手団が当市で練習開始
10月10日	「体育の日」記念・第１回市民スポーツ祭り開催
昭和48年５月15日	（旧）市営野球場竣工（69,000千円）
５月25～28日	高体連硬式野球競技開催
６月１日	宇部小学校小倉分校が本校に名目統合
６月10～11日	第４回北奥羽選抜野球大会開催
12月２日	久慈市民庭球場竣工（1,950千円）
12月10日	久慈市民弓道場竣工（2,150千円）
12月24日	長内小学校統合校舎竣工（283,239千円）
12月27日	長内小学校浜埜校舎閉校、本校統合
昭和49年２月24日	第１回久慈・九戸地方郷土芸能祭開催
５月	山根小学校屋内運動場竣工
11月30日	宇部小学校校舎竣工（200,728千円）
昭和50年１月１日	宇部小学校小倉分校閉校、本校統合
６月15日	宇部地区プール竣工（22,950千円）
９月10日	大川目中学校校舎竣工（215,000千円）
昭和51年１月１日	市の「花」「木」「鳥」制定

年　月　日	主　　要　　事　　項
昭和51年１月21日	長内小学校屋内運動場竣工（61,840千円）
６月７日	名誉市民タマシン・アレン氏死去（享年85歳）
６月23日	三崎中学校校舎竣工（169,500千円）
10月10日	県民総参加スポーツ中央大会久慈市で開催
昭和52年２月７日	宇部小学校屋内運動場竣工（50,800千円）
昭和53年３月25日	宇部公民館竣工（56,100千円）
６月４日	第１回久慈市民体育大会開催
７月１日	久慈市民文芸賞顕彰制度を設ける
７月10日	久慈中学校校舎竣工（495,077千円）
８月３日	第32回県中学校野球大会開催
８月５日	大川目地区プール竣工（28,000千円）
昭和54年４月10日	久慈養護学校開設
６月25日	久喜小学校校舎竣工（205,369千円）
７月14日	第31回県民体育大会ソフトボール競技開催
７月19日	長内中学校校舎竣工（381,433千円）
８月10日	久慈高校野球部甲子園初出場
12月19日	枝成沢小学校校舎竣工（59,697千円）
昭和55年１月12日	三崎中学校屋内運動場竣工（65,835千円）
４月１日	久慈高校から久慈商業高校、久慈工業高校が分離独立
12月12日	久喜小学校屋内運動場竣工（68,356千円）
昭和56年１月31日	宇部中学校校舎、屋内運動場竣工（372,390千円）
４月１日	深田小学校が山根小学校に統合
８月５日	小久慈地区プール竣工（36,405千円）
９月５日	第12回世界柔道選手権大会65キロ級で柏崎克彦選手が優勝
11月26日	侍浜中学校校舎、屋内運動場竣工（403,857千円）
昭和57年３月22日	久慈湊小学校増築工事竣工（64,749千円）
４月８日	市立図書館、中央公民館竣工（550,000千円）
７月１日	市民総合プール上屋竣工（35,000千円）
10月16日	夏井中学校校舎竣工（326,987千円）
11月11日	嘉納杯国際柔道大会65キロ級で柏崎克彦５段が優勝
11月13日	小田為綱顕彰碑建立
昭和58年２月18日	第１回中央公民館まつり開催
６月	侍浜小学校校舎竣工
８月４～10日	三船十段生誕百年記念資料展開催
８月７日	第６回岩手県スポーツ少年団柔道大会開催
12月17日	勤労者体育センター竣工、スケート場オープン
昭和59年１月18日	市民柔剣道場竣工（89,000千円）
４月１日	三陸鉄道開業
６月23日	平山小学校校舎竣工（309,691千円）
12月20日	侍浜小学校屋内運動場竣工
昭和60年１月13日	岩手青年の船久慈港出航
４月１日	根井小学校が大川目小学校に統合
６月24日	大川目小学校校舎、屋内運動場竣工（531,119千円）
12月10日	侍浜小学校角柄分校校舎竣工（67,834千円）
昭和61年７月20日	岩場利用の海水プール完成
８月１日	（旧）市営野球場ナイター施設竣工（41,000千円）
８月19日	長内中学校屋内運動場大規模改修竣工（21,600千円）
11月30日	平山小学校屋内運動場竣工（102,153千円）
昭和62年７月６日	姉妹都市フランクリン市との留学生交換派遣団訪米
10月24日	砂鉄資料「たたら館」開館
昭和63年１月13日	岩手青年の船久慈港出航
３月２日	小袖小学校校舎竣工（236,458千円）宇部町23-128-3へ移転
７月９～11日	第40回岩手県民体育大会卓球競技開催
８月23日	姉妹都市フランクリン市から初の英語指導助手着任
９月１日	勤労者体育施設Ｂ型（サン・スポーツランド久慈）竣工（557,145千円）
11月26日	小袖小学校屋内運動場竣工（83,565千円）

年　月　日	主　　要　　事　　項
平成元年３月12日	全日本柔道選手権東北予選大会並びに第40回東北東西対抗柔道大会開催
４月１日	滝中学校が長内中学校に統合
４月１日	久慈養護学校に高等部が設置される
12月20日	市民相撲場竣工（8,343千円）
12月26日	中央公民館久慈湊分館竣工（42,836千円）
平成２年３月13日	山根中学校校舎、屋内運動場竣工（267,971千円）
７月３日	姉妹都市フランクリン市から交換留学生来訪
７月22日	岩手県中学校総合体育大会柔道競技開催
７月29日	第41回北奥羽総合体育大会開催
８月５日	三船十段記念館竣工（639,720千円）
９月29日	久慈中学校屋内運動場大規模改修工事竣工（50,985千円）
12月５日	第１回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成３年２月16日	福祉の村屋内温水プール完成
４月１日	川代小学校が夏井小学校に統合
平成４年３月20日	麦生小・中学校校舎、屋内運動場竣工（336,589千円）
３月27日	小田為綱資料集刊行
５月１日	総合福祉センターオープン
５月２日	こども国際交流のつどい開催
７月20日	長内小学校プール完成（73,200千円）
９月23日	全日本女子柔道選手団強化合宿
12月２日	第２回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成５年２月10日	移動図書館車「ぎんなん号」運行開始
８月15日	久慈商業高校野球部甲子園初出場
９月22日	国民文化祭記念行事開会
10月10日	三船十段記念館文部大臣表彰受賞
10月21日	クライペダ市長歓迎レセプション
平成６年１月４日	勤労者総合福祉センター（小久慈公民館）オープン
２月10日	侍浜小学校角柄分校屋内運動場竣工（125,808千円）
３月25日	夏井中学校屋内運動場竣工（151,629千円）
７月15日	市制40周年記念音楽祭
８月12～16日	帆船日本丸入港（琥珀のまちフェスティバル）
10月16日	第28回岩手県柔道選手権大会開催
11月１日	市制施行40周年記念式典
11月６日	市制施行40周年記念小・中学校音楽祭
11月30日	第３回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成７年７月９日	アレン国際短期大学創立25周年記念式典
７月28日	姉妹都市リトアニア共和国クライペダ市へ日本図書発送
７月28～30日	岩手県青少年武道錬成大会開催
平成８年６月８日	大島英介（元久慈高校校長）さんが第４回森嘉兵衛賞受賞
７月１日	学校適応指導教室（あすなろ塾）開校
７月25～31日	久慈市長姉妹都市クライペダ市訪問
７月28～29日	小田観蛍生誕110周年記念講演会・資料展
８月31日	大川目中学校ナイター施設竣工（14,194千円）
10月４日	第51回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会開催
10月30日	小久慈小学校校舎竣工（999,035千円）
11月26日	第４回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
12月19日	久慈市生涯学習推進本部設置
平成９年６月１日	久慈市営野球場（移転新築）オープン（267,182千円）
６月21～22日	岩手県一般男女ソフトボール選手権大会
７月１日	久慈市民マレットゴルフ場オープン（41,193千円）
７月17日	長内俊雄前久慈市教育長文部大臣表彰受賞
７月23日	クライペダ市使節団来訪
７月24日	国際琥珀の祭典オープニングセレモニー
７月26日	リトアニア民俗舞踊団久慈市公演
８月１日	侍浜地区プールオープン（156,523千円）
９月11日	久慈市文化会館愛称（アンバーホール）・入選賞授与式

年　月　日	主　　要　　事　　項
平成９年11月20日	山根六郷研究会が自治大臣表彰受賞
平成10年２月27日	小久慈小学校校舎屋内運動場落成式
５月１～11日	姉妹都市フランクリン市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
５月21～25日	第45回春季東北地区高等学校野球岩手県大会開催
平成11年１月12日	第５回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
２月３日	久慈市文化会館「アンバーホール」オープン
２月８日	久慈琥珀博物館から世界最大の琥珀製モザイク画「琥珀色の夜明け―久慈」が市に寄贈
２月20日	第１回こはくのまち生涯学習フェスティバル開催
４月26日～５月６日	アメリカ合衆国ワシントン市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
６月28日	アレン記念教会へフランクリン大学より「友好の鐘」寄贈
８月１日	三船十段記念館が日本武道館協議会平成11年度少年武道優良団体表彰
11月５日	久慈中学校ナイター施設竣工（18,509千円）
11月21日	リトアニア音楽祭第九合同演奏会
平成12年１月27日	夏井小学校校舎竣工（335,580千円）
５月１～11日	アメリカ合衆国サンディエゴ市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
６月２～４日	第52回岩手県高等学校総合体育大会ソフトボール競技開催
６月19日	水戸室内管弦楽団「小澤征爾氏指揮」演奏会
７月22～23日	第51回北奥羽総合体育大会開催
８月19～21日	第27回社会人野球日本選手権岩手県大会開催
11月23日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者30万人達成（記念セレモニー）
12月12日	第６回三船十段杯久慈国際親善女子柔道大会開催
平成13年２月10日	夏井小学校校舎落成（屋内運動場含む）
６月５日	第24回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式開催
９月15～17日	第28回岩手県クラブバスケットボール選手権大会
10月19～25日	小田為綱没後百年記念講演会･資料展開催
10月26日	平成13年度生涯学習「県民フェスティバル」開催
平成14年３月28日～４月２日	ケーニヒスブルン市柔道訪問団来訪
５月29日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者50万人達成（記念セレモニー）
10月１日	枝成沢小学校屋内運動場竣工（185,570千円）
10月４日～12日	久慈市柔道交流海外派遣団ドイツケーニヒスブルン市訪問
12月10日	第７回三船十段杯久慈国際親善女子柔道大会開催
平成15年１月20日	新市民体育館改築工事着手
２月７日	久慈市出身の宮野和政新潟大学教授による市民文化講演会「宇宙とニュートリノ」開催
３月18～28日	平成14年度久慈市中学生国際交流海外派遣事業（アメリカ合衆国　８名派遣）
３月25日	久慈市立図書館図書管理システム稼動開始
５月31日～６月１日	第33回岩手県早起き野球選抜大会開催
10月11～13日	第27回岩手県ＯＢ軟式野球大会開催
平成16年４月１日	久慈農林高校、久慈水産高校、久慈商業高校が統合し久慈東高校となる
６月５～６日	市制50周年記念事業　こはくのまちふれあい音楽祭（ＮＨＫ交響楽団公演他）
７月28日	市制50周年記念事業　夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催
８月17日	久慈市民体育館竣工（2,976,000千円）
８月22～23日	久慈市民体育館開館記念事業　第31回東北総合体育大会柔道競技開催
９月17～20日	市制50周年記念事業「小田観蛍展」開催
10月23～24日	第９回ユネスコ運動岩手県大会（久慈大会）開催
11月１日	市制施行50周年記念式典
平成17年３月24日	アレン国際短期大学最後の学生３人が卒業
６月１日	久慈東ロータリークラブ創立10周年・国際ロータリー100周年記念として久慈市文化会館に時計塔寄贈
５月29日	久慈渓流に砂子彦三郎の歌碑建立
７月29日～８月４日	日独スポーツ少年団同時交流でドイツの少年が来久
８月６日	久慈地域で26年ぶりの大相撲夏巡業南部久慈場所、栃乃花が郷土に錦
10月１～４日	スポレクいわて2005ソフトバレーボール競技開催

旧山形村

年	主　　要　　事　　項
昭和22年	川井中学校創立（戸呂町、荷軽部、繋、日野沢、来内の５分校設置）
	霜畑中学校創立（小国分校設置）
昭和23年	久慈農業高等学校山形分校（定時制昼間部）創立（山形小学校へ併設）
昭和24年	霜畑中学校小国分校　仮校舎新築
	川井中学校、同校戸呂町分校及び荷軽部分校の３校が校舎新築
	久慈農業高等学校山形校が、久慈高等学校山形分校（定時制昼間部）と改称
昭和25年	川井中学校来内分校　校舎新築
昭和26年	霜畑中学校　校舎新築移転
	川井中学校繋分校及び日野沢分校の校舎新築
	山形村公民館設置
	第１回山形村成人式挙行
昭和27年	川井中学校戸呂町分校、荷軽部分校、繋分校、日野沢分校及び来内分校が独立し、それぞれ戸呂町中学校、荷軽部中学校、繋中学校、日野沢中学校及び来内中学校となる
	霜畑中学校小国分校が小国中学校となる
	戸呂町中学校　校舎増築
	教育委員会発足
昭和28年	荷軽部小学校来内分校が来内小学校となる
	戸呂町中学校　講堂新築
	荷軽部小学校　校舎新築
昭和29年	川井小学校を山形小学校と改称
	川井中学校を山形中学校と改称
	小国中学校　校舎新築
	霜畑中学校　講堂新築
	日野沢小学校　校舎新築
昭和30年	小国小学校　校舎新築
昭和31年	移動公民館開設
昭和32年	山形中学校校舎　新築移転
昭和33年	山形小学校　学校林造成（約５ha）
	山形中学校　校舎焼失
	小国小中学校　講堂新築
昭和34年	来内小中学校　講堂新築
昭和35年	山形中学校　校舎再建移転
昭和38年	小国小中学校　全国へき地教育研究大会分科会場として公開
	村内小中学校でミルク給食始まる
昭和39年	霜畑小学校　校舎新築
	繋小中学校　校舎新築
昭和40年	来内小中学校　校舎新築
昭和41年	へき地教育センター開所
	戸呂町小中学校で移動教育庁実施
	村内小中学校でパン給食始まる
昭和43年	来内中学校　校舎改増築
昭和44年	学校給食センター方式による完全給食始まる
	霜畑、小国学区　山林大火災は発生、学校林類焼
昭和45年	日野沢中学校が山形中学校に統合　山形中学校日野沢校舎となる
	小国自然愛護少年団結成
昭和46年	山形村総合開発センター（庁舎複合施設）新築
	山形中学校日野沢校舎廃止（実質統合）
	山形村公立学校建物統合計画審議会設置条例公布
昭和47年	山形小学校　校舎新築
	久慈高校山形分校　旧役場庁舎に移転
	山形村公立学校建物統合計画審議会に「山形中学校統合計画について」を諮問。同審議会から答申が出される。
昭和48年	山形小学校　体育館新築
	戸呂町小中学校　体育館新築
	久慈高校山形分校が全日制に転換

年	主　　要　　事　　項
昭和49年	小国自然愛護少年団、全国植樹祭参加（松尾村）
昭和51年	久慈高校山形分校校舎完成
昭和52年	荷軽部小学校　体育館新築落成
	村の「花」「鳥」「木」制定
昭和55年	戸呂町中学校　工作室、教員住宅２棟焼失
昭和56年	山形村学校建物統合計画審議会から中学校統合についての最終答申がなされる（建物の規模・構造等）
	来内小学校　グラウンド拡張工事
	村内各学校で岩手県へき地教育研究大会開催
	来内中学校　校舎（一部）･体育館焼失
	統合山形中学校準備委員会発足
昭和57年	来内小学校　体育館新築落成
昭和58年	山形、戸呂町、繋、荷軽部及び来内の５中学校が統合し、山形中学校が開校する。校舎新築記念式典挙行
	移動図書館車「しらかば号」運行開始
	旧山形中学校のグラウンドを山形小学校に転用
昭和59年	戸呂町小学校　プール完成
	Ｂ＆Ｇ海洋センター完成
昭和60年	荷軽部小学校　校舎新築落成記念式典挙行
昭和61年	日野沢小学校　校舎・体育館新築落成記念式典挙行
	荷軽部小学校森林愛護少年団結成
	短角牛給食開始
昭和62年	山形小学校　校花バラ園造成
	霜畑小学校　校舎大規模改修工事
	かわい児童館完成（新築移転）
昭和63年	戸呂町小学校　校舎・体育館完成
昭和64年	村制施行百周年式典開催
平成２年	小国中学校が山形中学校に統合
	山形村初の英語指導助手を迎える
	日野沢小学校森林愛護少年団結成
	山形村教育委員会表彰規定実施基準を制定し、教育表彰が始まる
平成３年	小国小学校　校舎体育館新築落成記念式典
	山形小学校　校舎増築・大規模改修工事
平成４年	山形村中高生海外研修派遣事業が始まる（以降、毎年派遣）
平成５年	小国小学校　プール落成
	来内小学校　プール落成
平成７年	谷地仁さん（栃乃花）が大相撲入り。夏場所で序の口優勝
平成８年	山形村小中学校文化活動交流会が始まる
	屋内ゲートボール場落成
平成10年	山形村山村文化交流センター「おらほーる」落成
平成12年	栃乃花が夏場所で初入幕。12勝３敗で敢闘賞と技能賞を受賞
平成13年	繋小学校完成　初の山村留学生受入
	平庭高原パークゴルフ場がオープン
平成14年	学校給食センター新築移転
	霜畑小学校屋内運動場新築
平成17年	野外体験学習の受け入れ本格開始

※　主要事項は、戦後の新教育制度移行後とした。

久慈市

年　月　日	主　　要　　事　　項
平成18年３月６日	久慈市と山形村が合併し、「久慈市」が誕生
４月９日	長内小学校の余裕教室を利用し学童保育所が開所
６月３日	合併記念式典挙行
６月２～４日	第58回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技開催
７月25日	ブックスタート事業開始
10月７～８日	「宝くじスポーツフェアはつらつママさんバレーボール」開催
10月21～22日	第61回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会開催
11月12日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者100万人達成（記念セレモニー）
平成19年１月９日～20日	平成18年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
４月１日	久慈湊小学校学童ひまわりクラブが開所
６月23～24日	第38回全国ママさんバレーボール大会岩手県予選会開催
６月29日～７月１日	第59回岩手県民体育大会卓球競技開催
11月８日	久慈市体育指導委員協議会全国体育指導委員連合優良団体表彰受賞
11月18日	八戸・二戸・久慈の三圏域連携音楽祭「こはくのまち久慈音楽会」開催
12月21日	来内小学校校舎新築工事竣工
平成20年１月７日～18日	平成19年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
１月11日	長内中学校（旧久慈商業高校）大規模改修工事竣工
１月11日	たたら館の収蔵資料が市に寄贈
１月16日	長内中学校移転記念式典、創立60周年記念式典並びに祝賀会開催
１月19日	来内小学校と来内保育園の新たな学び舎を祝う式開催
８月６日	第30回全国中学校軟式野球大会東北予選久慈大会開会式
９月23日	おらほーる開館10周年記念・日本各地の唄探しの旅
10月４～５日	第61回東北・北海道対抗柔道大会、歓迎レセプション
10月18日	NHK-FM「ベストオブクラシック」公開録音
11月８日	来内小学校校舎竣工（273,208千円）
11月18日	トップアスリート派遣事業
平成21年１月５日～15日	平成20年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
２月５日	岩手大学地域連携フォーラム
４月１日	麦生小学校が平山小学校、侍浜小学校へ統合
４月１日	麦生中学校が夏井中学校、侍浜中学校へ統合
４月１日	霜畑中学校が山形中学校へ統合
４月28日	歴史民俗・資料室の一般公開
５月22日	第１回久慈市小中学校音楽発表会
６月５日	スクールギャラリーお披露目会
８月11日	学校給食センター竣工（1,478,265千円）
９月27日	第43回岩手県柔道選手権大会並びに東西対抗柔道大会
10月24日	日本細菌学会出張講演会
10月25日	第62回岩手芸術祭　映像フェスティバル
11月29日	水戸室内管弦楽団「小澤征爾氏指揮」公演
平成22年３月26日	日野沢少年消防クラブが全国少年消防クラブ運営協議会長表彰（消防庁長官表彰）を受賞
４月１日	枝成沢小学校が久慈小学校と統合
	中央公民館枝成沢分館が開所
	県立久慈高等学校山形校が本校へ統合
４月４日	小久慈学童保育所「たんぽぽクラブ」が開所
４月15日	国民体育大会軟式野球競技開催準備委員会設立
５月16日	あーとびる麦生開村式典
６月６日	小田観榮歌碑建立除幕式
６月10日	東北総合体育大会柔道競技久慈実行委員会・岩手国体柔道競技開催準備委員会設立総会
６月26日	岩手県レディースソフトボール大会
８月21日	第37回東北総合体育大会柔道競技開会式
９月４日	第39回岩手県PTA研究大会久慈大会
10月３日	第12回岩手県空手道選手権大会

年　月　日	主　　要　　事　　項
平成22年12月12日	平成22年度岩手県民俗芸能大会
12月23日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者150万人達成（記念セレモニー）
平成23年１月７日～18日	平成22年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月11日	東日本大震災発災
４月１日	日野沢小学校が山形小学校と統合
	繋小学校が山形小学校と統合
７月16日	岩手県中学校総合体育大会卓球競技
９月11日	ＮＨＫのど自慢
10月９日	全国スポレク開催記念事業第６回岩手県＆青森県ソフトバレーボール交流大会
平成24年１月10日～20日	平成23年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
２月19日	宝くじスポーツフェア「はつらつママさんバレーボールin Kuji」バレーボール教室
３月11日	久慈市東日本大震災復興祈念式
４月１日	戸呂町小学校が山形小学校と統合
	荷軽部小学校が山形小学校と統合
	山根小学校が山根中学校内に移転
８月25日	久慈市山形Ｂ＆Ｇ海洋センター「水泳講習会・特別講演会」
平成25年１月７日～17日	平成24年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月３日	平成25年全日本柔道選手権大会東北予選会・平成25年全日本女子柔道選手権大会・第64回東北東西対抗柔道大会
４月１日	侍浜小学校角柄分校が侍浜小学校と統合
６月７日	久慈小学校校舎竣工（1,623,607千円）
平成26年１月６日～16日	平成25年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月４日	夏井公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
４月１日	山根小学校が小久慈小学校と統合
	山根中学校が長内中学校と統合
11月17日	久慈小学校屋内運動場竣工（677,276千円）
平成27年１月５日～15日	平成26年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
８月６日	三船久蔵十段出生の地記念碑除幕式
８月22日～23日	第42回東北総合体育大会柔道競技（希望郷いわて国体柔道競技リハーサル大会）
10月15日	タマシン・アレン先生来日100周年記念事業
平成28年１月４日～14日	平成27年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
２月28日	久慈市スポーツ少年団創設50周年記念式典
３月３日	山根公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
４月10日	ＮＨＫのど自慢
５月22日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者200万人達成
８月30日	台風第10号発災
10月８日～10日	希望郷いわて国体柔道競技
11月６日	第１回久慈あまちゃんマラソン大会
11月29日	「アレン記念館」登録有形文化財（建造物）に登録
平成29年１月７日～17日	平成28年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月１日	大川目公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
４月１日	市立公民館が市民センターに移行
	長内学童保育所「第２わんぱくクラブ」が開所
	大川目学童「根っこクラブ」が開所
９月24日	第２回久慈あまちゃんマラソン大会

年　月　日	主　　要　　事　　項
平成30年１月６日 ～16日	平成29年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月８日	小久慈市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
４月１日	小国小学校が山形小学校と統合
９月30日	第３回久慈あまちゃんマラソン大会
11月２日	侍浜市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
平成31年１月８日 ～17日	平成30年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
３月５日	復興「ありがとう」ホストタウン登録（リトアニア共和国）